



1985～1986年度

国際ロータリー第251地区

地区要覧

1986.10.6

ガバナー 望 月 武 義

地 区 要 覧 正 誤 表

大項目	中 項 目	訂 正 箇 所
目 次	4. 国 際 奉 仕	2) 海外地区間との姉妹……の次に、 <u>提携の状況……</u> を加筆
	9. そ の 他	8) の b) クラブ活動・活性貢献賞……の活性の次に <u>化……</u> を挿入 9) のメモリアル・コントロール・ピューター……を「 <u>メモリアル・コントリピューター</u> 」……と訂正
本 文	1. 地区の現勢	P 1 2) の扇を扉に訂正 P 2 3) の四大奉仕部門……委員名を次の通り変更 <u>クラブ奉仕の◎寺田茂己(伊達)は途中退会され西沢良知(赤平)が代行することとなったので◎印を付す</u> <u>職業奉仕の◎石家久一郎(砂川)は期中で死亡し、石黒潤平(江別)は途中退会したので、新見 健(蘭越)が代行することとなったので◎印を付す</u>
	2. 地区内行事	P 8 1) 地区大会の登録人員のうち、ローターアクト、インターアクト、財団学友、米山奨学生、G. S. E学友及び交換学生……の合計数98名とあるを72名に訂正
	3. 青少年奉仕	P 17 3) ローターアクトの(e)韓国ローターアクト研修旅行団来訪……の2行目……5日雪祭ク……とあるを <u>5日雪祭り</u> と訂正し(f)の行の末尾参の次に <u>照</u> を加入
	4. 国 際 奉 仕	P 25 6) 第1回冬期アジア大会への協力の項3行目協力方をのををのに訂正し、4行目篤充の充を <u>志</u> に訂正 P 27 9) の第4回日比フレンドショップ・ワークショップへの参加の項、下から4行目——予このこを <u>て</u> に訂正
	8. 地 区 資 金 収支決算書	P 64 地区資金会計処理についての一考察 1. ロータリーにおける地区資金会計の処理原則1行目、原案……とあるを <u>原資</u> に訂正し、4行目の…把握処理とする……とあるを……把握処理をすると訂正し、 <u>るの。</u> を取る 2. 今日までの地区運営資金、予算編成の実態の項、下から5行目末尾の歷程……とあるを <u>左程</u> ……と訂正 3. 1985' 86～年度のタイトルを <u>1985～' 86年度</u> ……と改め、文中1行目末尾の……に手記……とあるを…… <u>な方法</u> ……に訂正 P 65 (1) 2行目、科目小分類の科目の次に……に……を挿入

大項目	中 項 目	訂 正 箇 所
	9. そ の 他	(4) 3行目はじめの、定額とあるを……<u>実額</u>に訂正 (5) 1行目……行っている。……の<u>るの。</u>をとる (6) 4行目はじめの……表示するが<u>のが</u>を……<u>か</u>に訂正 (7) P65の下から2行目、行うと、のピリオドをとる P67 2) 国外地区並に海外クラブとの交信 ①、②の文中、幹施とあるを……<u>幹旋</u>に訂正 P72 <u>e) 地区委員会開催状況</u> の項文中最後の参の次に……<u>照</u> を加入 P75 「鍵となった人物」に対するカドマンR I会長賞の推せん 事由の項、下から2行目地域社会の……の<u>の</u>の前に……<u>へ</u>… …を挿入 P77 8) 地区ガバナー特別表彰の札幌手稲RCの項、下から2 行目はじめの正の次に……<u>常</u>を挿入 栗沢RCの1行目甚少とあるを……<u>渺い</u>……に訂正 余市RCの下から2行目、保持している。……の<u>。</u>をと る 羽幌RCの下から3行目貢績とあるを……<u>功績</u>……に訂 正 P79 室蘭東RCの2行目後部にある……<u>応える3奉仕活動</u>…… とある<u>3</u>を取る P83 12) 交通安全キャンペーンの文中、下から3行目の具対策 とあるを……<u>具体策</u>……と訂正

地区要覧の発行に寄せて

1985～86年度 国際ロータリー第251地区

ガバナー 望 月 武 義

この要覧は1985～86ロータリー年度における各種記録を総集したものであります。地区ガバナーの月信第14号では、地区内全ロータリアンと共に歩み続けて参りました過去1ケ年間の顧みて、その反省や感懐を含めて書き綴らせて頂きましたが、この地区要覧では、1年間の地区活動の歴史を出来る限り正確な記録として捉え、これを後世に引継ぐことに重点を置いて編集をさせて頂きました。

地区における各年度の活動を各々の年度において取纏め、地区要覧として保存することは1983～84山賀ガバナー年度から実施に移され、竹山、河邨両パストガバーの年度を経て私の年度へと継承され、曲りなりにもこの要覧を発行することが出来、正直なところ肩の荷がおりたような満足感に浸されているところであります。

私共はこの1年間、私共年度のR I会長をつとめられたエドワード・F・カドマン氏より、兎もすれば安逸を貪り、兎もすれば妥性に陥り勝ちな、私共ロータリアンの胸を抉り、心に滲みるような「You are the key」「あなたが鍵です」……という素晴らしいテーマを与えてもらいました。

私共は、このテーマである「良き鍵」となるために、文字通り全力投球を続けて参りました、そして、永遠の生命を持ち続けるであろうロータリー歴史の一齡を綴ることが出来、これを次年度の三浦ガバナーに引継ぐこととなりましたことを無上の喜と受けとめているところでございます。この1年間温かい友情によって支えて頂いた地区内全ロータリアンに対し限り無い謝意を表させて頂くと、同時に、皆様のご健勝と、ご活躍をお祈りさせて頂き、地区要覧発行に当ってのご挨拶とさせて頂きます。

本当に有難うございました。

地 区 要 覧 目 次

1. 地 区 の 現 勢	1
1) R I 会 長 テ ー マ	1
2) 地 区 テ ー マ	1
3) 地 区 組 織 図 表	2
4) クラブ別会員数の推移	3
5) クラブ別年間出席率一覧表	4～5
6) 地区平均年齢一覧表	6～7
2. 地 区 内 行 事	8
1) 地 区 大 会	8
2) 地 区 協 議 会	8
3) クラブ会長エレクト研修セミナー	8
4) 都市連合討論会（分区域 I G F）	9
5) ガバナー公式訪問日程表	10
3. 青 少 年 奉 仕	12
1) 青少年指導者養成セミナー（R Y L A）	12
2) インターアクトクラブ	15
3) ローターアクトクラブ	16
4) インターアクト・ローターアクトクラブ一覧表	17
4. 国 際 奉 仕	19
1) 地区内クラブの海外姉妹提携の状況	19
2) 海外地区間との姉妹	19
3) 国際青少年交換学生	20
4) 世界社会奉仕（W C S）プロジェクトの状況	23
5) フィリッピン台風災害見舞	25
6) 第1回冬期アジア大会への協力	25
7) 平和への手紙コンテストへの参加	26
8) 海外地区年次大会への参加	27
9) 第4回日比フレンド・シップワークショップへの参加	27
5. ロ ー タ リ ー 財 団	28
1) 財団への年間、累計寄附一覧表	28～29
2) 新ポールハリスフェロー	30
3) ローターリー財団奨学生	31～32
4) ローターリー財団学友名簿	33～36

5) G S E受入れチームメンバー	37
6) 第715地区G S Eチーム行動表	38～45
7) メキシコ・コロンビア災害地への義援金	45
6. 米 山 記 念 奨 学 会	46
1) 米山記念奨学会寄附金納入明細書	46～48
2) 米 山 記 念 奨 学 生	49～51
3) 米山功労関係	51～52
(a. 米山功労者 b. 米山功労クラブ c. 1,000万円達成クラブ)	
7. ロータリー情報資料室	53
1) 情報資料室月報・各号の主な内容	53
2) 情報資料室の備え付資料	54
8. 地 区 資 金 収 支 決 算 書	55～65
9. そ の 他	66
1) 地 区 外 公 式 行 事	66～67
2) 国外地区並に海外クラブとの交信	67
3) 地区委員会開催状況	67～72
4) 記 念 式 典 開 催 状 況	72
5) 物 故 会 員	73
6) 分区代理・分区編成クラブ・幹事一覧表	74
7) 「鍵となった人物」に対するカドマンR I 会長賞	75
8) 地区ガバナー特別表彰	76～80
a) 会員増強貢献賞	
b) クラブ活動・活性貢献賞	
c) ローターアクト・インターアクトクラブに対する特別表彰	
d) 婦人の組織化、インナフイールイワミザワの設立	
9) メモリアル・コントロール・ピューターに対する表彰	80
10) アンケート実施	81
a) ロータリーはこれでよいのか	
b) 婦人の組織化アンケート	
11) カドマンR I 会長より望月ガバナーに感謝状贈られる	82
12) 交通安全キャンペーンについて	83
13) 地区内各月実施行事内容	84～86
14) 1985～86ガバナー月信目次一覧表	87～88
15) 地区発刊物について	89
16) ガバナー事務局	89

1. 地区の現勢

1) RI 会長テーマ



1985-86年度
国際ロータリーのテーマ

YOU ARE THE KEY

あなたが鍵です



1985-86国際ロータリー会長
エドワード F・カドマン

アメリカ、ワシントン州
ウエナチRC

2) 地区テーマ「地域に奉仕の扇を開こう。」

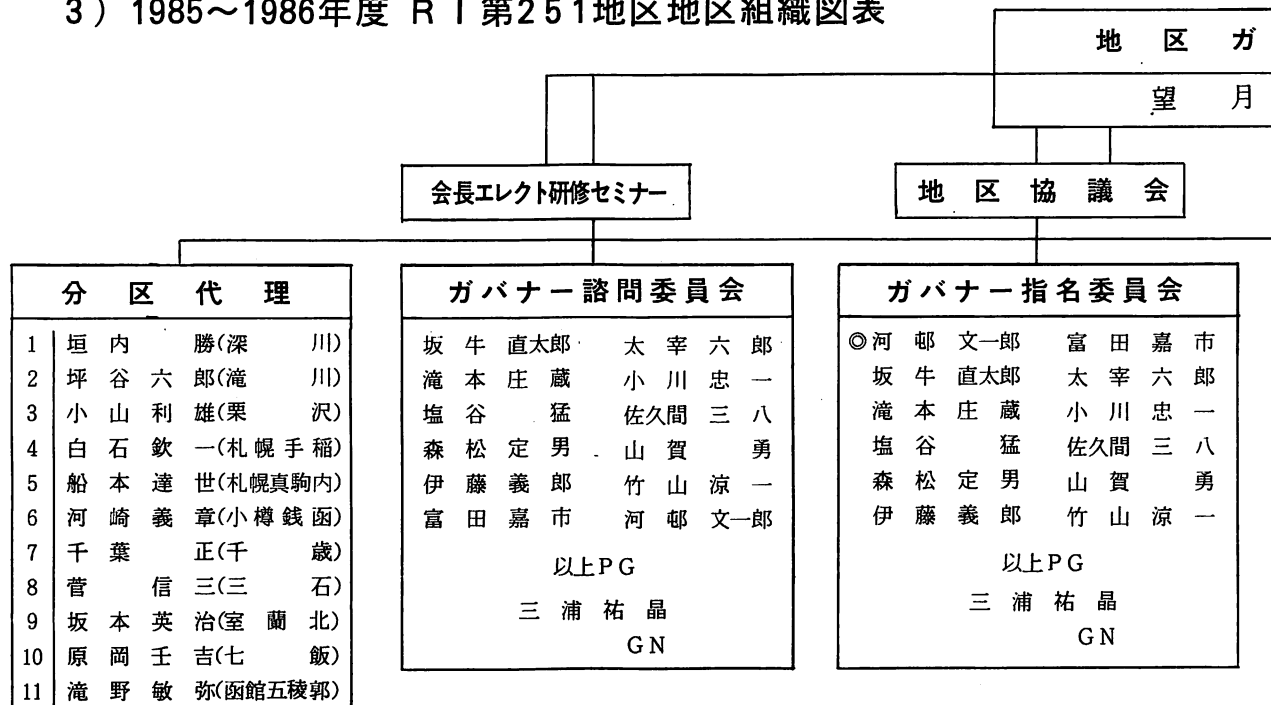
3) 地区組織図

4) クラブ別会員数の推移

5) 月間、年間出席率

6) 第251地区平均年齢一覧表

3) 1985～1986年度 R I 第251地区地区組織図表



地区カウンセラー				
四大奉仕部門				
クラブ奉仕	職業奉仕	社会奉仕	国際奉仕	青少年活動
カウンセラー 竹山 涼一(P G)	カウンセラー 富田 嘉市(P G)	カウンセラー 佐久間三八(P G)	カウンセラー 塩谷 猛(P G)	カウンセラー 森松 定男(P G)
◎寺田 茂己(伊 達) 西沢 良知(赤 平) 立川 一二(岩 見 沢) 白石 欽一(札幌手稲)	◎石家久一郎(砂 川) 石黒 潤平(江 別) 新見 健(蘭 越) 小山 利雄(栗 沢)	◎宮崎 善夫(苫 小 牧) 後藤 三雄(美 唄) 渡部秀次郎(函館亀田) 河崎 義章(小樽銭函)	◎河邨文一郎(P G) 石井禧八朗(札幌 西) 洪 悦郎(札幌 北) (国際共同委員会) ◎塩谷 猛(P G) 森松 定男(P G) 河邨文一郎(P G) 石井禧八朗(札幌 西) (世界社会奉仕委員会) ◎石井禧八朗(札幌 西) 原崎 博(札幌 南) 伏木 忠了(札幌 西) 本田 勇(札幌 真駒内) 小林米三郎(栗 山) 戸部 謙一(札幌 西) (青少年交換委員会) ◎都留美都雄(札幌 北) 畑中 俊介(札幌 南) 田中 宏(札幌 北) 岩城 秀晴(札幌 南) 藤居 周一(札幌 南)	(ライラ委員会) ◎高田 春夫(札幌幌南) 矢橋 温郎(札幌 西) 田中 公(札幌 東) 沢田 豊(岩 見 沢) 高野喜世志(江 別) 秋 実(栗 沢) (インターアクト委員会) ◎田中 公(札幌 東) 山本 正信(札幌 幌) 宮入 紀行(岩 見 沢) 遠藤 広雄(室 蘭 東) 徳島 年久(登 別) 外村 一也(函 館 五稜郭) (ローターアクト委員会) ◎矢橋 温郎(札幌 西) 斉藤 紀一(函 館 北) 中島 勝彦(室 蘭) 金森 邦輝(留 萌) 内村 久吾(岩 見 沢) 宮沢 正(札幌 北)

バ ナ ー		ガバナーノミニー	
武 義		三 浦 祐 晶(札幌北)	
地区大会			
地区資金委員会 ◎五十嵐 與一郎(岩見沢) 加 藤 高 正(札幌北) 川守田 勇 一(札幌西)		地区幹事・会計 幹 事 浅 野 勝 三(岩見沢) 副幹事 河 瀬 登(岩見沢) " 武 蔵 信 一(岩見沢) " 大 居 正 光(岩見沢) " 亀 田 富 三(岩見沢東) " 近 藤 良 一(札幌北) 会 計 片 貝 盛 樹(岩見沢)	
地区情報資料室 ◎越 山 司(札幌) 森 居 清(岩見沢) 佐 藤 鉄 弥(札幌北)		米 山 記 念 奨 学 会 理 事 森 松 定 男(PG) ロータリー文庫運営委員会 ロータリーの友委員会 委員 八 戸 芳 夫(札幌北) 規定審議会代表議員 伊 藤 義 郎(PG)	

及び地区諮問委員会

地 区 特 別 委 員 会

広 報	拡 大	会 員 増 強	ロータリー財団	米 山 奨 学 会
カウンセラー 小川 忠一(P G)	カウンセラー 山賀 勇(P G) 竹山 涼一(P G) 河邨文一郎(P G)	カウンセラー 太宰 六郎(P G)	カウンセラー	カウンセラー 森松 定男(P G)
◎富原 薫(札幌) 山本 達雄(札幌) 花田 昂樹(札幌) 渡辺喜久雄(札幌)		◎松丸 篤蔵(江 別) 垣内 勝(深 川) 坪谷 六郎(滝 川) 小山 利雄(栗 沢) 白石 欽一(札幌手稲) 船本 達世(札幌真駒内) 河崎 義章(小樽銭函) 千葉 正(千 歳) 菅 信三(三 石) 坂本 英治(室 蘭 北) 原岡 壬吉(七 飯) 滝野 敏弥(函 五 稜 郭)	◎西條 正博(札幌) 上井 鉄造(札幌西) 光銭 吉郎(函 館 東) 斉藤 宗男(札幌西北) (財団並に学友委員会) ◎石垣 博美(札幌西) 牧 陽一(岩見沢) 佐藤 章(札幌北) 浜口 貞雄(小 樽 南) (G S E 委 員 会) ◎洪 悦郎(札幌北) 伊藤 千秋(札幌西) 大久保五郎(札幌北) 根田 満(岩見沢) 土谷 茂樹(江 別) 岡田 泰紀(当 別) 岡本 皓(滝 川)	◎田畑 武夫(札幌南) 笹原 克己(札幌西) 三谷栄四郎(岩見沢) 八戸 芳夫(札幌北) 市川 芳夫(函 館 北) 斉藤 久名(札幌西) 佐藤 健次(岩見沢東)

4) クラブ別会員数の推移

分 区	クラブ名	会 員 数		
		期 首	期 末	増 減
第 一 分 区	深 川	62	72	+10
	羽 幌	42	43	+ 1
	妹 背 牛	20	20	0
	小 平	10	10	0
	留 萌	99	106	+ 7
分 区 小 計		(233)	(251)	(+18)
第 二 分 区	赤 平	49	51	+ 2
	芦 別	56	57	+ 1
	砂 川	59	62	+ 3
分 区 小 計	滝 川	88	93	+ 5
		(252)	(263)	(+11)
第 三 分 区	美 唄	42	42	0
	江 別	73	84	+11
	岩 見 沢	77	83	+ 6
	岩 見 沢 東	32	33	+ 1
	栗 沢	42	47	+ 5
	栗 山	55	57	+ 2
分 区 小 計	当 別	37	38	+ 1
		(358)	(384)	(+26)
第 四 分 区	札 幌	158	159	+ 1
	札 幌 北	101	100	- 1
	札 幌 西	133	136	+ 3
	札 幌 西 北	52	52	0
分 区 小 計	札 幌 手 稲	66	70	+ 4
		(510)	(517)	(+ 7)
第 五 分 区	札 幌 東	134	143	+ 9
	札 幌 幌 南	98	101	+ 3
	札 幌 真 駒 内	49	49	0
	札 幌 南	124	135	+11
分 区 小 計	新 札 幌	35	40	+ 5
		(440)	(468)	(+28)
第 六 分 区	岩 内	53	56	+ 3
	俱 知 安	38	39	+ 1
	小 樽	104	110	+ 6
	小 樽 南	72	78	+ 6
	小 樽 銭 函	21	22	+ 1
	蘭 越	24	22	- 2
分 区 小 計	余 市	46	46	0
		(358)	(373)	(+15)

分 区	クラブ名	会 員 数		
		期 首	期 末	増 減
第 七 分 区	千 歳	95	97	+ 2
	恵 庭	44	43	- 1
	北 広 島	25	24	- 1
	白 老	27	29	+ 2
	苫 小 牧	89	83	- 6
	苫 小 牧 北	56	64	+ 8
分 区 小 計		(336)	(340)	(+ 4)
第 八 分 区	え り も	23	28	0
	三 石	20	19	- 1
	様 似	33	35	+ 2
	静 内	55	55	0
分 区 小 計	浦 河	53	52	- 1
		(184)	(184)	(0)
第 九 分 区	伊 達	59	62	+ 3
	室 蘭	97	99	+ 2
	室 蘭 東	60	65	+ 5
	室 蘭 北	56	58	+ 2
	登 別	52	50	- 2
分 区 小 計	洞 爺 湖	21	19	- 2
		(345)	(353)	(+ 8)
第 十 分 区	函 館	121	119	- 2
	函 館 亀 田	43	48	+ 5
	森	31	32	+ 1
	七 飯	26	37	+11
分 区 小 計	長 万 部	32	26	- 6
		(253)	(262)	(+ 9)
第 十 一 分 区	江 差	27	29	+ 2
	函 館 五 稜 郭	59	57	- 2
	函 館 東	81	77	- 4
	函 館 北	65	64	- 1
分 区 小 計	松 前	11	11	0
		(243)	(238)	(- 5)
合 計		3,512	3,633	+121

5) クラブ別年間出席率一覧表

分 区	月 クラブ名	'85年						'86年						年間	順位	会 員 数	
		7 月	8 月	9 月	10 月	11 月	12 月	1 月	2 月	3 月	4 月	5 月	6 月	平均		期 首	期 末
第 一 分 区	深 川	90.93	88.86	91.94	89.53	88.17	96.25	93.66	92.94	93.75	95.53	93.78	89.29	92.05	39	62	72
	羽 幌	81.61	82.37	95.96	92.37	81.53	86.31	84.09	88.81	84.15	91.57	92.38	83.53	87.06	51	42	43
	妹 背 牛	92.02	90.00	91.25	92.00	93.75	93.75	93.30	96.25	87.50	93.00	83.42	93.54	91.65	40	20	20
	小 平	90.22	89.08	90.91	90.91	88.64	88.63	90.00	85.00	77.50	85.00	94.00	87.50	88.12	47	10	10
	留 萌	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1	99	106
分 区 小 計		90.96	90.06	94.01	92.96	90.42	92.99	92.21	92.60	88.58	93.02	92.72	90.77	91.78	⑧	233	251
第 二 分 区	赤 平	91.37	93.60	97.87	97.87	93.62	95.72	91.66	97.16	93.08	90.42	94.68	95.10	94.35	33	49	51
	芦 別	100	99.27	99.56	100	99.65	99.54	100	100	99.37	100	100	98.60	99.67	7	56	57
	砂 川	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1	59	62
	滝 川	97.00	97.91	98.37	96.00	95.98	97.50	95.50	94.40	95.39	96.02	93.55	96.40	96.17	24	88	93
分 区 小 計		97.09	97.70	98.95	98.47	97.31	98.19	96.79	97.89	96.96	96.61	97.06	97.53	97.55	③	252	263
第 三 分 区	美 唄	96.96	96.02	95.02	93.29	95.73	96.34	96.29	95.24	92.85	99.40	95.72	93.43	95.52	25	42	42
	江 別	92.21	88.16	92.30	93.36	90.17	90.67	89.56	86.23	88.99	91.07	89.47	90.25	90.20	43	73	84
	岩 見 沢	93.32	93.38	96.00	95.05	95.10	96.48	94.55	95.57	92.08	95.92	96.59	96.09	95.01	28	77	83
	岩 見 沢 東	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1	32	33
	栗 沢	89.53	88.69	94.64	89.53	91.07	89.29	93.18	92.61	91.48	89.04	90.96	87.77	90.65	42	42	47
	栗 山	94.55	96.32	96.78	97.10	98.21	98.07	96.63	95.51	95.76	96.23	95.75	96.23	96.43	22	55	57
第 四 分 区	当 別	97.84	100	100	100	100	100	97.36	98.24	98.03	96.92	96.71	97.37	98.54	14	37	38
	分 区 小 計	94.06	94.65	96.39	93.76	95.75	95.84	95.37	94.77	94.17	95.51	95.03	94.45	94.98	④	358	384
	札 幌	99.21	99.20	97.92	98.08	98.71	98.51	98.91	98.56	98.08	98.82	98.68	98.29	98.58	13	158	159
	札 幌 北	99.00	98.78	98.10	98.56	97.78	97.70	99.51	99.26	99.62	98.31	98.40	99.02	98.67	12	101	100
	札 幌 西	97.51	99.23	98.48	97.71	97.36	96.82	98.46	99.23	97.89	97.70	98.83	97.72	98.08	18	133	136
第 五 分 区	札 幌 西 北	99.08	98.49	99.05	99.52	100	98.08	100	99.54	99.54	99.08	99.24	99.04	99.22	10	52	52
	札 幌 手 稻	99.62	99.39	98.88	97.75	99.62	97.43	97.84	97.45	98.31	98.24	96.48	97.86	98.24	16	66	70
	分 区 小 計	98.88	99.02	98.49	98.32	98.69	97.71	98.94	98.81	98.69	98.43	98.33	98.39	98.56	①	510	517
	札 幌 東	99.45	99.27	99.45	99.08	99.63	99.08	99.46	99.29	99.12	99.28	99.43	99.29	99.32	9	134	143
第 六 分 区	札 幌 幌 南	99.75	100	98.49	99.50	99.39	99.24	99.75	100	99.33	99.25	99.20	100	99.49	8	98	101
	札 幌 真 駒 内	99.18	97.50	98.04	97.66	98.51	98.49	100	97.93	98.44	98.77	97.92	99.48	98.49	15	49	49
	札 幌 南	99.50	98.97	98.67	98.98	98.93	98.04	98.78	98.57	99.01	98.76	98.64	98.79	98.80	11	124	135
	新 札 幌	96.53	97.30	92.11	94.08	94.03	93.75	97.30	95.52	97.95	94.36	94.97	96.86	95.40	26	35	40
分 区 小 計		98.88	98.61	97.35	97.86	98.01	97.72	99.06	98.26	98.77	98.08	98.03	98.88	98.29	②	440	468
第 六 分 区	岩 内	88.78	85.30	89.29	85.20	81.12	81.37	76.96	81.37	84.07	76.72	81.45	78.41	82.50	57	53	56
	俱 知 安	86.80	91.20	91.20	93.60	88.80	90.80	92.30	92.30	88.50	94.90	95.40	91.00	91.40	41	38	39
	小 樽	98.58	97.48	97.70	98.38	97.77	97.28	96.81	97.69	95.87	96.80	96.78	97.52	97.39	20	104	110
	小 樽 南	97.49	95.66	93.17	97.73	93.33	93.57	94.73	96.82	93.81	95.35	95.16	93.94	95.06	27	72	78
	小 樽 銭 函	91.55	86.96	90.23	90.22	86.38	87.53	85.10	84.50	86.91	90.48	97.14	91.67	89.06	45	21	22

分 区	月 クラブ名	'85年 7月	8月	9月	10月	11月	12月	'86年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	年間 平均	順 位	会 員 数	
																期 首	期 末
	蘭 越	82.97	85.21	89.13	86.95	82.60	86.96	89.13	84.78	81.15	82.61	81.74	83.70	84.74	54	24	22
	余 市	94.80	97.80	92.80	99.60	95.57	95.00	97.80	93.20	90.80	93.90	88.10	92.90	94.36	32	46	46
	分 区 小 計	91.57	91.37	91.93	93.10	89.25	90.36	90.40	90.09	88.73	90.11	90.82	89.88	90.63	㊟	358	373
第 七 分 区	千 歳	98.42	97.45	97.62	96.78	94.11	95.69	97.59	97.30	96.77	95.73	96.24	94.59	96.52	21	95	97
	恵 庭	94.00	94.10	97.00	94.28	90.00	95.12	93.30	94.10	90.10	91.00	92.80	94.60	93.37	34	44	43
	北 広 島	86.46	86.67	88.54	91.67	86.71	95.74	87.50	85.58	81.00	87.35	82.60	85.65	87.12	50	25	24
	白 老	85.10	86.25	82.48	88.50	88.30	90.10	94.00	92.30	94.00	88.00	87.50	82.05	88.22	46	27	29
	苫 小 牧	95.13	93.82	95.61	94.33	95.20	96.96	94.59	93.69	94.54	96.42	93.38	89.34	94.42	31	89	83
	苫小牧北	98.24	97.81	98.30	98.97	98.79	96.13	97.59	98.37	99.21	97.98	97.55	98.82	98.15	17	56	64
	分 区 小 計	92.89	92.68	93.26	94.09	92.18	94.96	94.10	93.56	92.60	92.75	91.68	90.84	92.97	㊠	336	340
第 八 分 区	え り も	70.70	91.30	71.80	73.90	73.90	75.95	79.34	82.62	82.62	83.70	79.34	78.30	78.62	59	23	23
	三 石	80.00	85.00	85.00	80.00	80.00	85.00	80.26	84.21	83.15	81.57	87.71	83.15	82.92	56	20	19
	様 似	74.09	76.85	75.69	77.90	78.37	71.52	71.11	73.03	78.09	79.28	86.28	87.13	77.45	60	33	35
	静 内	97.09	95.91	98.00	96.00	94.00	90.43	84.00	90.00	91.49	94.00	92.00	92.00	92.91	36	55	55
	浦 河	100	75.60	100	96.15	92.26	100	96.15	96.08	90.38	98.08	88.68	100	94.45	30	53	52
	分 区 小 計	84.38	85.73	86.10	84.79	83.71	84.58	82.17	85.19	85.15	87.33	86.80	88.12	85.34	㊡	184	184
第 九 分 区	伊 達	90.00	100	100	100	94.26	96.50	92.75	83.33	85.58	100	93.15	100	94.63	29	59	62
	室 蘭	100	94.00	100	94.00	81.00	83.00	78.00	82.00	84.00	100	75.00	100	89.25	44	97	99
	室 蘭 東	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1	60	65
	室 蘭 北	73.27	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	97.77	19	56	58
	登 別	90.39	90.38	92.81	87.39	87.17	91.63	87.01	86.51	81.41	87.75	86.88	87.00	88.03	48	52	50
	洞 爺 湖	74.29	73.81	100	96.43	100	82.00	76.25	78.09	76.84	84.21	100	82.22	85.35	53	21	19
	分 区 小 計	87.99	93.03	98.80	96.30	93.74	92.19	89.00	88.32	87.97	95.33	92.51	94.87	92.50	㊢	345	353
第 十 分 区	函 館	94.45	94.35	93.90	96.61	95.13	96.78	97.47	97.85	97.14	97.76	96.16	98.48	96.34	23	121	119
	函 館 亀田	83.06	91.51	89.29	89.55	86.95	88.33	88.59	92.39	85.22	91.85	83.33	83.78	87.82	49	43	48
	森	90.00	88.71	90.32	89.70	83.86	80.64	86.67	82.50	80.00	89.33	82.50	81.67	85.49	52	31	32
	七 飯	88.20	91.48	98.99	90.31	89.68	91.91	91.70	92.50	96.50	97.50	92.50	90.25	92.63	37	26	37
	長 万 部	91.50	67.02	71.15	74.10	78.50	88.40	79.60	92.00	78.40	84.50	72.50	85.30	80.25	58	32	26
	分 区 小 計	89.44	86.63	88.73	88.05	86.82	89.21	88.81	91.45	87.45	92.19	85.40	87.90	88.51	㊣	253	262
第 十 一 分 区	江 差	90.36	88.88	86.10	73.26	86.10	84.43	84.47	85.05	82.75	81.03	82.75	86.20	84.28	55	27	29
	函館五稜郭	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1	59	57
	函 館 東	93.00	95.28	93.50	95.25	92.59	92.15	92.09	94.69	92.49	92.02	94.68	90.26	93.17	35	81	77
	函 館 北	93.18	94.63	92.30	89.68	93.72	95.21	93.88	93.85	92.41	90.75	88.37	88.10	92.17	38	65	64
	松 前	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	100	1	11	11
	分 区 小 計	95.31	95.76	94.38	91.64	94.48	94.36	94.09	94.72	93.53	92.76	93.16	92.91	93.93	㊤	243	238
	合 計	92.70	92.50	94.37	93.72	92.68	93.36	92.71	93.03	91.87	93.72	92.77	92.99	93.04		3,512	3,633

6) 第251地区平均年齢一覧表

分 区	ク	ラ	ブ	名	20 歳 代	30 歳 代	40 歳 代	50 歳 代	60 歳 代	70 歳 代	80 歳 代	90 歳 代	平均年齢
第 1 分 区	深			川		4	11	35	9	7			55.6
	羽			幌			21	19	3	1			50.6
	妹	背		牛			4	9	4	3			57.1
	小			平		1	1	3	3	1	1		58.7
	留			萌		16	22	44	17				51.0
第 2 分 区						(21)	(59)	(110)	(36)	(12)	(1)		(54.6)
	赤			平		2	13	12	17	5			56.7
	芦			別		1	14	25	13	5			54.4
	砂			川			17	25	19	2			54.69
	滝			川			34	34	19	5			53
第 3 分 区						(3)	(78)	(96)	(68)	(17)			(54.7)
	美			唄			9	22	9	1			55.3
	江			別		1	15	30	21	4	2		51.1
	岩	見		沢		4	26	23	16	5	3		54.9
	岩	見	沢	東		1	11	11	9				53.0
	栗			沢		1	8	19	9	5			57.1
	栗			山		1	7	25	17	5			57.6
第 4 分 区	当			別		2	12	13	7	3			52.9
						(10)	(88)	(143)	(88)	(23)	(5)		(54.55)
	札			幌		2	19	52	51	28	6		60.55
	札			北		3	19	45	27	6	1		56.0
	札			西		3	17	49	41	20	3		59.7
第 5 分 区	札	幌	西	北		5	15	22	8	2		1	52.5
	札	幌	手	稲		3	25	16	15	4	3		54.82
						(16)	(95)	(184)	(142)	(60)	(13)	(1)	(56.71)
	札			東		3	21	59	38	8	5		58
	札			幌	幌	6	18	36	23	11	4		57
第 6 分 区	札	幌	真	駒	内	1	7	21	15	5			57
	札			幌	南	5	33	51	20	12	3		55.5
	新			札	幌	5	14	9	5	2			50.71
						(20)	(93)	(176)	(101)	(38)	(12)		(55.64)
	岩			内		2	16	23	11	3	1		56.0
第 7 分 区	俱	知		安		3	7	17	11	1			55.4
	小			樽		6	20	42	29	9	3		56.7

6 分 区	小樽南		4	18	14	21	14	1		53.61
	小樽函		1	11	7	3				53.6
	蘭越			9	7	5	3			54.08
	余市		1	16	11	10	8			55.6
			(17)	(97)	(121)	(90)	(38)	(5)		(54.99)
第 7 分 区	千歳		1	37	41	8	8			48.42
	恵庭		2	13	17	6	1			47.69
	北広島		7	9	7	2	1			42.69
	白老			9	12	5	2	1		51.03
	苫小牧			22	32	17	9	4		52.97
	苫小牧北			17	32	13				49.35
			(10)	(107)	(141)	(51)	(21)	(5)		(49.43)
第 8 分 区	えりも			3	8	11	1			58.3
	三石		2	8	5	4		1		52.7
	様似		2	7	12	10	2			53
	静内		5	18	14	18				50
	浦河		1	5	24	16	9			57.5
			(10)	(41)	(63)	(59)	(12)	(1)		(54.3)
第 9 分 区	伊達		1	17	23	14	4			54.53
	室蘭		1	14	39	27	11	5		59.68
	室蘭東			13	22	14	8	3		58.55
	室蘭北		4	19	23	6	4	1		53.22
	登別		2	15	22	9	4			53.94
	洞爺湖		1	2	15	3				54.8
			(9)	(80)	(144)	(73)	(31)	(9)		(55.79)
第 10 分 区	函館		3	39	35	25	17	2		56.3
	函館亀田		7	15	17	7	1			50.3
	森		3	4	15	6	3			55.1
	七飯		3	8	11	6	3			52.5
	長万部		3	8	12	8	1	1		52.8
			(19)	(74)	(90)	(52)	(25)	(3)		(52.8)
第 11 分 区	江差		2	8	12	5				51.4
	函館五稜郭	1	4	19	23	10				51.4
	函館東		3	16	31	21	7	1		57.7
	函館北			21	26	15	3			54.5
	松前		1	2	5	3				55.2
		(1)	(10)	(66)	(97)	(54)	(10)	(1)		(54.08)
合計		1	145	878	1,365	814		55	1	54.33

2. 地区内行事

1) 地区大会

開催月日	1985年9月20日(金) - 22日(日)
開催地	岩見沢市
会場	岩見沢市民会館・同文化センター
ホストクラブ	岩見沢ロータリークラブ
コ・ホストクラブ	岩見沢東ロータリークラブ
参加クラブ	地区内 60クラブ 地区外 2クラブ(9名、家族4名)
登録人員	来賓 42名 地区内会員 1,430名、その他家族 126名 ローターアクト、インターアクト、財団学友、米山奨学生、 GSE学友および交換学生 合計 98名、総数 1,670名
大会テーマ	地域に奉仕の扉を開こう。

2) 地区協議会

開催月日	1986年5月11日(日)
開催地	札幌市
会場	札幌市教育文化会館
ホストクラブ	札幌西北ロータリークラブ
部門別協議	会長、幹事、クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、 ロータリー情報・増強・拡大の7部門

3) クラブ会長エレクト研修セミナー

開催月日	1986年3月9日(日)
開催地	札幌市
会場	札幌パークホテル
ホストクラブ	札幌南ロータリークラブ
参加クラブ	地区内全クラブ(60RC)

4) 都市連合討論会 (分區別 I G F)

	フォーラム・リーダー	開催月日	開催地・会場	ホスト・クラブ	討 議 主 題	登録者数
第1・第2分区合同	垣 内 勝 (第1分区代理) 坪 谷 六 郎 (第2分区代理)	4 月 27 日	滝 川 市 ホテルスエヒロ	滝川ロータリークラブ	ロータリーの今日と明日みのあるクラブ活動	453 名
第 3 分 区	小 山 利 雄 (第3分区代理)	4 月 13 日	栗 沢 町 栗 沢 町 民	栗沢ロータリークラブ	クラブ奉仕部門を含む四大奉仕部門の在り方	216 名
第4・第5分区合同	白 石 欽 一 (第4分区代理) 船 本 達 世 (第5分区代理)	4 月 5 日	札 幌 市 ホ テ ル ヤ マ チ	札 幌 手 稲 ロ ョ タ リ ー ク ラ ブ	ロータリーはこれでよいのか - 各奉仕部門毎の討論	301 名
第 6 分 区	河 崎 義 章 (第6分区代理)	5 月 25 日	小 樽 市 北 海 ホ テ ル	小 樽 錢 函 ロ ョ タ リ ー ク ラ ブ	ロータリーはこれでよいのか - 出席・増強・青少年問題・情報について	140 名
第 7 分 区	千 葉 正 (第7分区代理)	3 月 2 日	千 歳 市 日 航 ホ テ ル	千歳ロータリークラブ	ロータリアンは何 人ぞ - 青少年部門を含め五奉仕部門について分科会毎に好ましい活動についての討論	234 名
第 8 分 区	菅 信 三 (第8分区代理)	2 月 16 日	三 石 町 三石福祉センター	三石ロータリークラブ	四大奉仕部門の好ましい活動の在り方	88 名
第 9 分 区	坂 本 英 治 (第9分区代理)	3 月 30 日	室 蘭 市 中島神社蓬峽殿	室蘭北ロータリークラブ	期待されるKEYになるために - 四大奉仕部門及び新入会員部門について討論	204 名
第10・第11分区合同	原 岡 壬 吉 (第10分区代理) 滝 野 敏 弥 (第11分区代理)	4 月 19 日	函 館 市 ホ テ ル ア カ シ ア	函 館 五 稜 郭 ロ ョ タ リ ー ク ラ ブ	あなたにとってロータリーとは何か	354 名

5) ガバナー公式訪問日程表

クラブ名		会長、幹事、懇談会			クラブ 協議会	例 会 出 席			クラブ名	会長、幹事、懇談会			クラブ 協議会	例 会 出 席		
留 萌	7月9日	火	16:00	17:30	7月10日	水	12:15	室 蘭 東	9月10日	火	16:00	17:30	9月11日	水	12:30	
羽 幌	7月10日	水	16:00	17:30	7月11日	木	12:15	室 蘭	9月11日	水	16:00	17:30	9月12日	木	12:30	
深 川	7月15日	月	16:00	17:30	7月16日	火	12:30	登 別	9月12日	木	16:00	17:30	9月13日	金	12:30	
妹 背 牛	7月16日	火	16:00	17:30	7月17日	水	12:30	函 館 亀 田	9月28日	土	16:00	17:30	9月30日	月	12:30	
小 平	7月17日	水	16:00	17:30	7月18日	木	12:15	函 館 東	9月30日	月	16:00	17:30	10月1日	火	12:30	
赤 平	7月22日	月	16:00	17:30	7月23日	火	12:30	函 館 北	10月1日	火	16:00	17:30	10月2日	水	12:30	
砂 川	7月23日	火	16:00	17:30	7月24日	水	12:30	札 幌 幌 南	10月3日	木	16:00	17:30	10月4日	金	12:30	
滝 川	7月24日	水	16:00	17:30	7月25日	木	12:30	新 札 幌	10月4日	金	16:00	17:30	10月5日	土	12:30	
芦 別	7月25日	木	16:00	17:30	7月26日	金	12:15	江 差	10月7日	月	16:00	17:30	10月8日	火	12:30	
三 石	7月27日	土	16:00	17:30	7月29日	月	12:30	松 差	10月8日	火	16:00	17:30	10月9日	水	12:00	
浦 河	7月29日	月	16:00	17:30	7月30日	火	12:30	長 万 部	10月14日	月	16:00	17:30	10月15日	火	12:30	
静 内	7月30日	火	16:00	17:30	7月31日	水	12:30	札 幌 西 北	10月16日	水	16:00	17:30	10月17日	木	12:30	
え り も	7月31日	水	16:00	17:30	8月1日	木	12:30	札 幌 手 稲	10月18日	金	16:00	17:30	10月19日	土	12:30	
椋 似	8月1日	木	16:00	17:30	8月2日	金	12:30	洞 爺 湖	10月19日	土	16:00	17:30	10月21日	月	12:30	
苫 小 牧 北	8月5日	月	16:00	17:30	8月6日	火	12:30	伊 達	10月21日	月	16:00	17:30	10月22日	火	12:30	
白 老	8月6日	火	16:00	17:30	8月7日	水	12:30	札 幌 東	10月23日	水	16:00	17:30	10月24日	木	12:30	
千 歳	8月7日	水	16:00	17:30	8月8日	木	12:30	札 幌 北	10月26日	土	16:00	17:30	10月28日	月	12:30	
苫 小 牧	8月8日	木	16:00	17:30	8月9日	金	12:30	札 幌 西	10月28日	月	16:00	17:30	10月29日	火	12:30	
栗 山	8月12日	月	16:00	17:30	8月13日	火	12:30	札 幌	10月29日	火	16:00	17:30	10月30日	水	12:30	
栗 沢	8月13日	火	16:00	17:30	8月14日	水	12:10	江 別	10月30日	水	16:00	17:30	10月31日	木	12:30	
恵 庭	8月20日	火	16:00	17:30	8月21日	水	12:30	札 幌 真 駒 内	11月5日	火	16:00	17:30	11月6日	水	12:30	
北 広 島	8月21日	水	16:10	17:10	8月21日	水	18:30	美 唄	11月6日	水	16:00	17:30	11月7日	木	12:15	
蘭 越	8月22日	木	18:30	18:00	8月23日	金	12:15	札 幌 南	11月9日	土	16:00	17:30	11月11日	月	12:30	
小 樽	8月26日	月	16:00	17:30	8月27日	火	12:30	当 別	11月11日	月	15:00	16:30	11月11日	月	18:00	
余 市	8月27日	火	15:00	16:00	8月27日	水	18:00	七 飯	11月12日	火	15:30	16:30	11月12日	火	18:00	
小 樽 南	8月29日	木	16:00	17:30	8月30日	金	12:30	森	11月13日	水	15:30	16:30	11月13日	水	18:00	
小 樽 銭 函	8月30日	金	15:30	16:30	8月30日	金	18:00	函 館	11月14日	木	15:30	16:30	11月14日	木	18:00	
俱 知 安	9月3日	火	16:00	17:30	9月4日	水	12:15	函 館 五 稜 郭	11月15日	金	15:30	16:30	11月15日	金	18:00	
岩 内	9月4日	水	16:00	17:30	9月4日	水	18:00	岩 見 沢 東	11月27日	水	16:00	17:30	11月29日	金	12:30	
室 蘭 北	9月9日	月	16:00	17:30	9月10日	火	12:30	岩 見 沢	11月28日	木	16:00	17:30	11月29日	金	12:30	

ガバナー公式訪問に関するお願い

ガバナー 望 月 武 義

貴クラブへの訪問を実り多いものとするために前もって準備その他の面でお願いがございますので、よろしく次の通りご用意ご手配いただければ幸いに存じます。

A 公式訪問についての必要書類

訪問2週間前までに次の資料をガバナー事務所へ必ずお送り下さい。あらかじめ各クラブの概要を承知しておきたいと思います。

1. クラブ計画および目標の要約 2部（用紙は地区協議会の会長資料の中に入れてあります）
2. アンケート用紙 1部（1.と同じ）
3. 本年度クラブ活動計画書および前年度活動報告書
4. 充填・未充填職業分類一覧表
5. 会 員 名 簿
6. クラブ会報（最近のもの10週分以上）
7. 過去3年間の入退会員の状況
8. 本年度の会員純増計画とその推移
9. 市 町 村 要 覧

B 会長、幹事との懇談について

1. 出席者は会長、幹事、と私で、計3名とします。
- ※2. あなたのクラブの運営面で最もお困りの点、および特色ある点についてその要点をまとめておいて下さい。
3. 次の資料を整理してご用意下さい。
 - a) あらかじめガバナー事務所にお送りいただいた必要書類（上記A項に示したもの）の写し
 - b) クラブ定款と細則
 - c) 理事会議事録、各委員会報告書等の綴込書類
 - d) R. I. 事務局および R. I. 日本支局との発来翰書類綴
 - e) ガバナー事務所との発来翰書類綴
 - f) その他の発来翰書類綴
 - g) クラブ資金の収支予算書および会計検査書類綴
 - h) ロータリー財団、米山記念奨学会への寄附の記録
 - i) 財 産 目 録
 - j) ガバナー月信綴（会員配布用ガバナー月信の写綴）

C クラブ協議会について

1. 出席者はクラブ役員・理事および各委員会の委員長（欠席の時は代理者）の外なるべく多くの会員、特に入会後6ヶ月未満の新入会員を参加させて下さい。
2. 委員会ごとの活動計画は前もってお知らせいただいておりますので、全員によるご説明は省略し、4大奉仕部門で夫々2～3程度の議題をご用意下さい。

D クラブ例会について

1. できるだけ多くの会員に出席を奨励して下さい。
2. 私の講演は、食事のあと25分前後にさせていただきます。

E インターアクト・ローターアクトクラブのあるクラブでは、それらの会長・幹事と、授業や勤務に支障のない限り、話し合う機会を作っておされれば幸いです。その時間はクラブ協議会の前15分位にお願いします。

F 記念品などのご配慮はご無用に願います。

付記 なお※印について、特に重要な問題とお考えの場合は必要書類を送付される際に予め文書にしてお送り下されれば幸いです。

3. 青少年奉仕

1) 青少年指導者養成セミナー (RYLA)

ロータリー青少年指導者養成プログラム (RYLA) 開催

森松定男パスト・ガバナーを実行委員長とする実行委員会を設け、当地区としては第2回目のRYLAを実施した。

RYLA (青少年指導者養成プログラム) の実施

当地区における第1回目のRYLAが5月4日、5日の両日にわたり札幌市において実施。

a) 実行委員会委員

ガバナー	望月武義
ガバナーノミニーマン	三浦祐晶
地区幹事	浅野勝三
地区副幹事	大居正光
地区ライフ委員会カウンセラー	森松定男
地区ライフ委員会委員長	高田春夫
〃 (地区インターアクト委員長)	田中公
〃 (地区ローターアクト委員長)	矢橋温郎
〃 委員	秋実
〃 委員	高野喜世志
〃 委員	沢田豊
ガバナー事務所事務局員	鎌田かをり

- b) 出席者 ロータリアン 44名
 青少年 58名 (男26、女32)

c) プログラム

RYLA (Rotary Youth Leadership Awards) 実施内容一覧

- 期 日 1985年5月4日 (日) ~ 5日 (月) 1泊2日
- 場 所 ホテル神宮閣
- 宿 泊 ホテル神宮閣 (札幌市中央区南1条西27丁目)

日程表 プログラム 第1日目

昭和61年5月4日(日)

時 間 割	プ ロ グ ラ ム 内 容	備 考
12:30	登録開始・受付	鎌田及び札大RAC
14:00	開 会 式	進行(委員長) 高田 春夫
	ガバナー挨拶	ガバナー 望月 武義
14:30	講 演	司 会 高野喜世志
	「心をつくる」	講 師 安培 三史先生 (東日本学園大学・学長)
16:00	終了・移動	
16:20	グループ別討論会	
	(1) 青少年は何をなすべきか	司 会 田中 公 ファシリ テーター 川守田勇一 (札幌西RC)
	(2) 思い遣りとは	司 会 高野喜世志
	(3) 国際交流は如何にあるべきか	江指栄太郎 (札幌幌南RC) 矢橋 温郎
	(4) 高校生と奉仕活動	西村 雅吉 (札幌西RC) 秋 実 佐々木志郎先生 (札幌・教頭)
17:30	終了・移動(バス)	司 会 秋 実
18:30	夕食・懇親会 (於) 百景園	
20:30	終了・移動(バス)	
21:00	ホテル神宮閣へ (諸事お知らせ)	

プログラム 第2日目

昭和61年5月5日(月)

時 間 割	プ ロ グ ラ ム 内 容	備 考
7 : 0 0	起 床	
	体 操	指 導 久保田敏夫先生 (札幌大学助教授)
7 : 3 0	朝 食	
8 : 3 0	合 唱 練 習	指 導 鷹木真理子先生 (札幌市立青葉中学校教諭)
9 : 3 0	講 演	司 会 矢橋 温郎
	「あなたはベストを尽くしているか」	講 師 深林 廣吉 (札幌RC)
1 0 : 0 0	映 画	
	「ユーパロ谷のドンベーズ」	
1 1 : 3 0	第1日目グループ別討論会報告	各前日司会者により発表
1 2 : 0 0	昼 食	
1 2 : 3 0	閉 会 式	進 行 高田 春夫
	終了証書授与	ガバナー 望月 武義
	講 評	カ ウ ン セ ラ ー 森松 定男
	ロータリーソング「奉仕の理想」	ガバナー 三浦 祐晶
	閉会の言葉	ノ ミ ニ ー
	解 散	
1 3 : 3 0		

2) インターアクトクラブ

(a) 年次大会

開催月日	1985年5月31日(土)・6月1日(日)
開催地	函館市
会場	道南青年の家
ホストクラブ	函館ラサール高校インターアクトクラブ 函館五稜郭ロータリークラブ
分科会テーマ	今、社会が求めているもの — 私達になにができるか 今、世界が日本に求めているもの — 私達になにができるか
参加者数	インターアクト 80名 学校長 1名 ロータリアン 10名 (ホストクラブロータリアン 55名)

(b) 1日研修会

開催月日	1986年6月29日(日)
開催地	岩見沢市
会場	駒沢大学付属岩見沢高等学校
ホストクラブ	駒沢大学付属岩見沢高等学校インターアクト・クラブ 岩見沢ロータリークラブ

(c) R I 第255地区へインターアクト北海道研修旅行団(第7回)派遣

1985年8月15日(木)～8月18日(日)

田中 公団長(札幌東RC・地区インターアクト委員長)

以下 ロータリアン6名、顧問教師3名、インターアクト27名

(d) 地区内インターアクトクラブ状況〔4〕の一覧表参)

3) ローターアクトクラブ

(a) 年次大会

開催月日	1985年11月2日(土)・3日(日)		
開催地	札幌市		
会場	ホテル札幌会館		
ホストクラブ	札幌北ローターアクトクラブ		
コ・ホストクラブ	札幌北ロータリークラブ		
大会テーマ	たかがローターアクト されどローターアクト!		
参加者数	ロータリアン	129名	
	ローターアクト	133名	
	ローターアクトOB	11名	
	ロータリアン夫人	4名	
	交換学生・米山奨学生・財団奨学生	各1名	
	ロータリアン外来賓	2名	

(b) 第251地区ローターアクト・台湾研修旅行

1986年2月19日(水)～3月23日(日)

顧問	望月地区ガバナー		
団長	矢橋地区ローターアクト委員長		
副団長	中島地区ローターアクト委員		
参加	ロータリアン・家族等	11名	
	ローターアクト	14名	

(月信第10号参照)

(c) 全国合同地区ローターアクト代表者会議

開催月日	1986年3月8日(土)・9日(日)		
開催地	長崎市 ホテル秀明館		
出席者	矢橋地区ローターアクト委員長		
	宮澤次期地区ローターアクト委員長		

(d) 地区協議会

開催月日	1986年6月8日(日)
開催地	留萌市 留萌市文化センター
ホストクラブ	留萌ローターアクトクラブ
コ・ホストクラブ	留萌ロータリークラブ
全体テーマ	Let's active Let's begin — とにかく活動 とにかくやろう!! —
分科会	1. 会長・幹事部門 2. クラブ奉仕部門 3. 社会奉仕部門 4. 国際・職業部門
出席者数	ロータリアン 38名 ローターアクト 103名

(e) 韓国ローターアクト研修旅行団来訪

第370地区ガバナー鄭福得氏及び夫人と38名のローターアクターが2月4日大阪経由で札幌着、5日雪祭ク、北海道大学を見学されたあと、当地区ローターアクトとの交歓会に出席、その後第254地区ローターアクトとの交歓会・東京見物をされ、2月10日東京発で帰国。

(f) 地区内ローターアクトクラブ状況〔4〕の一覧表参

(g) 韓国慶州ユーロンホテル前庭に桜の補植

1983～84年度ローターアクトの海外研修で訪韓の際慶州仏国寺内に親善の稔を期待して桜の苗木を植樹して来たのであるが、この苗木が枯死した知らせを受けてたので、折角の若人の希を繋ぎ止めたいとの親心で、当時の矢橋委員長と中島副委員長が再度苗木を持参し慶州ユーロンホテル前の庭園に補植を奉仕して来た。

4) 一 覧 表

インターアクトクラブ

地区代表 山田耕士 (函館ラ・サール高校) 〒041 函館市日吉町1-12-1 函館ラ・サール高校内 TEL (0138)52-0365 7クラブ 93名 1986年4月末現在

インターアクトクラブ	スポンサー クラブ	発 会 日	会員数	事 務 所 住 所	例 会 日	開 会 時 間	例 会 場	会 長	幹 事
室 蘭 大 谷 高 校	室 蘭 東	1965. 5. 7	17	〒050 室蘭市高平町133-2	金	2:20	IAC会館	東條美和子	伊藤由佳子
札 幌 商 業 高 校	札 幌 幌 南	1966. 6. 20	6	〒062 札幌市豊平区旭町4-1-41	水	3:15	図書室	本間 啓一	竹内 義幸
函館ラ・サール高校	函館五稜郭	1966. 11. 12	15	〒041 函館市日吉町1-21-1	不 定	不 定	校 内	古川 真	船越 英人
希望学園札幌第一高校	札 幌	1966. 11. 15	6	〒062 札幌市豊平区月寒西1条9丁目10-15	水	3:30	部 室	島田 吉美	松沢 朋子
駒沢大付属岩見沢高校	岩 見 沢	1967. 2. 11	16	〒068 岩見沢市緑ヶ丘5-102	第 3 木	4:00	部 室	立田 理香	新谷 明美
北 海 高 校	札 幌 東	1971. 6. 5	25	〒062 札幌市豊平区旭町8-6	木	4:00	視聴覚室	白崎 智	{ 吉田章人 若山義行
登 別 大 谷 高 校	登 別	1979. 6. 29	8	〒059-03 登別市桜木町2-1	第1・3木	3:30	宗教室	坂木 照寿	野宮 一
滝 川 西 高 校	滝 川	1968. 11. 10		解 散					

ローターアクトクラブ

地区代表 千葉 勉 (札幌北RAC) 〒065 札幌市東区北30条東9丁目 TEL (011)752-0628 14クラブ 203名 1985年7月現在

ローターアクトクラブ	スポンサー クラブ	発 会 日	会員数	事 務 所 住 所	例 会 日	開 会 時 間	例 会 場	会 長	幹 事
駒沢大学北海道教養部	岩 見 沢	1968. 7. 1	8	〒068 岩見沢市緑ヶ丘5-102 駒沢大学北海道教養部内	土	12:20	学 内	伊地知 潤	手賀 義幸
北 海 道 拓 殖 短 大	深 川	1970. 5. 30	17	〒074 深川市納内町北海道拓殖短期大学内	第1・3水	7:00	納内コミュニティ センター	中島さゆり	阿部江津子
函 館 大 学	函 館 東	1971. 1. 27	20	〒042 函館市高丘町142 函館大学内	月	12:30	学 内	遠藤 則久	八戸美智代
文化女子大学室蘭短大	室 蘭 北	1971. 11. 26	6	〒050 室蘭市高砂町3-11-50 文化女子大学室蘭短期大学内	第2・4火	2:10	学内 教室	富谷磨彩美	吉田 純子
室 蘭	室 蘭	1972. 3. 21	17	〒051 室蘭市舟見町2-5-37 岡田漁業(株)内	第1・3火	6:30	室蘭プリンスホテル	岡田 秀人	佐藤 幸
札 幌 西	札 幌 西	1972. 6. 27	14	〒060 札幌市中央区北2条西4 北海道ビル507号室	第1・3火	6:00	共済サロン	脇屋佳世子	木村さとみ
留 萌	留 萌	1973. 4. 1	24	〒077 留萌市開運町1丁目ホテルカクセン内	第2・4火	7:00	ホテルカクセン	友田 良子	森本 隆志
伊 達	伊 達	1973. 11. 27	21	〒052 伊達市末永町33-3 ローヤル内	第1・3金	7:00	ローヤル	山本 裕二	榎本ひとみ
札 幌 大 学	札 幌 幌 南	1974. 6. 21	6	〒062 札幌市豊平区西岡3条7丁目243 札幌大学学生課	木	12:20	学内 サークル会館	鈴木 昌浩	川畑 智子
函 館	函 館	1976. 4. 29	9	〒040 函館市大森町21-11 奥静子方	第1・3木	7:00	五島軒本店	奥屋久美子	奥 静子
赤 平	赤 平	1976. 5. 20	15	〒079-11 赤平市大町2-1 伊藤嘉悦方	第1・3木	7:00	赤平市勤労 青少年ホーム	土井 幸治	伊藤 嘉悦
岩 内	岩 内	1977. 3. 3	14	〒045 北海道岩内郡岩内町字大浜70-10 柿田章方	第2・4水	7:30	朝日生命ビル3階	柿田 章	高橋加野子
函 館 北 部	函 館 北	1978. 6. 15	16	〒040 函館市大手町5-10 日魯ビル3階ロータリー合同事務所内	第2・4火	7:00	ビジネスホテル ブリッチ	吉田 央	鶴喰 一彦
札 幌 北	札 幌 北	1978. 12. 11	16	〒060 札幌市中央区北2条西4 北海道ビル507号室	第1・3金	6:30	札幌共済ビル	橋本 哲也	森 康雄

4. 国 際 奉 仕

1) 地区内クラブの海外姉妹提携状況

第 1 分 区	深 川	姉妹クラブ	韓国南海ＲＣ（Ｄ３６６）
	留 萌	姉妹クラブ	韓国諭山ＲＣ（Ｄ３６８）
第 2 分 区	砂 川		アメリカ、マサチューセッツ州、エヤーＲＣとの友好を維持する。 （Ｄ７９１）
	滝 川		アルゼンチン、ロザリオ、ベルグラノー両ＲＣと友好交通中
	〃		オーストラリア、ギルガードラＲＣ、ブロークウッドＲＣと交通 継続
第 3 分 区	江 別		グレーシャムＲＣと交流
第 4 分 区	札幌西	姉妹クラブ	フィリピン、西ダバオＲＣ（Ｄ３８６）
	〃	〃	フィリピン、マカティ西ＲＣ（Ｄ３８２）
	〃	〃	アメリカ、ユチカＲＣ（Ｄ７１５）
第 5 分 区	札幌東		アメリカ、ポートランド北（Ｄ５１０）
第 6 分 区	岩 内	姉妹クラブ	アメリカ、ピータースバーグＲＣ（Ｄ５０３）
第 7 分 区	千 歳		千歳市の姉妹都市にあるアンカレッジＲＣと提携を検討中
	恵 庭		台北市外の永和ＲＣと姉妹締結交渉中
	白 老	姉妹クラブ	カナダ、ケネルＲＣと１９８０年に締結（Ｄ５０４）
第 8 分 区	浦 河	姉妹クラブ	韓国平沢ＲＣ（Ｄ３６９）、台湾中ＲＣ（Ｄ３４５）と姉妹クラブを締結、 浦河ＲＣ、２０周年記念式典に両クラブから多数の参加があった。
第 9 分 区	伊 達		スウェーデンピテオＲＣと交渉中
	室蘭北		交通による交流を計画
第 10 分 区	函 館	姉妹クラブ	台湾澎湖ＲＣとの交流を一層深めたい（Ｄ３４６）
第 11 分 区	函館東	姉妹クラブ	韓国東草ＲＣ（Ｄ３６５）

2) 海外地区間との姉妹提携の状況

第 251 地 区	フィリピン	第 379 地 区
第 251 地 区	フィリピン	第 380 地 区
第 251 地 区	フィリピン	第 381 地 区

フィリピン第379地区、第380地区、第381地区との間にそれぞれ姉妹提携を行い、国際共同委員会を設けて奉仕プロジェクトについて検討を行い、実施した。

3) 国際青少年交換学生

オーストラリア 1985(1月) - 86(1月)

受 入 学 生	受 入 れ		派 遣	
	ク ラ ブ	高 校	地区	ク ラ ブ
Hayley L. Martin (女)	様 似	様 似	950	Port Pirie, S. A.
Christopher J. Glenn (男)	札幌手稲	札幌西稜	952	Encounter Bay, S. A.
Anthony R. Mendoza (男)	札幌手稲	札幌手稲	964	Nerang, Queensland
Stephanie K. Boorman (女)	札幌東	札幌東	965	Coffs Harbour, N. S. W.
Sally A. McIntosh (女)	函館五稜郭	函館遺愛	971	Canberra Weston Greek, N.
Helen J. Hunter (女)	函 館	函館遺愛	975	Bexley' N. S. W
D. Thomas O'Malley (男)	札幌北	札幌北	980	Werribee, Melbourne

ア メ リ カ 1985(8月) - 86(8月)

Jennifer Abbott (女)	札幌西	旭丘高	715	Sauquoit, NY
Lorraine Anne Ehrhard (女)	札幌南	北星女子	717	Hancock, NY
Mary Edith "Molly" Martell (女)	札幌東	北斗高	510	Hillsboro, Oregon
Jennifer Lee Watson (女)	札幌東	札幌東	510	Calgany, Oregon

カ ナ ダ 1985(8月) - 86(8月)

Mona Anne Bosier (女)	砂 川	砂 川 南	536	Raymond, Alberta
----------------------	-----	-------	-----	------------------

オーストラリア 1986(1月) - 87(1月)

Matthew Butler (男)	札幌西北	札幌北海高校	975	Hurstville, Sydney
Rachel Field (女)	札幌東	札幌東高校	965	Armidale Central
Mardy Louise Francou (女)	札幌西	札幌平岸高校	950	South Salisbary
Cherie Desreaux (女)	函館北	函館遺愛女子高	971	Milton Ulladulla, Canberra
Robert Clark (男)	札幌北	札幌北高校	980	Hoppers Crossing, Melbourne
Maria Liesl Pika (女)	札幌手稲	札幌西稜高校	952	Melbein, Adelaide
Andrea Thew (女)	栗 沢	岩見沢高	964	Kyogle

オーストラリア派遣学生 1985(3月) - 86(3月)

学 生 氏 名	派遣クラブ	在 籍 高 校	受入 地区	受 入 れ ク ラ ブ
下 村 有 美	様 似	様 似 高 校	950	Woodville
渡 辺 玲 子	札幌手稲	北星学園女子高校	952	Murray Bridge
百 石 直 弘	札幌手稲	札幌手稲高校	964	Gren Innes
佐々木 愛 子	札幌東	札幌南高校	965	Walgett
宮 崎 美 希 子	函館五稜郭	函館遺愛女子高校	971	Quean Beyan West
亀 井 裕 行	函 館	函 館 有 斗 高	975	Caringbah
木 村 友 美	札幌北	札幌北高校	980	Altona

アメリカ派遣学生 1985(8月) - 86(8月)

竹 島 悟 史	札幌西	東海第四高校	715	Saugoit, NY
掛 上 達 男	札幌東	札幌北海高校	717	Hancock, NY
谷 口 幸 隆	札幌東	札幌北海高校	510	Hillsboro, Oregon
早 崎 慶 子	札幌東	札幌北高校	510	Silverton, Oregon

カナダ派遣学生 1985(8月) - 86(8月)

三 浦 真 実	砂 川	砂 川 高 校	536	Raymond, Alberta
---------	-----	---------	-----	------------------

1986年度選考、1986－1987年度派遣学生

オーストラリア派遣学生 1986(3月)－87(3月)

学 生 氏 名	派遣クラブ	在 籍 高 校	受入 地区	受 入 れ ク ラ ブ
阿 部 豪 紀	栗 沢	岩見沢西高校	964	Lismore West
矢 橋 潤 一 郎	札幌西	札幌西高校	950	West Torrens
吹 田 好 恵	札幌手稲	札幌稲雲高校	952	Goolwa
小 泉 核 保	函館北	函館遺愛女子高	971	Canberra City (Canberra)
伊 藤 詩	札幌東	大 谷 高 校	965	Tamworth-On-Peel(Tamworth)
佐 藤 明 美	札幌北	札幌西高校	980	Hoppers Crossing (Werribee)
佐々木 律	札幌西北	北星女子高校	975	Unanderra

アメリカ派遣学生 1986(8月)－87(8月)

黒 田 真 佐 子	室 蘭	室蘭カトリック女子高	717	Hancock, NY
青 木 志 保	札幌東	北星女子高校	510	Forest Grove, Oregon
渡 井 桂	札幌西	北星女子高校	715	Sanquoit, NY
藤 本 祐 加	伊 達	伊達緑ヶ丘高校	510	Hillsboro, Oregon

カナダ派遣学生 1986(8月)－87(8月)

宮 入 敬 子	岩見沢	岩見沢西高校	536	Fort Murray, Alberta
---------	-----	--------	-----	----------------------

4）世界社会奉仕（W.C.S）プロジェクトの状況

昭和61年 8 月現在

No	プロジェクト名及其の内容	対 象 国	対 象 ク ラ ブ	対象先及援助の内容
1	医薬品購入支援プロジェクト	フィリッピン 2月18日実施	R・I、第380地区 マロロスR・C.	ブラカン州困窮民に対する 医療援助
2	身障児施設支援 （サンパブロ市の施設“愛と光の学校”の設備、例えば職業教育設備（大工道具、カメラ）、家政教育設備（キッチン）、スポーツ施設（バレーボール）等の内、本年は昨年のカメラ、大工道具の寄贈につづきミシン5台を贈呈する	フィリッピン 7月実施	R・I、第382地区 サンパブロ（San Pablo） R・C	San Pablo School of Love and Hope 支援内訳 ミシン5台 6万×5＝30万 キッチンセット 20万
3	払下げ消防自動車の贈呈	フィリッピン 6月7日現地着	R・I、第379地区 バンパング州、ダグバン R・C.	フィリッピン北部のダグバン市の災害予防の為
4	払下げ救急車の贈呈	フィリッピン 6月7日現地着	R・I、第379地区 ダグバンR・C.	フィリッピン中央より北部のパンガシナン州ラプラドール市の災害救助の為

R・I 第 251 地区世界社会奉仕委員会

(単位：円)

金 額	相 手 の 責 任 者 及 住 所	成 果 及 協 賛 ク ラ ブ
本年度 2 5 6 万円 US \$ 10,000	Dr. Sabino Santos (P.D.G. of the R.I. District 380) ブラカン州政府長官 IGNACIO SATIAGO	DR.SANTOS及び州政府長官の要請に基づき缶詰技術の指導に代り、緊急を要する難民への援助の為、医薬品購入支援プロジェクトに切り替え、2月18日州政府長官に手交した。 留萌、岩内、余市、室蘭東、苫小牧
本年50万円	Dra. Elma O. Paraiso (President of P. T. A) Vesco Subd. San Pablo City. Phil.	輸送上の都合により本年度支援分のミシン及びキッチンセットを7月訪比のロータリオンに携行してもらった。キッチンセットは現地購入。 岩見沢東、砂川、小樽銭函、苫小牧北、えりも、室蘭北、登別、函館五稜郭、函館北
整備費 1 台 20万円	Mr.Osker C. de Venecia P. P. of the Makati West	提供消防車不足の為、ダクパン市への1台のみとなった。 6月7日現地到着 感謝の楯は7月到着 江別、室蘭
整備費の為 1台20万円	Mr.Osker C. de Venecia P.P. of the R. C. of Makati West	贈呈は1台となったが、政変による受渡しの実を期する為、贈呈先をラプラドール市に変更した。 6月7日現地到着 えりも、室蘭東

No.	プロジェクト名及其の内容	対 象 国	対 象 ク ラ ブ	対象先及援助の内容
5	図書寄贈 図書刊行会発行の新編大日本 統大蔵経全100巻の寄贈を毎年10巻ずつ行っている。 あと数ヶ年継続	韓 国	ソウル (SEOUL) 南R.C.	ソウル 東国大学校中央図書館
6	KA' IBIGAN財団医療購入 資金の援助	フィリッピン	R.I. 第381地区 マカティ南R.C.	極貧者に対する医療薬品援助
7	灌漑用農業ダム建設プロジェクトの支援	フィリッピン	R.I. 第380地区 サンタマリアR.C.	Pugad Lawil Water Inpounging Project
8	中古衣料の寄贈ブラカン州 サンタマリア市へ	フィリッピン 6月16日現地着	R.I. 第380地区 サンタマリアR. C.	ブラカン州サンタマリア市の 困窮者への援助

金 額	相 手 の 責 任 者 及 住 所	成 果 及 協 賛 ク ラ ブ
毎年10万円	館長 金 聖培氏	本年は刊行なきたため次年度に繰越し 留萌、函館
200万円 \$ 10,000	Mr・Antonio A・Rufino P・P・ of the R・C・ of Makati West	政変の為、前大統領夫人の名を冠するイメルダ財団を止め目的を同じくする極貧者に対する医療品援助を行なっているKA'IBIGAN財団に変更 2月22日マカティ南RCを通じて手交した。 妹背牛、岩見沢、栗沢、栗山、静内、当別 札幌、札幌北、札幌西、札幌西北、札幌東 札幌幌南、札幌真駒内、新札幌、北広島 千歳、室蘭、江差
米貨 50,000 \$ (約120万円)	サンタマリアR・C・ 本年度会長 Mr・Fabian P・Guzman	4月29日US\$ 5,000を手交した。 感謝の楯は下記クラブに配送 深川、赤平、滝川、小樽、恵庭、羽幌、余市
コンテナ格納費 及札幌～横浜間国内 内運賃は 約¥500,000と 予測される	サンタマリアR・C・ 本年度会長 MR・Fabian P・Guzman サンタマリアR・C・ P・P・ MR・Leonardo C・ dela Cruz	政変の為、現地での受け渡し困難が懸念され、急拠、サンタマリアRCを通じ、消防団員服150点を含む1,650点の中古衣料をサンタマリア市の難民救済の為に寄贈した。6月16日には現地到着 札幌手稲、小樽南、蘭越、伊達、千歳、芦別

5) フィリピン台風災害見舞

フィリピン第374地区を襲った台風被害に対し、前年度より繰越された災害見舞留保金を取崩し302,000円を地区見舞金として贈呈した。

6) 第1回冬期アジア大会への協力

1986年3月1日より8日間、OCA（アジアオリンピック評議会）主催により第1回冬季アジア競技大会が日本を含む11ヶ国の参加を得て、札幌市において開催されることとなり、この大会開催資金の一部について協力方を要請を受けたので、その主旨を了とし、クラブを通じ篤充寄付の協力をお願いしたところ、46クラブより1,531,820円の協賛と250地区の留辺蘂クラブより41,000円の拠金を得たので、これを大会組織委員会に寄贈し、感謝状を受領した。

(メモ)

7) 「平和への手紙」青少年作文コンテスト

第251地区における実施状況

(1985～86年度R Iプロジェクト参加)

・応募作品数

第1分区	深川 R C	4	第6分区	小樽 R C	13
	妹背牛 R C	4		小樽南 R C	8
第2分区	滝川 R C	9		小樽銭函 R C	7
第3分区	岩見沢 R C	5		合 計	50点

・審査会

5月27日 於札幌国際ホテル

審査員	望月 武 義	ガバナー
	森 松 定 男	P G、青少年活動カウンセラー
	竹 山 涼 一	P G
	田 中 公	地区インターアクト委員長
	矢 橋 温 郎	地区ローターアクト委員長
	五十嵐 興一郎	地区資金委員長
	河 邨 文一郎	P G (意見書提出)

・審査結果 (学年は作文応募当時のものとする)

最優秀賞 織 田 まどか

小樽 R C 推薦、小樽市松ヶ枝中学校 2 年

「ゴルバチョフ書記長殿」

第 1 席 伊 藤 寧 敏

滝川 R C 推薦、滝川江陵中学校 2 年

「スティービー・ワンダー (音楽家) さんへ」

第 2 席 宮 入 敬 子

岩見沢 R C 推薦、岩見沢西高等学校 1 年

「レーガン大統領にあてて」

佳 作 村 上 真

深川 R C 推薦、深川東商業高等学校 1 年

「アメリカ合衆国大統領レーガン様へ」

を決定

・表彰式

6月29日 於駒沢大学附属岩見沢高等学校にて実施

8) 海外地区年次大会への参加

① 第370地区（韓国）年次大会の出席

韓国第370地区の年次大会が1986年4月19・20日の両日、安東市において開催され、本年2月5日同地区よりローターアクターを引率して来札された鄭福得ガバナーより招待を受けたが、当日第10、第11分区合同のIGFに出席を予定していた望月ガバナーに代り、矢橋地区ローターアクト委員長にメッセージを託し、ガバナー代理として出席して地区間の親睦を深めて来た。

② 第381地区（フィリッピン）年次大会への出席

先に開催された第4回日比フレンドシップ・ワークショップにおいて、当地区と姉妹提携を行った第381地区の年次大会が、1986年2月20・21日の両日に至って開催されその招待を受けたが、ガバナーは2月19日よりローターアクトの海外研修旅行に同行することとなっていたため、フィリッピン各地に関係の深い、石井世界社会奉仕委員長を名代として出席せしめ祝辞を呈して親交を深めて来た。

9) 第4回日比フレンドシップ・ワークショップへの参加

本年で第4回目を迎える、日、比フレンドシップ・ワークショップが、86-87年度R. I 会長エレクトM. A. T. カパラス氏を迎え、255地区西那須野クラブのホストで1985年11月19・20・21日の3日間に至って、塩原温泉郷において開催され、当地区より望月DG、三浦GN、伊藤、塩谷PG、浅野地区幹事、矢橋ローターアクト委員長が参加したが、このワークショップの場において、予こから奉仕提携を進めて来た381地区との姉妹協定書に調印を行った。

尚、4回に亘って開催されて来た、日比間のフレンドシップ・ワークショップは今回をもって終結することとなった。

5. ロータリー財団

1) 財団への年間、累計寄附一覧表

REGION ASIA
DISTRICT 251

ROTARY FOUNDATION MONTHLY CONTRIBUTION REPORT 30 JUNE 1988
1985-86 FINAL REPORT

PAGE 1

CLUB NUMBER NAME	MBRS 12/84	+---NON RESTRICTED---+		+---RESTRICTED---+		+---OTHER---+		TOTAL YEAR TO DATE DOLLARS
		+	(REWARD UNIT) MONTH YEAR	+	POLIO PLUS MONTH YEAR	+	YEAR	
013555 AKABIRA	51		.00 1,519.58		.00 .00		501.12 501.12	2,020.70
013556 ASHIBETSU	57		3,593.47 3,749.47		.00 .00		839.88 839.88	4,589.35
013557 BIBAI	41		1,100.00 2,342.00		.00 .00		166.68 166.68	2,508.68
013558 CHITOSE	93		.00 2,244.96		.00 .00		887.65 887.65	3,132.61
013559 DATE	59		20.00 1,980.35		.00 .00		479.08 479.08	2,459.43
013560 EBETSU	76		390.00 3,026.03		.00 .00		311.20 311.20	3,337.23
013561 ENIWA	43		474.42 657.32		.00 .00		367.63 367.63	1,024.95
013562 ERIMO	23		.00 23.00		.00 .00		227.54 227.54	250.54
013563 ESASHI	29		.00 43.37		.00 .00		.00 .00	43.37
013564 FUKAGAWA	61		20.00 1,856.39		.00 .00		488.63 488.63	2,345.02
013565 HABORO	42		.00 1,956.46		.00 .00		207.90 207.90	2,164.36
013566 HAKODATE	127		20.00 2,091.00		.00 .00		907.12 907.12	2,998.12
013567 HAKODATE-EAST	84		205.70 731.08		.00 .00		807.88 807.88	1,538.96
013568 HAKODATE-GORYOKAKU	60		596.54 677.00		.00 .00		442.50 442.50	1,119.50
013569 HAKODATE-KAMEDA	43		.00 117.38		.00 .00		79.60 79.60	196.98
013570 HAKODATE-NORTH	69		10.00 175.00		.00 .00		683.95 683.95	858.95
013571 IWAMIZAWA	75		70.43 5,141.07		.00 .00		782.25 782.25	5,923.32
013572 IWANAI	52		51.43 414.98		.00 .00		121.00 121.00	535.98
013573 KITAHIROSHIMA	26		.00 55.00		.00 .00		407.58 407.58	462.58
013574 KURISAWA	44		.00 102.00		.00 .00		428.90 428.90	530.90
013575 KURIYAMA	55		41.14 96.14		.00 .00		378.50 378.50	474.64
013576 KUTCHAN	39		259.84 297.84		.00 .00		.00 .00	297.84
013577 MATSUMAE	13		.00 11.00		.00 .00		.00 .00	11.00
013578 MITSUISHI	19		.00 20.00		.00 .00		92.60 92.60	112.60
013579 MORI	35		.00 1,031.00		.00 .00		138.90 138.90	1,169.90
013580 MOSEUSHI	21		.00 1,030.00		.00 .00		99.00 99.00	1,129.00
013581 MURORAN	99		1,666.80 1,823.80		.00 .00		341.30 341.30	2,165.10
013582 MURORAN EAST	58		.00 1,030.43		.00 .00		387.60 387.60	1,418.03
013583 MURORAN-NORTH	51		.00 2,971.00		.00 .00		425.00 425.00	3,396.00
013584 NANA	22		.00 1,100.00		.00 .00		194.46 194.46	1,294.46
013585 NOBORIBETSU	57		.00 52.00		.00 .00		531.73 531.73	583.73
013586 OBIRA	11		.00 147.99		.00 .00		81.91 81.91	229.90
013587 OSHAMANBE	32		.00 .00		.00 .00		.00 .00	.00
013588 OTARU	107		.00 3,738.90		.00 .00		636.59 636.59	4,375.49
013589 OTARU SOUTH	71		40.00 3,172.00		.00 .00		305.58 305.58	3,477.58
013590 OTARU ZENIBAKO	21		45.25 67.22		.00 .00		227.49 227.49	294.71
013591 RANKOSHI	24		.00 264.00		.00 .00		174.12 174.12	438.12
013592 RUMOI	99		60.00 999.00		.00 .00		724.95 724.95	1,723.95
013593 SAMANI	34		.00 418.22		.00 .00		.00 .00	418.22
013594 SAPPORO	169		.00 6,163.74		.00 .00		.00 .00	6,163.74
013595 SAPPORO EAST	126		210.29 8,682.13		.00 .00		913.42 913.42	9,595.55
013596 SAPPORO-KONAN	97		1,890.14 3,149.52		.00 .00		990.37 990.37	4,139.89
013597 SAPPORO-MAKOMANAI	52		1,100.00 1,189.51		.00 .00		499.13 499.13	1,688.64
013598 SAPPORO-NORTH	101		.00 4,201.56		.00 .00		1,308.00 1,308.00	5,509.56
013599 SAPPORO SEIHOKU	50		1,124.45 4,715.38		.00 .00		496.31 496.31	5,211.69
013600 SAPPORO-SOUTH	129		257.58 7,747.02		.00 .00		1,295.16 1,295.16	9,042.18
013601 SAPPORO-TEINE	70		508.55 3,810.05		.00 .00		702.08 702.08	4,512.13

REGION ASIA
DISTRICT 251

ROTARY FOUNDATION MONTHLY CONTRIBUTION REPORT 30 JUNE 1986
1985-86 FINAL REPORT

PAGE 2

CLUB NUMBER NAME	MBRS 12/84	+----NON RESTRICTED---+ + (REWARD UNIT) + +		+-----RESTRICTED-----+ POLIO PLUS		OTHER +		TOTAL YEAR TO DATE DOLLARS
		MONTH	YEAR	MONTH	YEAR	MONTH	YEAR	
013602 SAPPORO WEST	132	1,866.66	6,277.74	.00	.00	1,373.20	1,373.20	7,650.94
013603 SHIRAOI	30	.00	1,069.28	.00	.00	221.25	221.25	1,290.53
013604 SHIZUNAI	58	.00	2,565.00	.00	.00	55.56	55.56	2,620.56
013605 SUNAGAWA	56	1,600.00	4,284.42	.00	.00	455.00	455.00	4,739.42
013606 TAKIKAWA	85	90.00	3,203.00	.00	.00	791.19	791.19	3,994.19
013607 TOBETSU	37	11.54	85.70	.00	.00	183.15	183.15	268.85
013608 TOMAKOMAI	86	1,211.83	3,636.96	.00	.00	475.70	475.70	4,112.66
013609 TOMAKOMAI-NORTH	61	.00	2,036.45	.00	.00	607.20	607.20	2,343.65
013610 TOYAKO	21	.00	1,021.49	.00	.00	225.55	225.55	1,247.04
013611 URAKAWA	52	1,336.00	1,389.00	.00	.00	530.87	530.87	1,919.87
013612 YOICHI	43	.00	46.00	.00	.00	293.20	293.20	339.20
021118 IWAMIZAWA EAST	32	20.00	132.00	.00	.00	938.61	938.61	1,070.61
021985 SHIN-SAPPORO	37	.00	295.00	.00	.00	335.94	335.94	630.94
904251 DISTRICT CONTRIBUTIONS	0	.00	.00	.00	.00	.00	.00	.00
DISTRICT TOTALS	3,547	19,892.06	112,874.93	.00	.00	26,568.71	26,568.71	139,443.64

1984-85 CONTRIBUTION CARRYOVER 8,393.58

THIS REPORT INCLUDES ALL CONTRIBUTIONS, FISCAL AGENT REPORTS AND BANK STATEMENT INFORMATION RECEIVED
AND CREDITED AT THE CENTRAL OFFICE THROUGH 30 JUNE 1986

2) 新ポールハリスフェロー

芦 別RC	小西 修身				
美 唄RC	中川 廣吉	坂東 浩	若松不二夫	大坪喜代太	
千 歳RC	武石 忠俊				
伊 達RC	関 高遠	国本亮太郎			
江 別RC	雉子谷松次	泉 重陽	最上 光明		
恵 庭RC	伊藤 進	早瀬 定男			
羽 幌RC	金浜 豊隆				
函 館RC	小原 幸男	亀井 敏清	北村 実	大鎌 又一	深瀬 寛
	杉崎清二郎	額賀吉之助	太斉 公男	及能正二郎	大阪谷道三
岩 見 沢RC	山岡 三秋	望月 泰子			
岩 見 沢 東RC	石若 由松				
森 RC	渡辺 順一				
妹 背 牛RC	宮本 外松				
室 蘭 東RC	神島 茂夫				
室 蘭 北RC	種田 豊	川村 泰三	久保 隆司	熊谷 弘夫	
七 飯RC	原岡 壬吉				
小 樽RC	小林吉之助	松川 行雄			
小 樽 南RC	浜口 貞雄	萩野 正三	畑 龍英		
留 萌RC	越野 俊興				
札 幌RC	久郷 昌夫	松村 亮一	伊藤 太郎	深林 廣吉	駒野 幸一
札 幌 東RC	山中 三郎	山口 進	太田廉太郎		
札 幌 北RC	長岡 一孝	長山 康雄	石王 善久	小林 孝夫	
札 幌 幌 南RC	吉田 彰	平本 貢			
札 幌 真駒内RC	京田 貞雄				
札 幌 南RC	杉山 俊雄	寿原 豊	藤林 稔充	金井 重博	内山 敏明
	田中 利吉	岩城 秀晴			
札 幌 西RC	渋谷 雄也	中野 昇	伏木 忠子	草野 博	太田 耕平
札 幌 西 北RC	須田 清勝	菅原 敏人	藤林 幸廣	竹林 照格	
札 幌 手 稻RC	村井 重勝	岩瀬 一郎	斎藤 利信		
白 老RC	加藤 信雄				
静 内RC	武岡 大佑	平野井 繁			
砂 川RC	大山 猛熊	早坂 昇	山下 真史		
滝 川RC	佐藤 克己	熊本 博一			
苫 小 牧RC	吉鶴 松生				
苫 小 牧 北RC	藤田 信一	門脇 清	川端 納		
洞 爺 湖RC	阿野 康春				
赤 平RC	菱田 正則				
浦 河RC	大井 春吉	木戸口幸吉			
函 館 亀 田RC	埴山 一弥	佐々木一明	坪山 元彦	対馬 孝一	

※ (注) 1984～85年度末におけるポールハリスフェロー数 939名
1985～86年度末におけるポールハリスフェロー数 1,033名 (増94名)

3) ローター財団奨学生

1985—86年度派遣

種別	氏 名	性別	推薦クラブ	留 学 国	留 学 大 学
○	山 田 由美子	女	札幌幌南	Australia	Western Australia Institute of Technology (西オーストラリア工業大学)
※	浜 野 忠 司	男	札幌西	U. S. A.	University of Illinois (イリノイ大学)
※	門 馬 晴 子	女	札幌西北	Canada	University of Toronto (トロント大学)

1985—86年度受入れ

種別	氏 名	性別	推 薦 ク ラ ブ	留学国	留 学 先
※	Joshua D. Katz	男	Hanover, NH, U. S. A.	日 本	北 海 道 大 学

1986—87年度派遣

種別	氏 名	性別	推薦クラブ	留 学 国	留 学 大 学
※	鈴 木 典 子	女	札幌北	U. S. A.	University of Pennsylvania (ペンシルヴァニア大学)
※	一之瀬 高 博	男	札幌北	Australia	University Wien (ウィーン大学)
◇	坂 田 普 恵	女	札幌南	U. S. A.	Iowa State University (アイオア州立大学)
※	室 松 慶 子	女	赤 平	U. S. A.	Indiana University (インディアナ大学)
※	加 藤 晃	男	札幌東	Canada	University of Toronto (トロント大学)
※	加 藤 正 人	男	札幌幌南	Canada	University of Oregon (オレゴン大学)

- (註) ※印 大学院課程奨学生
○印 職業研修奨学生
◇印 ジャーナリズム奨学生

現 住 所	出 身 校	勤 務 先
〒062 札幌市豊平区平岸2条4丁目 木の花スカイハイツ 503 TEL (011) 841-4006	小樽歯科衛生士専門学校	札幌市豊平区板橋 歯科
〒070 旭川市8条24丁目 TEL (0166) 31-7098	北海道大学大学院修 士課程	
〒963 郡山市久留米4-204 TEL (0249) 45-8031	北海道大学大学院 文学研究科修士課程	同左 博士課程

ホストクラブ
札幌西

現 住 所	出 身 校	勤 務 先
〒001 札幌市北区北21条西9丁目 TEL 011-758-8018 〒 TEL	北海道大学 (文学部英文科)	
〒001 札幌市北区北7条西8丁目3 宮腰方 TEL 011-737-1079 〒399-75 長野県東筑摩郡本城村西条4050(実家) TEL 0263-66-2224	北海道大学大学院 (環境科学研究科修 士課程)	
〒064 札幌市中央区南25条西9丁目南25条マンション205号室 TEL 011-511-0623 〒063 札幌市西区西野1条5丁目 坂田方 TEL 011-661-8054	共立女子大学 (文芸学部文学専攻 英文学コース)	札幌テレビ放送 株式会社
〒065 札幌市東区北9条東1丁目共和女子学生会館1023 TEL 011-721-8521 〒065 滝川市江部乙町東10丁目9-49(実家) TEL 0125-75-2367	北海道大学 (文学部文学科英語 英米文学専攻課程)	
〒065 札幌市東区北23条東5丁目1-2 TEL 011-711-8064 〒 TEL	北海道大学大学院 (経済学研究科博士 課程経済学専攻)	北海道大学 経済学部助手
〒061-21 札幌市南区澄川2条3丁目8-17喜澄荘3号 TEL 011-814-2427 〒050 登別市鷺別町4丁目6-13(実家) TEL 01438-6-4423	札幌大学 (外国語学部英語学 科)	

4) ローター財団学生及び学友名簿

氏 名	年 度	性別	推薦クラブ	留 学 国	出 身 学 校 ・ 学 部 ・ 学 科
(現姓 林) 須 田 万里子	1962	女	札 幌	U. S. A.	東京大学法学部
三 浦 清一郎	1968	男	札 幌	U. S. A.	北海道大学教育学部
(現姓 西堀) 大 塚 ゆ り	1968	女	札 幌	U. S. A.	北海道大学大学院文学研究科 博士課程卒業
小 川 靖	1971	男	札 幌	U. S. A.	北海道大学大学院工学研究科 衛生工学専攻 博士課程 (1974. 3 修了)
鳴 沢 隆	1971	男	小 樽	U. S. A.	小樽商科大学商学部
近 藤 政 博	1972	男	札 幌 西	U. S. A.	北海道大学経済学部
川 道 武 男	1972	男	札 幌	U. S. A.	北海道大学大学院 理学研究科
長 岡 宗 男	1973	男	札 幌 東	U. S. A.	北海道大学農学部 林産学専攻 (修士) (1975. 3 修)
清 水 孝 一	1973	男	札 幌	U. S. A.	北海道大学大学院 工学研究科情報工学専攻
(現姓 森戸) 新 藤 友 子	1973	女	函 館 東	U. S. A.	東北学院大学文学部英文学科 (1962. 3 卒)
下 山 雄 平	1974	男	札 幌 手 稲	Sweden	北海道大学大学院 工学研究科 博士課程応用物理学専攻 (1974. 3 修了)
安 岡 秀 憲	1974	男	室 蘭 北	U. S. A.	北海道大学大学院 工学研究科精密工学専攻 (1976. 3 修)
松 本 英 樹	1974	男	札 幌	U. S. A.	北海道大学法学部 法律学科
鈴 木 正	1974	男	札 幌 西	U. S. A.	北海道大学経済学部 (1976. 3 卒)
(現姓佐々木) 平 野 恵 子	1974	女	札 幌 北	Australia	天使女子短期大学 衛生看護学科専攻科
(現姓 岡山) 井 上 順 子	1975	女	札 幌 北	W.Germany	武蔵野音楽大学大学院 修士課程
林 美枝子	1975	女	札 幌 幌 南	U. S. A.	国際キリスト教大学大学院 比較教育学
(現姓 北原) 山 崎 朱美子	1975	女	札 幌 西	France	I C U 早稲田大学 大学院文学研究科仏文専攻
山 口 弘 美	1975	男	札 幌 西	U. S. A.	北海道大学経済学部
川 村 健 二	1975	男	小 樽	U. S. A.	小樽商科大学商学部
石 井 詩都夫	1975	男	滝 川	U. S. A.	東京教育大学教育学部

氏 名	年 度	性別	推薦クラブ	留 学 国	出 身 学 校 ・ 学 部 ・ 学 科
日 浅 陽 富	1976	男	札 幌 北	Canada	北海道大学大学院 建築工学専攻
富 田 昭	1976	男	札 幌	U. S. A.	北海道大学大学院 工学研究科 応用物理学専攻
若 佐 武 司	1976	男	札 幌 南	Australia	小樽商科大学
中 島 諭	1976	男	小 樽 南	U. S. A.	小樽商科大学
(現姓佐々木) 渡 辺 法 子	1976	女	小 樽	U. S. A.	小樽商科大学 商学部商業学科 (1978. 3)
永 野 正 臣	1977	男	札幌真駒内	U. S. A.	明治学院大学 文学部英文科 (1960. 3) 経済学部商学科 (1964. 3)
林 はる芽	1977	女	札 幌 西	France	東京大学教養学部 教養学科 (1978. 3)
松 尾 正 彦	1977	男	札 幌 西	U. S. A.	北海道大学大学院 工学研究科 機械工学専攻
島 崎 裕	1977	男	札 幌 東	U. S. A.	北海道大学工学部 精密工学科 (1975. 3) ジョージア工科大学大学院機械科 (1985. 3)
現 Etsuko A. 相 川 Locklear 悦 子	1977	女	小 樽 南	U. S. A.	小樽商科大学
本 田 晃	1977	男	小 樽	U. S. A.	北海道学芸大学旭川分校 (1957. 3 卒)
小 川 泰 寛	1978	男	札 幌 幌 南	U. S. A.	東京大学大学院修士課程 (1976. 3 修)
近 久 武 美	1978	男	札幌真駒内	U. S. A.	北海道大学大学院 工学研究科 博士課程 (1982. 3 修了)
成 田 吉 弘	1978	男	札 幌	U. S. A.	北海道大学機械工学科 (1974. 3 卒)
横 山 和 子	1978	女	札 幌 西	U. S. A.	北海道大学経済学部
境 真理子	1978	女	札 幌 南	U. S. A.	藤女子大学
高 橋 英 光	1979	男	札 幌 北	U. S. A.	北海道大学文学部 英米文学科 修士課程 (1978. 3 修)
(現姓 植田) 東 家 典 子	1979	女	札 幌 西	Austria	東京芸術大学
平 瀬 美奈子 (平瀬美奈子 GUILLAME)	1979	女	札 幌	France	上智大学文学部 仏文学科 (1979. 3 卒)
滝 沢 千 陽	1979	女	札 幌 南	U. S. A.	上智大学
藤 井 博 之	1979	男	小 樽	U. S. A.	小樽商科大学 経営学科 (1981. 3 卒)
若 林 弘 子	1980	女	函 館 北	U. S. A.	国際基督教大学 教養学部語学科
船 津 英 樹	1980	男	札幌真駒内	U. S. A.	北海道大学大学院 経済学部 (1979. 3 卒)
八 木 香 澄	1980	女	札 幌 南	New Zealand	小樽商科大学

氏 名	年 度	性別	推薦クラブ	留 学 国	出 身 学 校 ・ 学 部 ・ 学 科
(現姓 本) 金 井 潤 子	1980	女	札 幌 西	West Germany	武蔵野音楽大学
石 井 哲 好	1980	男	室 蘭 北	India	室蘭工業大学 (卒) 北海道大学大学院工学研究科 (1983. 3 修)
佐 貫 葉 子	1981	女	札 幌 北	U. S. A.	北海道大学理学部 地球物理学科 (1981. 3 卒)
園 田 勝 英	1981	男	札 幌	U. S. A.	東京教育大学文学部 東京学芸大学大学院
林 雄 一	1981	男	札 幌 東	U. S. A.	北海道大学大学院
板 谷 淳 一	1981	男	札 幌 西	U. S. A.	北海道大学大学院 経済学研究科
和 田 ひとみ	1981	女	登 別	U. S. A.	小樽女子短期大学 (1980. 3 卒) 北テキサス州立大学 (1984. 5 卒)
広 瀬 淳	1981	男	苫 小 牧	Canada	上智大学外国語学部 フランス語学科
(現姓 船津) 明 石 和 子	1981	女	小 樽 南	U. S. A.	小樽商科大学
丹 治 愛	1982	男	札 幌 東	Canada	東京大学文学部 英文科 (1975. 3 卒)
小 沢 幸 夫	1982	男	札 幌	W. Germany	北海道大学大学院 文学研究科修士課程 (1980. 3 修)
附 田 斉 子	1982	女	室 蘭 北	U. S. A.	北海道大学
(現姓) Hitomi Tippet 吉 野 仁 美	1982	女	小 樽 南	Australia	小樽商科大学 商業学科 (1985. 3 卒)
佐 藤 吉 文	1982	男	札 幌 西 北	U. S. A.	北海道教育大学札幌分校 (1975. 3 卒)
鎌 田 清 子	1982	女	札 幌 北	U. S. A.	北海道大学大学院 工学研究科博士課程 (1982. 3 修了)
穴 沢 真	1983	男	札 幌 西	Malaysia	北海道大学大学院 経済学研究科 (1985. 3 修)
津留崎 京	1983	女	滝 川	Austria	東京芸術大学 器楽部絃楽科 (1980. 3)
相 原 之 江	1983	女	札 幌 西 北	U. S. A.	弘前大学人文学部 文学科英文科 (1977. 3 卒)
田 中 郵 記	1983	女	函 館 北	U. S. A.	北星学園大学 文学部文学科 (1981. 3 卒)
佐 藤 香	1983	女	室 蘭 東	U. S. A.	北海道大学大学院
佐々木 康 彦	1983	男	札 幌 北	Australia	北海道大学大学院 工学研究科修士課程 (1979. 3 修)
能 口 初 子	1984	女	江 別	Australia	北海道大学文学部 (1985. 3 卒)
金 木 博 幸	1984	男	札 幌 北	Austria	桐朋学園高校卒 北西ドイツ音楽大学卒
草 薙 法 美	1984	女	札 幌	U. S. A.	北星学園大学卒

氏 名	年 度	性別	推薦クラブ	留 学 国	出 身 学 校 ・ 学 部 ・ 学 科
徳 永 ふさ子	1984	女	札 幌 南	West Germany	東京芸術大学音楽部卒
浜 野 忠 司	1985	男	札 幌 西	U. S. A.	北海道大学経済学部大学院在学中
門 馬 晴 子	1985	女	札 幌 西 北	Canada	北海道大学大学院 文学研究科在学中
山 田 由美子	1985	女	札 幌 幌 南	Australia	小樽歯科衛生士専門学校（1969. 3 卒）

(メ モ)

5) G S E 受入れチームメンバー

ガバナー代理

氏 名	職 歴
Norman H. Burton (68才 既婚) (ノーマン H. バートン) 住所 4617 State Street MR 9, Oneida, NY 13421 U. S. A (Oneida クラブ会員)	1952-75オナイダ高校長 1952.HオナイダRC入会 1956~57オナイダRC会 長

メンバー

Richard Chmielewski (35才 既婚) (リチャード シメルースキ) 住所 1905 Sherman Drive, Utica, NY 13501 U. S. A. (New Hartford クラブ推薦)	整骨医学博士 神経生理学修士
Mark Alan Glenzer (28才 既婚) (マーク アラン グレンツァー) 住所 147 West 6th Street, Oswego, NY 13126 U. S. A. (Oswego クラブ推薦)	歴史科学修士
Richard Dick Hunt (32才 既婚) (リチャード ディック ハント) 住所 2801 Ogden Place, Utica, NY 13501 U. S. A. (Utica クラブ推薦)	ニューヨーク州 クリントン高校 副管理者
Joseph M. Wolczyk (29才 独身) (ジョセフ M. ウォルシック) 住所 164 State Street, Auburn, NY 13021 U. S. A. (Auburn クラブ推薦)	法学博士 弁護士
Jeffrey Scott Swartz (29才 既婚) (ジェフリー スコット スワルツ) 住所 550 Warren Street 3-B, Fayetteville, NY 13066 U. S. A. (Syracuse クラブ推薦)	商業経営学修士

6) 第715地区GSEチーム行動表

月 日	時 間	行 動	宿泊	担当RC	担当 区分
9/ 7 (土)	午	1 2.5 5 羽田発 JAL 513、千歳着14.20 北都バスで札幌駅へ、荷物は久保、佐藤 の車で運ぶ(出迎え、GSE委員会 洪、 伊藤、久保、第7分区代理 千葉正、千 歳RC 大宮勇蔵、GSE 竹内章、札幌 北RCホストファミリー 佐藤章)。 札幌駅前よりタクシーで長村旅館へ16.30 着	長 村 旅 館	札 幌 北 が 協 力	地 区 G S E 委 員 会
	後	1 8.0 0 センチュリーローヤルホテル 19F「北 の路」で地区役員、GSE委員、札幌のホ ストファミリーの会員にて歓迎会〜20.00			
9/ 8 (日)	午 前	9.0 0 長村旅館発、新札幌RC会員の車3台、札 幌北RCの車2台でオリエンテーションの ため開拓記念館へ 1 0.0 0 開拓記念館見学 1 2.0 0 開拓記念館食堂にて昼食	長 村 旅 館	札 幌 北 が 協 力	地 区 G S E 委 員 会
	午 後	1 2.5 0 開拓村見学、酒井明専務理事の説明 1 4.1 5 開拓村発 1 5.0 0 札幌市大通テレビ塔より市内見物後、長村 1 8.0 0 旅館へ地下鉄で札幌ビヤガーデンで通訳、 交換留学生、GSE委員等で夕食 2 0.3 0 自由行動			
9/ 9 (月)	午 前	8.3 0 タクシーにて長村旅館発 9.3 0 在札幌米国領事館訪問、首席領事マーク・ C・ミントンより北海道事情の説明、札幌 西RC長谷井真信会員が紹介。洪GSE委 員長付添 〜10.40 地下鉄にて今井デパートへ 1 1.3 0 徒歩にて大通よりセンチュリーローヤルホ テルへ	旅 館	札 幌 北	第 4 分 区
	午 後	1 2.3 0 札幌北RC例会へ出席、スライドで715 地区の紹介(ディック・ハント) 1 5.1 1 札幌発特急おとり、付添札幌西北RC山			

月 日	時 間	行 動	宿泊	担当 R C	担当区分
9/ 9 (月)	午 後 1 9.2 5	口巖会員 函館着、滝野敏弥第 1 1 分区代理他 8 会員 出迎え函館国際ホテルへ、夕食後函館山夜景見学	函館国際ホテル	札幌西北 函館五稜郭	第 4 分区
9/10 (火)	午 前 8.0 0	函館国際ホテル発、当別トラピスト修道院 見学。 松前城見学(松前 R C 会長他 7 会員) 昼食は松前 R C	ホーム・ステイ(函館)	函 館 函館五稜郭 函 館 北 函 館 町 函 館 亀田	第 10 分区
	午 後 1 4.0 0 1 7.3 0	青函トンネル見学 函館へ戻る。函館 R C の歓迎会に出席 シメルスキーは夜間急病対策の見学			
9/11 (水)	午 前 9.0 0	専門分野別見学。バートン団長は日本セメント上磯工場、シメルスキーは函館五稜郭病院整形外科、グレンツァーとハントは遺愛女子高校、教育大付属小・中学校、スワルツは日産サニー自動車修理工場と商工会議所、ウォルシックは函館地方裁判所を見学	ホーム・ステイ(函館)	函 館 函 館 東 函 館 北 函 館 亀田	第 11 分区
	午 後 1 2.3 0 1 3.3 0 1 8.0 0	函館北 R C 例会に出席 函館市長表敬訪問 市内観光(函館東 R C 案内) 第 1 0 ・ 1 1 分区合同歓迎レセプションに出席		函館五稜郭	
9/12 (木)	午 前 8.3 0	函館商業高校、ラサール高校、函館日赤病院、トヨタオート自動車修理、弁護士会見学	ホーム・ステイ(函館)	同	同
	午 後 1 2.3 0 1 4.3 0 1 8.4 1	函館 R C 例会出席、研修感想のスピーチ 函館発特急北斗 5 号、付添函館 R C 菅原憲夫会員にて札幌へ 札幌着 長村旅館に赴き荷物をまとめホストファミリー宅へ		上	上
9/13 (金)	午前 9.0 0	北海道庁北側に集合	ホィ(札幌)	札幌南	第 5 4 分区

月 日	時 間		行 動	宿泊	担当 RC	担当区分
9/13 (金)	午 前	9.30 10.30	北海道知事不在のため知事室長訪問 札幌市長表敬訪問	ホーム・ステイ (札幌)	札幌北 札幌南	第4・5 分 区
	午 後	12.30 14.30 18.00	札幌南 RC 例会出席、スライドで説明 札幌北高等学校見学及び討議 ～17.15 高校教官との懇談会 ～20.30			
9/14 (土)	午 前	9.00 9.30	札幌駅集合 札幌発特急オホーツク3号、昼食は車中、 大久保 G S E 委員、佐藤章札幌北会員、竹 内章、田嶋弘美 G S E メンバー付添	御園ホテル (川湯温泉)		G S E 委
	午 後	14.40 17.30	美幌着 観光バスにて美幌峠、屈斜路湖砂湯を経て 川湯へ 川湯着			
9/15 (日) (敬老の日)	午 前	9.30	観光バスにて川湯発、すもう記念館、硫黄 山、摩周湖展望台	ニュー阿寒ホテル		
	午 後	14.30	阿寒湖着、湖上遊覧			
9/16 (月) (振替休日)	午 前	9.30	観光バスにてニュー阿寒ホテル発、つる公 園、釧路湿原展望台、釧路市内で昼食	ホーム・ステイ (札幌)	札幌南 札幌北 札幌南	第4 分 区
	午 後	14.11 19.18	釧路発特急おおぞら10号 札幌着、徒歩にて共済サロンへ赴き札幌西 RC の歓迎パーティに出席 ～21.00			
9/17 (火)	午 前	10.00	北海道神宮社務所前集合、荷物はダイカ社 員がバンで深川へ送り	プラザホテル板倉 (深川)	札幌西 深 川	
		10.15	神宮参拝			
		11.00	お茶会 ～11.45 地下鉄にて大通りへ			
	午 後	12.30 13.30 15.30	札幌西 RC 例会に出席 近代美術館 札幌駅へ			

月 日	時 間		行 動	宿泊	担当 R C	担当区分	
9/17 (火)	午	1 6.0 0	札幌発L特急ライラック13号、付添 矢橋、橋本 深川着、深川RC会員10名出迎え、プラザホテル板倉へ 深川RC特別夜間例会 懇親会 プラザホテル板倉へ	プラザホテル板倉（深川）	深 川	第 1 分 区	
		1 7.2 0					
	後	1 8.0 0					
		1 9.3 0					
		2 0.2 5					
9/18 (水)	午	8.4 5	深川発急行るもい、付添 深川RC会員3名 留萌着、留萌RC会員7名出迎え光風館で打合せ 留萌市千望台で市全域展望 久保田水産加工場見学	光 風 館	留 萌	第 1 分 区	
		9.4 1					
		1 0.3 0					
		1 1.0 0					
	前	午	1 2.1 5	留萌RC例会に出席 留萌高校見学 道立水産孵化研究所見学 彫刻家大野静峰氏訪問 留萌RC会員との夕食会	館（留萌）	留 萌	第 1 分 区
			1 3.3 0				
			1 5.0 0				
			1 6.0 0				
			1 8.0 0				
9/19 (木)	午	1 0.0 0	留萌発車で滝川へ、付添 留萌RC会員2名、通訳1名 滝川RC事務所ホテル末広着	ホ テ ル 末 広	滝 川	第 2 分 区	
		1 1.3 0					
	後	午	1 2.3 0	役員との昼食会、ホテル末広 フリータイム、付添 通訳2名 市内見学、付添 通訳2名、写真家1名、RC会員4名 道立滝川畜産試験場、郷土館見学 ホテル末広へ帰る 滝川RC夜間例会（松尾ジンギスカン） ホテル末広帰着	ホ テ ル 末 広（滝川）	滝 川	第 2 分 区
			1 3.3 0				
			1 5.0 0				
			1 7.3 0				
			1 8.0 0				
			2 0.0 0				
			9/20 (金)				
9.1 5							
9.5 0							
	午後	1 5.5 0	ホテルサンプラザ到着				

月 日	時 間		行 動	宿泊	担当 R C	担当 分区		
9/20 (金)	午 後	1 8.2 0 2 0.0 0	地区大会前日の会長幹事懇談会夕食会出席 ホームスティ宅へ	ホ ー ム ・ ス テ ィ (岩見沢)	岩 見 沢 栗 沢	第 3 分 区		
9/21 (土)	午 前	8.4 0 9.0 0 1 1.0 0	市民会館へ集合 地区大会へ出席 ガバナーより紹介、団長挨拶					
	午 後	1 3.0 0 1 5.1 0 1 8.2 0 2 0.0 0	栗沢町福祉村へバスにて出発、D251G S E団員4名付添 栗沢町出発長沼町へ、アトリエ村、石坂陶 苑 岩見沢帰着、スポーツセンターでの記念懇 親会出席 ホームスティ宅へ					
		9/22 (日)	午 後	8.4 0 1 1.4 5 1 3.1 1 1 6.5 1 1 8.3 0	市民会館へ集合、フリータイム 昼食 岩見沢発、L特急(ライラック12号)で 第8分区代理と通訳2名付添で静内へ、苫 小牧からは普通列車 静内着、ホテル佐藤へ 役員との夕食会	ホ テ ル 佐 藤 (静内)	静 内 浦 河 え り も	第 8 分 区
		9/23 (月) 秋分の日	午 前		町内見学、馬牧場、シャクシャイン祭見学			
午 後	1 7.0 0		静内神社祭礼、子供すもう見物 ホームスティ宅へ	ホ ー ム ・ ス テ ィ (静内)				
9/24 (火)	午 前	9.3 0	バスにて静内発 浦河町漁業組合水産加工場見学		ホ テ ル 佐 藤 (静内)			
	午 後	1 2.3 0 1 8.0 0	浦河 R C 例会出席 えりも岬へバスにて観光 静内帰着、静内 R C の夫人参加の夕食会に 出席					
9/25 (水)	午 前		フリータイム					

月 日	時 間	行 動	宿泊	担当 RC	担当 分区
9/25 (水)	午	1 2.3 0 静内 RC 例会出席 1 4.1 6 静内発、急行えりも 3 号、付添 通訳 2 名、 苦小牧 RC 会員が静内まで出迎え		苦 小 牧 苦 小 牧 北	第 7 分 区
	後	1 5.4 6 苦小牧着 1 7.0 0 ホテルニュー王子で懇親会 1 9.0 0 ホームスティ宅へ			
9/26 (木)	午 前	8.3 0 ホテルニュー王子集合、室蘭北 RC 出迎え 9.5 0 室蘭工業大学着、学長、図書館長より説明 ～ 11.4 0 付添 室蘭東 RC 2 名、室蘭北 RC 3 名	ホ ム ス テ イ (苦 小 牧)	室 蘭 北 室 蘭 東 室 蘭 白 老	第 9 分 区
	午 後	1 2.3 0 室蘭 RC 例会に出席 1 4.0 0 室蘭プリンス前に白老 RC よりマイクロバ ス出迎え 1 4.5 0 旭化成白老工場にて軽量気泡コンクリート 版製造見学 1 6.0 0 白老ポロトコタン見学 1 7.0 0 白老より車で苦小牧へ 1 7.3 0 苦小牧ホテルニュー王子着、ホームスティ 宅へ			
9/27 (金)	午 前	9.5 0 王子製紙正門前集合 1 0.0 0 王子製紙工場見学 1 2.0 0 王子製紙のマイクロバスにてホテルニュー 王子へ		苦 小 牧 苦 小 牧 北	第 7 分 区
	午 後	1 2.3 0 苦小牧 RC 例会に出席、例会後苦小牧につ いて説明 1 4.3 0 西港商港区見学 1 5.1 0 コールセンター見学 1 5.3 0 国備見学 1 6.0 5 いすゞ見学 1 7.0 0 ホテルニュー王子帰着、ホームスティ宅へ 1 8.0 0 苦小牧 RC 山口会員宅で懇談会			
9/28 (土)	午 前	1 0.3 0 ホテルニュー王子 1 1.0 0 ホテルニュー王子発、千才 RC 会員 車 4 台			

月 日	時 間		行 動	宿泊	担当 R C	担当 分 区	
9/28 (土)	午 後	1 9.0 0 (17.00 予定)	支笏湖翠明閣にて昼食 洞爺湖着 洞爺湖 R C 歓迎夕食会	翠明荘 (洞爺湖)	千 歳	第 9 分 区	
9/29 (日)	午 前		フリータイム、洞爺湖周辺観光				洞 爺 湖
	午 後	1 3.0 0	洞爺湖発、バスにて岩内へ	ホーム・ステイ (岩内)	岩 内	第 6 分 区	
		1 5.1 0	岩内ホテルうきよ着、ホームステイ宅へ				
		1 8.0 0	R A C との合同の岩内 R C 例会、D 7 1 5 のスライド				
2 0.3 0	ホームステイ宅へ						
9/30 (月)	午 前	1 0.0 0 1 1.2 0	岩内郷土館見学 岩内町長表敬訪問	北海 ホ テ ル (小樽)	小 樽		
	午 後	1 2.1 0	ホテルうきよで昼食				
		1 4.1 0	泊原子力発電所建設工事現場見学				
		1 7.0 5	小樽北海ホテル到着、マイクロバスによる				
10/ 1 (火)	午 後	1 8.3 0	天狗山荘で歓迎会出席 ～ 2 0.3 0	ホーム・ステイ (小樽)	小 樽 銭 函		
		2 1.0 0	北海ホテルへ				
10/ 1 (火)	午 前	9.0 0	小樽商大、道立小樽商業高校見学 ～ 1 2.0 0	ホーム・ステイ (小樽)	小 樽 南		
	午 後	1 2.3 0	小樽 R C 例会出席				
		1 4.0 0	市立小樽第 2 病院、市立水族館見学 ～ 1 7.3 0				
10/ 2 (水)	午 前	1 8.0 0	北一ガラス 3 号館に集合、ホストファミリー宅へ	ホーム・ステイ (札幌)	小 樽		
		9.0 0	北海ホテル集合				
		9.3 0	余市町へ出発、タクシー 2 台				
	午 後	1 0.0 0	余市ニッカウイスキー工場見学				
1 2.3 0		余市 R C 例会出席					
1 4.0 0		余市発、車 3 台					
	1 6.1 0	札幌長村旅館着、ホストファミリーへ		余 市			

月 日	時 間	行 動	宿泊	担当 R C	担当 分区
10/ 3 (木)	午 前	1 0.0 0 団長、高校教官 2 名は北大学長訪問、ウォ ルシックは札幌地方裁判所、シメルスキー は市内観光、スワルツは札幌商工会議所	ホ ー ム ・ ス テ ィ (札幌)	札幌西	第 4 ・ 5 分 区
	午 後	1 2.3 0 札幌東 R C 例会出席 1 4.0 0 団長、高校教官 2 名は北大低温科学研究所 見学、ウォルシックは弁護士会館に会長訪 問、シメルスキーは札幌市立病院救急部見 学、スワルツは三越デパート、等専門別見 学		札幌北 札幌東 札幌南	
10/ 4 (金)		1 8.0 0 フリーまたは専門別見学 札幌ビール園で「さよならパーティー」			
10/ 5 (土)	午 前	9.3 0 帰国準備 ホームスティファミリーが付添名塩製菓本 社へ集合、1 名は千オへ直行、荷物はバン で、他は分乗して千オへ		札幌東 札幌西 札幌南	
	午 後	1 2.3 0 団長とシメルスキーは J A L 5 0 8 で東京 へ、残り 4 人は空港で昼食 1 4.3 5 4 人は J A L 5 6 0 で成田へ		札幌北 千 歳	

7) メキシコ、コロンビア災害地への義援金

1985～86年度には天災地変によるアクシデントが重なり、メキシコを襲った大地震に対する災害救援金として、地区内クラブより拠出された3,238,500円並にコロンビアの火山爆発による義損金として2,434,192円をロータリー財団を通じて各々の被災地を見舞った。

尚、この義損金の総額5,672,692円は各々クラブの拠出額に基いて、財団寄付金に加算されることとして取扱はれることとなった。

6. 米山記念奨学会

1) ㊤米山記念奨学会寄附金納入明細書

1) 財団法人ロータリー米山記念奨学会

1986年6月30日現在 (単位: 円)

クラブ名	年 額 一 名 当 り	60/7月-61/6月 期間 入金分			過 去 累 計 分		
		普通寄付金	特別寄付金	合 計	普通寄付金	特別寄付金	合 計
赤 平R.C	2,000	99,000	0	99,000	1,122,800	1,246,700	2,369,500
芦 別R.C	2,000	112,000	0	112,000	1,463,300	0	1,463,300
美 唄R.C	2,000	83,000	335,000	418,000	867,500	380,000	1,247,500
千 歳R.C	2,000	188,000	81,400	269,400	1,878,700	952,030	2,830,730
伊 達R.C	2,000	121,000	10,000	131,000	1,654,800	14,718	1,669,518
江 別R.C	2,000	152,000	0	152,000	1,601,350	0	1,601,350
恵 庭R.C	2,000	84,000	0	84,000	771,000	0	771,000
え り もR.C	3,000	69,000	0	69,000	401,200	74,000	475,200
江 差R.C	2,000	56,000	0	56,000	616,100	0	616,100
深 川R.C	3,000	197,000	630,000	827,000	1,820,400	630,000	2,450,400
羽 幌R.C	2,000	84,000	30,000	114,000	392,500	200,284	592,784
函 館R.C	2,000	244,000	0	244,000	3,811,100	359,500	4,170,600
函 館 東R.C	3,000	241,500	436,000	677,500	3,398,500	5,778,612	9,177,112
函館五稜郭R.C	2,000	119,000	0	119,000	1,448,750	0	1,448,750
函 館 亀 田R.C	2,000	90,000	0	90,000	823,250	44,000	867,250
函 館 北R.C	2,000	132,000	0	132,000	1,666,250	0	1,666,250
岩 見 沢R.C	2,000	155,000	390,000	545,000	1,950,350	2,463,800	4,414,150
岩 沢 東R.C	2,000	66,000	0	66,000	150,000	400,290	550,290
岩 内R.C	2,000	108,000	0	108,000	1,086,400	300,000	1,386,400
北 広 島R.C	2,000	50,000	0	50,000	270,000	0	270,000
栗 沢R.C	3,000	83,000	0	83,000	957,650	0	957,650
栗 山R.C	2,000	111,000	0	111,000	1,004,000	27,500	1,031,500
倶 知 安R.C	2,000	77,000	0	77,000	763,100	0	763,100
松 前R.C	2,000	24,000	0	24,000	335,750	0	335,750
三 石R.C	2,000	39,000	0	39,000	412,750	17,000	429,750
森 R.C	2,000	63,000	0	63,000	865,600	0	865,600
妹 背 牛R.C	2,000	40,000	0	40,000	466,000	19,000	485,000
室 蘭R.C	2,000	196,000	0	196,000	2,685,800	644,688	3,330,488
室 蘭 東R.C	2,000	125,000	0	125,000	2,256,550	61,865	2,318,415
室 蘭 北R.C	2,000	113,000	0	113,000	1,116,750	5,644	1,122,394

七 飯R.C	2,000	61,000	0	61,000	487,000	0	487,000
登 別R.C	2,000	104,000	9,000	113,000	879,500	98,791	978,291
小 平R.C	2,000	20,000	0	20,000	280,000	0	280,000
長 万 部R.C	2,000	60,000	14,000	74,000	654,950	14,000	668,950
小 樽R.C	2,000	214,000	49,500	263,500	2,995,950	1,292,641	4,288,591
小 樽 南R.C	2,000	146,000	0	146,000	1,945,000	0	1,945,000
小 樽 銭 函R.C	2,000	44,000	0	44,000	306,000	0	306,000
蘭 越R.C	2,000	48,000	32,000	80,000	747,800	32,000	779,800
留 萌R.C	2,000	202,000	43,370	245,370	2,309,000	738,510	3,047,510
様 似R.C	2,000	69,000	0	69,000	834,100	0	834,100
札 幌R.C	2,500	407,500	275,000	682,000	6,145,050	1,174,200	7,319,250
札 幌 東R.C	2,000	272,000	330,000	602,000	3,571,400	845,000	4,416,400
札 幌 幌 南R.C	2,000	199,000	30,000	229,000	2,681,950	60,000	2,741,950
札 幌 真駒内R.C	3,000	148,500	0	148,500	1,508,000	961,424	2,469,424
札 幌 北R.C	2,000	204,000	134,600	338,600	2,589,750	1,144,600	3,734,350
札 幌 西 北R.C	2,000	105,000	0	105,000	891,750	487,500	1,379,250
札 幌 南R.C	2,500	317,500	971,000	1,288,500	4,395,950	3,346,200	7,742,150
札 幌 手 稲R.C	2,000	134,000	685,900	819,900	1,426,750	1,467,000	2,893,750
札 幌 西R.C	3,000	399,000	504,000	903,000	4,596,200	5,438,321	10,034,521
白 老R.C	2,000	56,000	0	56,000	459,500	4895	464,395
静 内R.C	2,000	111,000	0	111,000	769,700	10,000	779,700
砂 川R.C	2,000	119,000	350,000	469,000	904,500	1,401,000	2,305,500
滝 川R.C	2,000	178,000	0	178,000	1,925,850	330,000	2,255,850
当 別R.C	2,000	75,000	0	75,000	634,000	100,000	734,000
苫 小 牧R.C	3,000	262,500	0	262,500	2,492,150	584,000	3,076,150
苫 小 牧 北R.C	2,500	147,500	37,804	185,304	1,257,000	187,804	1,444,804
洞 爺 湖R.C	2,000	42,000	0	42,000	563,500	2,249	565,749
浦 臼R.C	2,000	106,000	0	106,000	1,159,000	89,761	1,248,761
余 市R.C	2,000	90,000	0	90,000	893,200	20,000	913,200
新 札 幌R.C	2,000	78,000	0	78,000	143,000	74,000	217,000
そ の 他	0	0	0	0	0	300,000	300,000
地 区 合 計		7,741,000	5,378,574	13,119,574	88,505,700	33,823,527	122,329,227

⑧寄附金納入明細総合表

1986年6月30日現在 (単位: 円)

地 区	60/7月-61/6月 期間入金分			会 員 数	1 人 当 り 平 均 額	過 去 累 計 分		
	普通寄付金	特別寄付金	合 計			普通寄付金	特別寄付金	合 計
250地区	5,845,850	13,064,721	18,910,571	2,940名	6,432	63,988,710	50,131,121	114,119,831
251地区	7,741,000	5,378,574	13,119,574	3,616名	3,628	88,505,700	33,823,527	122,329,227
252地区	7,479,750	4,677,002	12,156,752	3,207名	3,790	78,025,600	29,292,292	107,317,892
253地区	8,482,500	6,648,848	15,131,348	3,983名	3,798	89,466,450	37,625,153	127,091,603
254地区	7,518,500	5,631,600	13,150,100	3,287名	4,000	89,124,000	32,443,894	121,567,894
255地区	12,402,550	4,854,390	60,946,450	4,001名	15,232	121,657,450	20,348,650	325,143,955
256地区	12,795,750	21,706,010	34,501,760	4,310名	8,005	126,694,850	99,952,787	226,647,637
257地区	13,789,875	39,394,427	53,184,302	4,731名	11,241	124,086,835	230,195,631	354,282,466
258地区	14,317,250	29,951,000	44,268,250	3,981名	11,119	138,249,243	35,745,357	495,702,815
275地区	12,997,750	4,890,484	61,902,591	3,452名	17,932	122,551,550	35,889,530	455,889,530
259地区	16,884,000	55,287,743	72,171,743	5,099名	14,154	139,231,600	34,524,683	484,478,430
279地区	8,478,650	28,232,294	36,710,944	3,449名	10,643	97,726,550	107,900,202	205,626,752
260地区	15,583,000	46,487,684	62,070,684	6,393名	9,709	166,120,600	25,096,620	417,086,802
261地区	5,818,750	16,980,500	22,799,250	2,594名	8,789	62,785,900	71,046,211	133,832,111
262地区	10,497,000	21,270,732	31,767,732	3,940名	9,102	98,340,000	79,017,874	177,357,874
263地区	9,732,750	26,172,501	35,905,251	3,534名	10,159	91,606,615	131,448,624	223,055,239
265地区	18,552,750	89,315,991	107,868,741	5,032名	21,436	170,216,640	509,741,211	679,957,851
264地区	14,423,500	40,290,700	54,714,200	2,922名	18,724	115,194,100	241,192,528	356,386,628
266地区	17,323,500	55,072,589	72,396,089	4,328名	16,727	149,438,950	397,024,110	546,463,060
267地区	7,220,500	4,801,453	12,021,953	3,332名	3,608	85,830,200	41,323,518	127,153,718
268地区	8,814,000	12,319,150	21,133,150	3,405名	6,206	93,042,730	105,472,502	198,515,232
269地区	6,335,750	9,783,600	16,119,350	2,743名	5,876	68,934,300	56,312,007	125,246,307
270地区	8,041,150	9,017,050	17,058,200	3,397名	5,021	83,886,850	84,875,535	168,762,385
271地区	6,462,350	19,897,514	26,359,864	3,190名	8,263	73,664,740	88,779,266	162,444,006
274地区	4,554,600	6,949,000	11,503,600	2,266名	5,076	53,013,850	94,749,828	147,763,678
272地区	5,499,000	5,275,299	10,774,299	2,492名	4,323	57,058,770	36,300,271	93,359,041
273地区	4,707,000	3,717,728	8,424,728	2,422名	3,478	47,855,650	16,394,448	64,250,098
999地区	0	0	0	0名	0	0	11,812,642	11,812,642
そ の 他	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	272,299,025	674,772,451	947,071,476	97,596名	9,703	2,696,298,433	4,077,346,271	6,773,644,704

- 注 1. 999地区はその他扱
 2. 会員数は昭和60年12月31日現在 (“ロータリーの友” 昭和61年3月号より)
 3. 999地区 (その他欄) の内訳

国際ロータリー東京大会賛助剰余金 10,379,693 ロータリー日本50年史委員会 1,000,000
 日韓親善会議に於ける韓国よりの個人寄付 196,670 トロント大会朝食会委員会 97,230
 ウィリアム・R・ロビンス R・I・元会長 110,495 その他 28,554

2) 米山記念奨学生

a) 継続支給 (B) 3 名、新規支給 (A) 3 名 計 6 名

全 槿 雨 (男) Y D B 102 韓 国
Jun, Keun- Woo 1955年 8 月 30 日生
(チョン クン ウ) 昭和 59 年 4 月～昭和 62 年 3 月
北海道大学大学院博士課程 2 年 (砂防工学) (011) 716-2111 内 2809
東 三郎教授
065 札幌市東区北 14 条東 2 丁目 5 番地 信明荘 1 号室
江原大学校大学院修士課程修了 (011) 712-0884
江原道春川市雲橋洞 192 番地
札幌南 R. C. 田畑 武夫

吳 永 澤 (男) Y D B 103 韓 国
Oh, Young-Taig 1955年 5 月 21 日生
(オー ヨン テク) 昭和 58 年 4 月～昭和 61 年 3 月
北海道大学大学院博士課程 3 年 (機械工学) (011) 716-2111 内 6384
村山 正教授
001 札幌市北区北 18 条西 6 丁目 反保方 6 号 (011) 736-0132 (呼)
全北大学校大学院修士課程修了
全北益山郡朗山面龜坪里 140-2
札幌 R. C. 村山 正

謝 寛 永 (男) Y D A 104 韓 国
Hsieh, Kuan-Yung 1951年 5 月 17 日生
(シェイ カン ヨン) 昭和 60 年 4 月～昭和 62 年 3 月
北海道大学大学院博士課程 2 年 (漁業学) (0138) 41-0131 内 349
佐藤 修教授
049-01 北海道上磯郡上磯町七重波 1-6-43 利波アパート 8 号
海洋学院修士課程修了
鳳山市中正路 25 号
函館北 R. C. 安藤 勝見

李 王 休 (男) Y D B 105 韓 国
Lee, Wang-Hyu 1953年 11 月 6 日生
(リー ラン ヒュウ) 昭和 58 年 4 月～昭和 61 年 3 月
北海道大学大学院博士課程 3 年 (農業生物学) (011) 716-2111 内 3829
生越 明教授
001 札幌市北区北 19 条西 6 丁目 あをき荘 (011) 736-2241
全北大学校大学院修士課程修了
全北益山郡春浦面梧山里 400
札幌北 R. C. 八戸 芳夫

朴 日 煥 (男) Y D A 106 韓 国

Park, Il-Hwan 1947年7月24日生

(パク イル ホァン) 昭和60年4月～昭和62年3月

北海道大学大学院博士課程2年(機械工学) (011) 716-2111内6378

谷口 博教授

065 札幌市東区北14条東2丁目 信明荘 (011) 712-0884 (呼)

仁荷大学校大学院修士課程修了

仁川市南区朱安2洞535-8

札幌真駒内R.C. 太田 實

柳生エレナ静江 (女) Y D A 107 ブラジル

Yagyu, Helena-Shizue 1958年12月10日生

昭和60年4月～昭和61年3月

北海道大学研究生(薬効学) (011) 716-2111内3248

宇井理生教授

060 札幌市北区北14条西2丁目 北海道大学女子寮321号 (011) 758-7954

Sao Paulo University 卒業

Brazil-Sao Paulo-Capital-R:Paes Leme, 455-Postal Code 05424

札幌東R.C. 五十嵐義三

注 1. 上記名簿は氏名等の他、奨学金支給期間、大学、在学課程および専攻科目、指導教官、母国学歴、母国住所、世話クラブ、カウンセラーの順で記載

2. A : 新規採用者

B : 継続支給者

Y U : 学 部

Y D : 大学院博士課程

Y M : 大学院修士課程

Y R : 大学院研究生

b) 昭和61学年度米山奨学金申込者につき3月22日(土)札幌パークホテルにおいて選考会を開催

選考委員 森 松 定 男 (米山奨学会理事)

田 畑 武 夫 (地区米山奨学会委員長)

三 谷 栄四郎 (" 委員)

斉 藤 久 名 (次期地区米山奨学会委員長)

望月ガバナーがオブザーバーとして出席

c) 昭和61学年度米山奨学生名簿

	氏 名	性	国 籍	奨学金 種 類	大 学 名	専 攻	世話クラブ	カウンセラー
継 統	全 植 雨	男	韓 国	YD	北 大	砂 防 工 学	札 幌 南	田 畑 武 夫
	謝 寛 永	男	台 湾	YD	北 大	漁 業 学	函 館 北	安 藤 勝 美
	朴 日 煥	男	韓 国	YD	北 大	機 械 工 学	札幌真駒内	太 田 寛
新 規	鄭 朝 燦	男	台 湾	YD	北 大	社会環境学	札幌西北	武 田 忠 和
	李 南 赫	男	韓 国	YM	酪農学園大	肉製品製造学	江 別	土 谷 茂 樹
	李 相 龍	男	韓 国	YD	北 大	農業生物学	札 幌 北	小 林 博
	平栗ソフィア瑠美子	女	ブ ラ ジ ル	YM	北 太	法 学	札幌幌南	田 所 一 栄
	李 大 雄	男	香 港	YR	北 大	資 源 増 殖	函館五稜郭	池 上 謙 一
	五十嵐イサベルマリア	女	アルゼンチン	YR	北 大	日本語教育	札 幌 東	藤 井 清

3) 米山功労関係

㊦ 米山功労者

砂 川	瓜 健 夫	1985. 11. 15
美 唄	井 門 英 明	1985. 10. 29
岩 見 沢	河 瀬 登	1985. 7. 26
岩 見 沢	竹 内 忠 雄	1985. 12. 19
札 幌 西	斉 藤 久 名	1985. 10. 18
札 幌 手 稲	阿 部 武 房	1985. 7. 31
札 幌 東	藤 井 清	1985. 10. 21
札 幌 南	寿 原 豊	1985. 11. 16
札 幌 南	寺 沢 栄 一	1985. 10. 17
苫 小 牧 北	関 寺 恭 朗	1986. 7. 4
函 館 東	浜 田 正 二	1986. 6. 9
函 館 東	山 田 英 蔵	1986. 5. 19

(個人の特別寄付の合計額が30万円に達した者を表彰)

⑥ 米山功労クラブ

札幌RC、札幌西RC、札幌南RC

(クラブの特別寄付の合計額が年間100万円に達したとき米山功労クラブとして表彰)

⑦ 米山記念奨学会寄附金1,000万円達成クラブ

札幌西RC

(メ モ)

7. ロータリー情報資料室

1) 情報資料室月報 各号の主な内容

	ガバナーメッセージ	越山室長記事	その他
№ 1 1985. 7	情報資料室月報の発刊に 寄せて	情報資料室月報の発行について情 報資料室の任務 R I 第 251 地区情報資料室備付品 ロータリーのスライド及びテープ の使用について ロータリーの友事務所刊行物一覧 表	
№ 2 1985. 8	例会の早退は厳に 慎もう！	職業分類	
№ 3 1985. 9	職業奉仕、米山月間に当 って	10月は、職業奉仕、米山月間です	
№ 4 1985. 10	1985～1986年度 地区年次大会を終えての 感慨	地区情報資料室 1 名増員者の氏名 報告 規定審議会	
№ 5 1985. 11	ロータリアン各位の善意 に対して感謝	1986年規定審議会	財団月間が鍵です、国際 奉仕の好機 100 万会員達 成間近、会員増強はひと りひとりの責務（R I ニ ュース第 4 号より）
№ 6 1985. 12	会員増強に是非とも貴方 の一臂を！	1986年規定審議会	
№ 7 1986. 1	明けましておめでとう ございます	2 月 23 日は、ロータリー創立記念 日、あわせて世界平解と平和の日 です	会員増強への一考察 P G 竹山 涼一
№ 8 1986. 2	自己退会者の防止に全ク ラブを挙げて取り組もう	会長エレクト研修セミナー クラブ会長の任務 地区・地区ガバナー	会長増強への一考察 (月報 7 号からの続き)
№ 9 1986. 3	建まえと本音	86規定審議会結果 4 月は雑誌月間です	
№ 10 1986. 4	建まえと本音 そのⅡ	情報資料室蔵書のご案内	
№ 11 1986. 5	青少年活動について思う こと	情報資料室蔵書のご案内（続き）	ポリオとの闘い、最新ニ ュース（R I ニュース第 7 号より）
№ 12 1986. 6	年度を終えるに当たって	情報資料室蔵書のご案内（その 3）	「平和への手紙」コンテ スト地区代表作品決まる 「ゴルパチョフ書記長様」 小樽市松ヶ枝中学校 2 年 織田まどか (小樽 R C 推薦)

2) 情報資料室の備え付資料

スライドセット

85. 7. 1.

No	セ ッ ト 名	備 付 品	備 考
7	最 も 重 要 な 人 物	・ 台本・カセット・スライド40枚×4部	新会員情報用に適。 四大奉仕をそれぞれ解説 2度に分けて利用するようにすすめてある。 ・ 所用時間 10分×4部
11	ロ ー タ リ ー 財 団	・ 台本・カセット・スライド78枚	財団奨学生 ジュニファー嬢を追って財団活動を解説。 ・ 所用時間20分 ロータリー財団月間適
12	ロータリー青少年指導者養成プログラム	・ 台本・カセット・スライド77枚	オーストラリアの青年ローリー君が養成プログラムを受けるに至った経緯から「ライラ、全般」を解説する。 ・ 所用時間20分 青少年活動月間適
14	ザ・ロータリアン： 善意の歴史	・ 台本・カセット・スライド79枚	ザ・ロータリアンとレビスタ・ロータリアの紹介に始まりその利用に及ぶ。雑誌月間適 スライド+40枚欠。 ・ 所用時間15分
15	広報・活動している ロータリーのイメージ	・ 台本・カセット・スライド60枚	奉仕活動と広報計画について説く。 ・ 所用時間15分
16	保健・飢餓追放・ 人間性尊重	・ 台本・カセット・スライド42枚	3 H運動全般につき解説。ボマー会長メッセージ付。 ・ 所用時間20分
17	フィリッピンへの 水産加工援助	・ 台本・カセット・スライド80枚	77～78年度当地区世界社会奉仕委製作 ・ 所用時間25分
18	奉 仕 の 物 語	・ 台本・カセット・スライド65枚	一般向けに作られているが、新会員情報適。ロータリーの全般を解説。 ・ 所用時間15分
19	会 員 増 強	・ 台本（日本語）・スライド53枚・カセット（日本語）	クラブ活性化のために会員増強の必要性を説く。 ・ 所用時間20分
20	ロータリーに於ける 効果的な指導力	・ 台本（日本語）・スライド42枚・カセット（英語）	良き指導者とは何かを解説する。 ・ 所用時間約10分
21	ロータリーの心づかい 3 H物語	・ 台本（日本語）・スライド80枚・カセット（英語）	3 Hプログラムの目的と、3 Hボランティアの物語。 ・ 所用時間10分
22	平和へのともしび 活躍している国際奉仕	・ 台本（日本語）・スライド80枚・カセット（英語）	世界各地の国際奉仕の実例集 ・ 所用時間約10分
23	は ば た く 財 団 学 友	・ 台本（日本語）・スライド80枚・カセット（日本語）	財団学友(奨学生 G. S. E.)が自らの体験を通じ財団の意義を説く。 ・ 所用時間15分
24	将来に立ち向うライラ	・ 台本（日本語）・スライド80枚・カセット（日本語）	ロータリー青少年指導者養成プログラムの全般的解説。 ・ 所用時間11分
25	フィリッピン大学 ロスバニョス分校 のロータリーハウス	・ 台本（日本語）・スライド63枚・カセット（日本語）	ロスバニョス・マカティウエスト・カランバ 3 R. C. によるロータリーハウス建設の提唱。(R. F. 事業) ・ 所用時間10分

16%フィルム（カラー、サウンド）

平 和 の た め の 財 団	・ リール巻・ケース共	ロータリー財団に関する映画。 ・ 所用時間22分
-----------------	-------------	-----------------------------

8. 地区資金収支決算書

自 1985. 7. 1 至 1986. 6. 30

(但し、1984. 11. 1～1985. 6.30ノミニ－事務所分含む)

〔一般地区資金〕

収 入 の 部

区 分 科 目	予 算 額			実 行 額			当 初 予 算 に 対 する	修 正 予 算 に 対 する
	当 初 予 算	期 中 修 正	修 正 予 算	年度内収入	振 替 収 入	収入決算額	増 減	増 減
前 期 繰 越 金	1,000,000	1,671,837	2,671,837	2,671,837	0	2,671,837	1,671,837	0
地 区 資 金(上期)	3,300円×3,480名 11,484,000	3,300円×32名 105,600	3,300円×3,512名 11,589,600	11,589,600	0	11,589,600	105,600	0
全 上(下期)	3,400円×3,480名 11,832,000	3,400円×125名 425,000	3,400円×3,605名 12,257,000	12,257,000	0	12,257,000	425,000	0
雑 収 入	150,000	200,000	350,000	352,005	1286 収支決算に よる現金超 過分を雑収 処理	353,291	203,291	3,291
R I 助 成 金 収 入	0	1,840,697	1,840,697	1,840,697	0	1,840,697	1,840,697	0
月 信 費 252,320								
公 式 訪 問 費 640,000								
事 務 費 353,828								
郵 送 費 211,717								
文 共 費 200,116								
電 信 電 話 費 182,716								
月 信 購 読 料 収 入	0	3,500円×276名 966,000	966,000	966,000	0	966,000	966,000	0
特 別 地 区 資 金 以 外 の 活 動 管 理 費 繰 入 収 入	0	2,300,000	2,300,000	2,300,000	0	2,300,000	2,300,000	0
収 入 合 計	24,466,000	7,509,134	31,975,134	31,977,139	1,286	31,978,425	7,512,425	3,291

- (注) 1. 前年度よりの繰越金増加額中には、未払金の当年度支払分を含むものである。
2. R I 助成金は従来収入処理がなされていなかったが、ロータリー会計は現金収支会計であるので、一切の収支を計上すべきものと思料されるので、収入の実現額を計上すると共に等額の支出を計上する所謂両建計理を行うこととしたものである。
3. 月信の有料配布分についても、注2と同様の主旨で両建計理を行ったものである

支 出 の 部 (1)

区 分 科 目	予 算 額			実 行 額			当 初 予 算 に 対 する 増 減	修 正 予 算 に 対 する 増 減
	当 初 予 算	期 中 修 正	修 正 予 算	年度内支出	振替支出 (未払分を含む)	支出決算額		
1. 地 区 大 会 費	1200000	170000	1370000	1200000	173200	1373200	△173200	△ 3200
(1) 地 区 表 彰 費	(1,000,000)	(0)	(1,000,000)	1,000,000	(0)	(1,000,000)	(0)	(0)
(2) ガバナー記念品費	(200,000)	(0)	(200,000)	200,000	(0)	(200,000)	(0)	(0)
(3) ガバナー特別表彰費	(0)	(170,000)	(170,000)	0	(108,200) (65,000)	(173,200)	(△173,200)	(△ 3,200)
2. 助 成 費	1,550,000	0	1,550,000	1,550,000	0	1,550,000	0	0
(1) 地 区 協 議 会	(800,000)	(0)	(800,000)	800,000	(0)	(800,000)	(0)	(0)
(2) I. G. F.	(600,000)	(0)	(600,000)	600,000	(0)	(600,000)	(0)	(0)
(3) クラブ会長エレクト 研 修 セ ミ ナ ー	(150,000)	(0)	(150,000)	150,000	(0)	(150,000)	(0)	(0)
3. 負 担 金	1,380,000	43,400	1,423,400	1,423,400	0	1,423,400	△ 43,400	0
(1) 日本ロータリー ガバナー会議	(690,000)	(21,700)	(711,700)	711,700	(0)	(711,700)	(△ 21,700)	(0)
(2) 日本ロータリー文庫	(690,000)	(21,700)	(711,700)	711,700	(0)	(711,700)	(△ 21,700)	(0)
4. 会 議 費	2,980,000	435,000	3,415,000	3,270,300	0	3,270,300	△ 290,300	144,700
(1) 地区諮問委員会	(300,000)	(0)	(300,000)	291,763	(0)	(291,763)	(8,237)	(8,237)
(2) ガバナー指名委員会	(200,000)	(△ 30,000)	(170,000)	164,676	(0)	(164,676)	(35,324)	(5,324)
(3) 分区代理会議	(330,000)	(330,000)	(660,000)	671,690	(0)	(671,690)	(△ 341,690)	(△ 11,690)
(4) クラブ奉仕委員会	(50,000)	(△ 20,000)	(30,000)	27,480	(0)	(27,480)	(22,520)	(2,520)
(5) 職業奉仕委員会	(50,000)	(0)	(50,000)	38,840	(0)	(38,840)	(11,160)	(11,160)
(6) 社会奉仕委員会 (含 青 少 年)	(100,000)	(△ 30,000)	(70,000)	64,256	(0)	(64,256)	(35,744)	(5,744)
(7) ライラ委員会	(200,000)	(△ 130,000)	(70,000)	60,095	(0)	(60,095)	(139,905)	(9,905)
(8) インターアクト 委 員 会	(150,000)	(30,000)	(180,000)	178,160	(0)	(178,160)	(△ 28,160)	(1,840)
(9) ローターアクト 委 員 会	(150,000)	(30,000)	(180,000)	177,340	(0)	(177,340)	(△ 27,340)	(2,660)
(10) 国際奉仕委員会	(100,000)	(△ 70,000)	(30,000)	24,000	(0)	(24,000)	(76,000)	(6,000)
(11) 国際共同委員会	(100,000)	(△ 90,000)	(10,000)	0	(0)	(0)	(100,000)	(10,000)
(12) 世界社会奉仕 委 員 会	(150,000)	(△ 20,000)	(130,000)	123,350	(0)	(113,350)	(26,650)	(6,650)
(13) 青少年交換委員会	(200,000)	(△ 20,000)	(180,000)	169,021	(0)	(169,021)	(30,979)	(10,979)
(14) ローター財団 委 員 会	(100,000)	(110,000)	(210,000)	205,148	(0)	(205,148)	(△ 105,148)	(4,852)
(15) 財 団 並 に 学 友 委 員 会	(50,000)	(△ 40,000)	(10,000)	0	(0)	(0)	(50,000)	(10,000)

支 出 の 部 (2)

区 分 科 目	予 算 額			実 行 額			当 初 予 算	修 正 予 算
	当 初 予 算	期 中 修 正	修 正 予 算	年 度 内 支 出	振 替 支 出 (未払金を含む)	支 出 決 算 額	に 対 する 増 減	に 対 する 増 減
(16) G S E 委 員 会	(100,000)	(△ 70,000)	(30,000)	(22825)	(0)	(22825)	(77,175)	(71,75)
(17) 広 報 委 員 会	(50,000)	(0)	(50,000)	(45,000)	(0)	(45,000)	(5,000)	(5,000)
(18) 拡 大 委 員 会	(50,000)	(△ 35,000)	(15,000)	(11,700)	(0)	(11,700)	(38,300)	(3,300)
(19) 会 員 増 強 委 員 会	(100,000)	(130,000)	(230,000)	(220,410)	(0)	(220,410)	△ 120,410	(9,590)
(20) 米 山 奨 学 会 委 員 会	(50,000)	(0)	(50,000)	(41,476)	(0)	(41,476)	(8,524)	(8,524)
(21) そ の 他 会 議 予 備 費	(400,000)	(300,000)	(700,000)	(676,190)	(0)	(676,190)	△ 276,190	(23,810)
(22) 地 区 I G F 関 係 会 議 費	(0)	(60,000)	(60,000)	(56,880)	(0)	(56,880)	△ 56,880	(3,120)
5. 旅 費	3,400,000	140,000	3,540,000	3,484,180	0	3,484,180	△ 84,180	(55,820)
(1) 全 国 ガ バ ナ ー 会 議	(600,000)	(△ 50,000)	(550,000)	(521,540)	(0)	(521,540)	(78,460)	(28,460)
(2) 全 国 パ ス ト ガ バ ナ ー 会 議	(1,300,000)	(△ 220,000)	(1,080,000)	(1,075,040)	(0)	(1,075,040)	(224,960)	(4,960)
(3) 全 国 ガ バ ナ ー ナ ミ ニ ー 会 議	(400,000)	(△ 150,000)	(250,000)	(238,640)	(0)	(238,640)	(161,360)	(11,360)
(4) ノ ミ ニ ー 国 際 協 議 会	(500,000)	(0)	(500,000)	(500,000)	(0)	(500,000)	(0)	(0)
(5) 全 国 地 区 連 絡 会 議	(100,000)	(△ 40,000)	(60,000)	(60,000)	(0)	(60,000)	(40,000)	(0)
(6) そ の 他 会 議 予 備 費	(500,000)	(600,000)	(1,100,000)	(1,088,960)	(0)	(1,088,960)	△ 588,960	(11,040)
6. 総 務 費	11,500,000	7,432,697	18,932,697	19,061,583	△ 19,000	19,042,583	△ 7,542,583	△ 109,886
(1) ガ バ ナ ー 事 務 所 費	(6,200,000)	(6,200,000)	(12,400,000)	(12,515,303)	(0)	(12,515,303)	△ 63,153,03	(△ 115,303)
(2) 地 区 幹 事 事 務 費	(500,000)	(△ 494,000)	(6,000)	(0)	(0)	(0)	(500,000)	(6,000)
(3) 分 区 代 理 事 務 費	(600,000)	(0)	(600,000)	(600,000)	(0)	(600,000)	(0)	(0)
(4) 備 品 費	(650,000)	(△ 440,000)	(210,000)	(202,040)	(0)	(202,040)	(447,960)	(7,960)
(5) 消 耗 品 費	(1,000,000)	(△ 880,000)	(120,000)	(130,550)	(0)	(130,550)	(869,450)	(△ 10,550)
(6) 通 信 送 料 費	(2,000,000)	(△ 400,000)	(1,600,000)	(1,628,861)	(0)	(1,628,861)	(28,861)	(△ 28,861)
(7) 地 区 要 覧 費	(350,000)	(0)	(350,000)	(350,000)	(0)	(350,000)	(0)	(0)
(8) 雑 費	(200,000)	(310,000)	(510,000)	(506,034)	(△ 19,000)	(487,034)	△ 287,034	(22,966)
(9) 記 録 費		(330,000)	(330,000)	(322,098)	(0)	(322,098)	△ 322,098	(7,902)
00 R I 助 成 引 当 支 出		(1,840,697)	(1,840,697)	(1,840,697)	(0)	(1,840,697)	△ 1,840,697	(0)
月 信 費 252,320								
公 式 訪 問 費 640,000								
事 務 費 353,828								

支 出 の 部 (3)

区 分 科 目	予 算 額			実 行 額			当 初 予 算 に 対 する 増 減	修 正 予 算 に 対 する 増 減
	当 初 予 算	期 中 修 正	修 正 予 算	年 度 内 支 出	振 替 支 出 (未払金を含む)	支 出 決 算 額		
郵 送 費 211,717								
文 具 費 200,116								
電 信 電 話 費 182,716								
(11) 有 料 購 読 月 信 費		(966,000)	(966,000)	(966,000)	(0)	(966,000)	△ 966,000	(0)
7. 地 区 情 報 資 料 室 費	1,000,000	△ 300,000	700,000	693,649	0	693,649	306,351	6,351
8. 予 備 費	1,456,000	△ 1,456,000	0	0	0	0	1,456,000	0
支 出 合 計	24,466,000	6,465,097	30,931,097	30,683,112	159,200	30,837,312	△ 6,371,312	93,785

1985～'86年度一般地区資金剰余

年 度 総 収 入	31,978,425	年 度 総 支 出	30,837,312	年 度 資 金 剰 余	1,141,113
-----------	------------	-----------	------------	-------------	-----------

(注) 1. ガバナー事務所費の中には、ガバナーノミニー期間中(8ヶ月)の事務所費 2,951,632 円を含むものである。

〔一般地区資金〕（付表）

ガバナー事務所費内訳明細表（含ノミニー事務所費）

区 分 科 目	予 算 額			実 行 額			当初予算 に対する 増 減	修正予算 に対する 増 減
	当初予算	期中修正	修正予算	年 度 内 支 出	振 替 支 出 (未払分を含む)	支 出 決 算 額	△	△
総 額	6200000	6200000	12400000	12582503	△ 67500	12515303	△ 6315303	△ 115303
科目別内訳								
(1) 賃 借 料				811500	敷金戻入 △ 487500	324000		
(2) 給 料				2853000		2853000		
(3) 雑 給				660000		660000		
(4) 交 通 費				208520		208520		
(5) 車 輛 経 費				765231		765231		
(6) 事務所共益費				687728		687728		
(7) 交 際 費				670250		670250		
(8) 会 議 費				982177		982177		
(9) 月 信 費				1049680	420000	1469680		
(10) 公式訪問費				185020		185020		
(11) 電信電話費				21120		21120		
(12) 事務所費				200320		200320		
(13) 文 具 費				529079		529079		
(14) 感謝状費				105000		105000		
(15) 負 担 費				783784		783784		
(16) 支 払 利 息				78901		78901		
(17) 印 書 費				810765		810765		
(18) 諸 会 合 費				104620		104620		
(19) 支払手数料				322608		322608		
(20) 事務委託費				400000		400000		
(21) 旅 費				353500		353500		

（注）1. 但し上記決算額については、ガバナーノミニー事務所8ヶ月分2,951,632円を含むものである。

〔特別地区資金〕（地区事業資金）

収 入 の 部

区 分 科 目	予 算 額			実 行 額			当初予算	修正予算
	当初予算	期中修正	修正予算	年度内 収 入	振替収入	収 入 決 算 額	増 減	増 減
前 期 繰 越 金	1,000,000 ^円	247,078 ^円	1247,078 ^円	1247,078 ^円	(0) ^円	1247,078 ^円	247,078 ^円	(0) ^円
特 別 地 区 資 金 (上期)	5,050円×3,482名 17574,000	5,050円×32名 161,000	5,050円×3,512名 17,735,600	17,735,600	(0)	17,735,600	161,600	(0)
全 上 (下期)	4,250円×3,480名 14,890,000	4,250円×125名 531,250	15,321,250	15,321,250	(0)	15,321,250	531,250	(0)
世界社会奉仕委員会 成 人		1825,683	1825,683	1825,683	(0)	1825,683	1825,683	(0)
世界社会奉仕プロジェ クトのクラブ協力会収入		2266,000	2266,000	2266,000	(0)	2266,000	2266,000	(0)
別 途 積 立 金 より 繰 入		9363,382	9363,382	9363,382	(0)	9363,382	9363,382	(0)
(1) G . S . E 積 立 の 繰 入		(8,707,376)	8,707,376	(8,707,376)	(0)	(8,707,376)	(8,707,376)	(0)
(2) 規 定 審 議 会 入 積 立 の 繰 入		(348,236)	348,236	(348,236)	(0)	(348,236)	(348,236)	(0)
(3) 災 害 見 舞 金 入 積 立 の 繰 入		(307,770)	307,770	(307,770)	(0)	(307,770)	(307,770)	(0)
ライブセミナー参加者 負 担 金 収 入		460,000	460,000	460,000	(0)	460,000	460,000	(0)
収 計	33,364,000	14,854,993	48,218,993	48,218,993	(0)	48,218,993	14,854,993	(0)

支 出 の 部

区 分 科 目	予 算 額			実 行 額			当初予算 に対する	修正予算 に対する
	当初予算	期中修正	修正予算	年度内 支 出	振替支出 (未払分を含む)	支 出 決 算 額	増 減	増 減
1. 地区大会分担金	2,500円×3,480名 8,700,000	2,500円×32名 80,000	2,500円×3,512名 8,780,000	8,780,000	0	8,780,000	△ 80,000	0
2. 地区協議会分担金	1250×3480 4,350,000	0	4,350,000	4,350,000	0	4,350,000	0	0
3. インターアクト事業費	600×3480 2,088,000	△ 480,000	1,608,000	1,599,590	0	1,599,590	488,410	8,410
4. ローターアクト事業費	800×3480 2,784,000	0	2,784,000	2,784,000	0	2,784,000	0	0
5. 青少年交換事業費	1300×3480 4,524,000	150,000	4,674,000	4,673,143	0	4,673,143	△ 149,143	857
6. 世界社会奉仕事業費 ^A	600×3480 2,088,000	306,395	2,394,395	2,394,395	0	2,394,395	△ 306,395	0
全 ^{上B} (各クラブ協力金)		226,600	2,266,000	4,047,500	0	4,047,500	△ 4,047,500	44,183
全 ^{上C} (委員会保有資金)		1,825,683	1,825,683					
7. 財団奨学生費	200×3480 696,000	△ 90,000	606,000	600,035	0	600,035	95,965	5,965
8. G. S. E. 事業費	1000×3480 3,480,000	3,707,376	7,187,376	4,476,244	積立%へ 2,711,132	7,187,376	△ 3,707,376	0
9. 規定審議会地区 代 議 員 費	50×3480 174,000	348,236	522,236	348,244	積立%へ 173,916	522,236	△ 348,236	0
10. ライフ事業費	700×3480 2,436,000	△ 940,000	1,496,000	1,482,250	0	1,482,250	953,750	13,750
11. フィリッピン 災 害 見 舞 金		307,770	307,770	302,000	0	302,000	△ 302,000	5,770
12. 「平和への手紙」プ ロジェクト参加事業費		282,340	282,340	282,340	0	282,340	△ 282,340	0
13. 交通安全対策費		105,000	105,000	105,000	0	105,000	△ 105,000	0
14. 諸事業予備費	2,044,000	△ 1,350,000	694,000	0	0	0	2,044,000	694,000
15. 管理費として 一般地区資金の繰入		2,300,000	2,300,000	0	2,300,000	2,300,000	△ 2,300,000	0
16. 特別積立金へ繰出		5,000,000	5,000,000	0	5,000,000	5,000,000	△ 5,000,000	0
支 出 合 計	33,364,000	13,818,800	47,182,800	36,224,817	10,185,048	46,409,865	△ 13,045,865	772,935

1985～86年度特別地区資金剰余

年度 総 収 入	48,218,993	年度 総 支 出	46,409,865	年度 資 金 剰 余	18,091,28
----------	------------	----------	------------	------------	-----------

地区資金剰余額決算書

1. 1985～86年度一般地区資金、特別地区資金収支決算

科 目	収 入 総 額	支 出 総 額	差 引 剰 余 額	摘 要
一 般 地 区 資 金	31,978,425	30,837,312	1,141,113	剰余金は次年度へ繰越
特 別 地 区 資 金	48,218,993	46,409,865	1,809,128	全 上
合 計	80,197,418	77,247,177	2,950,241	

2. 1985～86年度特別地区資金（事業費）積立金決算書

科 目	前期積立繰越	今 期 予 算 額	今 期 支 出 額	差引次期繰越 積 立 額	備 考
G.S.E事業資金	8,707,376	3,480,000	4,476,244	7,711,132	
規 定 審 議 会 地 区 代 議 員 費	348,236	174,000	348,320	173,916	
災 害 見 舞 金	307,770	0	307,770	0	フィリッピン災害に 対する見舞金として 302,000 円を支出残 5,770 は特別地区資 金の剰余金として処 理
合 計	9,363,382	3,654,000	5,132,334	7,885,048	

3. 災害義捐金ほか、特別会計収支決算書

科 目	収 入 額	支 出 額	差 引 残 高	備 考
メキシコ地震災害義捐金	3,238,500	3,238,500	0	各クラブ毎の協力額はガバナ―月信8号、P8―9を参照のこと。
コロンビア火山爆発義捐金	2,434,192	2,434,192	0	全 上
アジア競技大会協賛金	1,572,820	1,572,820	0	全 上
年 次 大 会 岩見沢市への寄付金	1,133,000	1,133,000	0	全 上
合 計	8,378,512	8,378,512	0	

継続性なきものとして単年度の特別会計として処理したものである。

地 区 会 計 片 貝 盛 樹

上記決算につき監査を実施したところ会計処理の是正措置を含め適正にして
正確であることを認めた。

地区資金委員長 五十嵐 興一郎

地区資金会計処理についての一考察

1. ロータリーにおける地区資金会計の処理原則

ロータリーにおける地区運営資金の原案は、地区内クラブ会員の人頭割による負担金を原則とし、これに一部、R I よりの補助金と、ガバナー月信等有料購読料等によって賄われているのであります。

従って原資である収入の一切を収入勘定によって把握処理し、地区運営に要する資金の一切を支出勘定によって把握処理とする。いわゆる現金を主体とした収支会計によることを原則としているものであります。

次いで収支の実行に当って重要なことは、ロータリー活動の本質と、資金調達の原始面からして予算会計によることを本質としているものであるということであります。

2. 今日までの地区運営資金、予算編成の実態

ロータリー組織における運営は、いわゆる、ワン、イヤー、ルールによって毎年度、そのリーダーが交替する仕組とされているのであります。

従って各々の年度のリーダーとして指名を受けたものは、自己の年度に入る前に、各々担当組織の運営についての計画と、計画実行に当っての予算編成を行うものとされて居るのであります。

地区組織においては、地区ガバナーに、ノミネートされてから、ガバナー年度への計画を取進めることとなるのですが、ガバナーノミニーの第一の公式行事とされている国際協議会に出席するに当って、地区資金収支予算書の持参が義務づけられて居るのであります。

ところが、この予算編成は、ガバナー就任年度の概ね7ヶ月から8ヶ月以前に取り行うこととなるため、この時点では前任ガバナー年度の予算執行実態が未確定の状況に置かれているところから、前任ガバナー年度の予算を受け、これに倣って予算案を作ることとなり、総額については歷程誤差なく納まることとなっても、個別科目の内容においては著しく誤差を生ずることとなっているのが実態であるといえるのであります。しかも、前任ガバナーの予算案についても、更にはその前々年度ガバナーの予算案についても同じようなことが云えるのでありまして、このような実態は、予算会計の本旨に悖るものと云はなければなりません。

3. 1985'86～年度、地区資金の会計処理についての是正点

1985～86年度における地区資金の予算案作成についても、上記2に述べたように手記に従はざるを得なかったのでありますが、実行段階に入ってから、予算と実行額に大きな隔りのあることが痛感されるに至りましたので、下記の通り是正を行うこととしたのであります。

- (1) 予算面における支出科目は大枠による科目で表現をして居り、支出額の性格による仕訳が困難であるため、可能な限り支出実態を表現するに相応しい具体的な科目小分類して処理を行うと同時に、総体予算の枠内において期中で予算修正を行い、月別試算表において当初予算とを並列的に記載して、爾後の予算編成への参考に供することになりました。
- (2) 従来 R I よりの助成金が予算の枠外収支として処理されて居たのでありますが、これを収入支出両面に計上し、収支の実態を明らかにすることになりました。
- (3) 希望会員に有料にて配布したガバナー月信についても、従来は予算外の収支として取扱い脚注欄に付記して居りましたのを、正規に収支両面に計上して、その実態を明確にすることになりました。
- (4) 従来継続事業資金として、積立金処理を行い、別途会計で処理を行って来た特別地区資金の扱いを、前記より繰越されて来た積立事業資金を年度会計の収入勘定に繰入れ、支出勘定で支出の定額を計上し、繰入収入と、支出実行額との差額剰余金を次年度への繰越金として積立金に繰出し、いわゆる総額主義による処置を行い（G・S・E 規定審議会地区代議員費）今後の処理方法として参考に供することとしました。
- (5) 一般地区資金の総務費における小科目として予算計上を行っている。ガバナー事務所費は、その比重の高いことと、この勘定科目で処理すべき内容が多岐に亘っているところから、ガバナー事務所費の小科目による明細表を付表として添付することとしました。
- (6) ガバナー事務所費の内容をはずものは、ガバナー就任後の諸支出のほか、ガバナーノミニー期間中の費用支出を含むものであるが、ガバナーノミニー事務所運営費の財政的裏付を明確にする面からも、ガバナー事務所費の予算項目と分割表示するか、或はガバナー事務所費に小科目を設けて表示するが、いずれかの方法によって処理することが望ましいものと思われます。本年度は脚注として表示を行うことにしました。

以上1985～86ガバナー年度における地区資金の決算処理を終えるに当って、その手続上是正を行った事項についてコメントを行うと、共に今後の処理手続についての参考に供することとしたものであります。

1985～86年度第 251 地区ガバナー

望 月 武 義

9. その他

1) 地区外公式行事

ガバナー会議	1985年7月1日	東京（プリンスホテル）
現・元ガバナー懇談会	7月1日	東京（プリンスホテル）
ロータリーの友委員会	7月1日	東京（プリンスホテル）
全国拡大セミナー	7月2日	東京（帝国ホテル） 竹山地区カウンセラー
全員会員増強セミナー	7月2日	東京（帝国ホテル） 松丸地区委員長出席
地区青少年交換委員会委員長全国会議	7月2日	東京（郵便貯金会館） 都留地区委員長出席
ロータリー財団増進セミナー	8月10日	東京（帝国ホテル） 西條地区委員長出席
米山記念奨学会評議委員会	8月27日	東京（郵便貯金会館） 森松米山理事出席
地区米山記念奨学会委員長全国会議	8月28日	東京（郵便貯金会館） 田畑地区委員長出席
カドマンR I 会長来日歓迎会	9月5日	東京（帝国ホテル） 望月RG夫妻、三浦GN、 塩谷PG、 浅野、亀田、五十嵐、 片貝、各ガバナー事務 所スタッフ出席
ガバナー会議	9月15日	東京（ステーションホテル）
第4回日比フレンドシップワークショップ	11月19～21日	栃木県（ホテルニュー塩原） 望月PG、伊藤RI理 事ノミニエ、三浦GN、 塩谷PG、浅野地区幹事 矢橋RA地区委員長出席
地区青少年交換委員会委員長全国会議	12月5日	東京（abc会館） 都留地区委員長出席
RIアジア第1・第3ゾーン研究会	12月8～9日	京都（国立京都国際会館）
ガバナー会議	12月7日	京都（千本）
国外地区大会への参加	2月20～21日	フィリピン 381 地区 年次大会にガバナー代理 として石井WCS委員長 出席

	4月19～20日	韓国 370 地区年次大会に ガバナー代理として矢塚 ローターアクト委員長出 席。
ロータリー国際協議会	1986年1月15～2月1日	アメリカ、ナッシュビル 伊藤 R I 理事、ノミニー 夫妻、三浦 G N 夫妻出席
規定審議会	12月3～6日	シカゴ 伊藤 R I 理事エレクト出席)
ガバナー会議	2月25日	東京（ホテルオークラ）
ガバナー座談会	3月4日	東京（プリンスホテル）
ガバナー会議	5月20日	東京（ホテルオークラ）
ロータリー国際年次大会		ラスベガス 望月 P G 夫妻、三浦 G N 出席

2) 国外地区並に海外クラブとの交信

- ① 韓国 366 地区ガバナーよりクラブ間の姉妹提携幹施の依頼
- ② フィリピンサンパウロクラブより、日比交流記録の出版物購入幹施依頼
- ③ ロータリー財団よりボランティア活動に携る検眼師及び歯科医の希望者募集の依頼
- ④ インド、カルカッタ所在の 329 地区ガバナーよりカルカッタにある子供博物館のギャラリー
に展示する郷土玩具等の寄贈申し入れ依頼
- ⑤ オーストラリア第 980 地区ガバナーより絵画交換の申し入れ依頼
- ⑥ フィリピン 381 地区マカティ、セントラル、R C 並に 386 地区セブ、イースト、R C よ
り、クラブ間の姉妹提携の申し入れ

3) 地区委員会開催状況

a) ガバナー訪問委員会

第 1 回 1985年7月6日 於札幌共済サロン

1. 望月ガバナー挨拶
2. 1985～1986年度地区役員の紹介
3. 地区運営の組織と重点施策について
 - 〔1〕地区の組織とその運営
 - 〔2〕地区運営に当たっての重点施策
 - (1) 地区内全ロータリアンを対象とした情報資料室月報の発行
 - (2) 地域社会と共に歩む奉仕活動の見直し

(3) 会員増強と新クラブの拡大

(4) 青少年活動の活性化

(5) 国際奉仕、ロータリー財団(含ポリオ2005年計画への参加)、米山奨学会等への協力、推進等

4. 主な地区行事

〔1〕ガバナーの公式訪問計画

〔2〕G・S・E.

〔3〕地区大会の計画概要

5. お知らせ

〔1〕カドマン会長を迎えての懇親会(60年9月5日、東京)

〔2〕1985～1986年度国際大会(61年6月1日～4日、米国ネバタ州ラスベガス)

6. その他

第2回 9月20日 於岩見沢市ホテルサンブラザ

〔1〕1985～86年度、RI第251地区年次大会の運営について

〔2〕1986～87年度、第15回研究会の開催について

〔3〕報告、連絡事項について

(1) カドマンRI会長来日による東京での歓迎会報告

(2) 昭和60年度、第2回ガバナー会議報告

(3) RI会長代現として来日のレビット・H・クレイブンの行動予定

(4) 第4回日比フрендシップワークショップの開催について

(昭和60年11月19日～21日、

栃木県那須郡塩原町下塩原705、ホテルニュー塩原

TEL. 02873-2-2611)

〔4〕その他事項について

第3回 12月6日 札幌国際ホテル

協 議 事 項

1. 第15回ロータリー研究会開催地引受に関する件

報 告 事 項

1. 規定審議会における制定案および決議案の取扱について

2. 公式訪問終了報告について

3. メキシコ地震被災者救援の義捐金について

4. コロンビアの噴火による罹災者救援の義捐金について

5. フィリピン第380地区に対する台風被害者救援資金について

6. アジア冬期オリンピックに対する協賛について

7. ユーパロ谷のドンベーズ、映画作成に対する協賛について

8. 日、比フрендシップワークショップ(第4回)参加について

9. G. S. E. (715地区) 受入終了について
10. ローターアクト海外研修旅行について
11. インターアクト年次大会並に一日研修会について
12. ライラ、プログラムの実施について
13. I. G. F. の実施予定について
14. 財団奨学生 の決定について
15. 青少年交換学生について
16. W. C. S の協力状況について
17. 韓国、370地区よりローターアクトの来訪について

そ の 他 事 項

1. 下期における地区の運営について

第4回 1986年1月16日 於札幌国際ホテル

1. 1987～88年度インスティテュートの開催地引き受けの件
2. 規定審議会の制定案及び決議案の検討に関する件
3. 1987～88年度ガバナーノミニー選任の件
4. その他

引き続き、規定審議会出席の伊藤P G御夫妻、並びに国際協議会出席の三浦G N御夫妻の壮行夕食会開催

第5回 3月8日 於札幌国際ホテル

1. 伊藤PGより規定審議会に関する報告
2. 三浦GNより会長エレクト研修セミナーに関する説明
3. 新ガバナーノミニー坂本 忠氏、挨拶
4. その他

第6回 6月14日 於センチュリーローヤルホテル

1. 望月DGより
- ・地区現況報告

2. 三浦GNより
- 〔1〕 次年度ガバナースタッフ御紹介
 - 〔2〕 1986～87年度地区運営方針について
 - 〔3〕 ポリオプラス計画について
 - 〔4〕 地区大会について
 - 〔5〕 地区協議会報告
 - 〔6〕 国際大会報告

a) 国外地区大会への参加

b) 指名委員会

第1回 85. 8. 24 (87～88年度ガバナーノミニ－検討会議)

第2回 85. 9. 20 (")

第3回 86. 1. 16 ガバナーノミニーを指名、異様の申し立ての手續きにつき審議

第4回 86. 3. 8 ガバナーノミニー決定紹介、氏名・坂本忠会長

1986年2月6日付（月信）で1987～88年度ガバナーノミニー坂本忠会員の決定の宣言をガバナー望月武義会員よりされる。

c) 分区代理会議

第1回 1985年5月18日 於札幌共済サロン

新年度地区の運営方針と分区代理の協力願い

第2回 12月14日 於岩見沢市万景閣ラドン温泉センター

1. 分区内容クラブにおける会員増強計画の促進について
2. Inner Wheel Club（インナーフィールクラブ）の結成について
（分区内にモデルクラブとして1クラブの結成を助成）
3. 新クラブの結成促進について
目標地域……沼田町、奈井江町、千歳市内に子クラブ
古平町、美国町、登別市幌別町に子クラブ
木古内町、八雲町、黒松内町、上磯町
大野町、長沼町、石狩、南郷（幌南～月寒）
4. インターアクトクラブ、ローターアクトクラブの結成促進について
5. 分区内、各クラブにおける重点計画の推進について
6. I・G・Fの開催について
7. その他事項
 - (1) 「平和への手紙」コンテストの実施について
 - (2) 国際ロータリー規定審議される制定案並びに決議案の取扱いについて
(61/2/3～2/6)
 - (3) 「ユーパロ谷のドンベーズ」観賞協力について
 - (4) 新4回日比フレンドシップ ワークショップ参加報告について
 - (5) ローターアクト海外研修旅行（台湾）実施について
 - (6) 財団並に米山奨学金寄付促進について
(コロンビア噴火による義捐金の取扱を含む)
 - (7) 国際ロータリーアジア第1、第3ゾーン研修会について
 - (8) 下期主要行事報告について（除地区内I・G・F）

開催日	行 事 名	開催日	行 事 名
2/19～23	ローターアクト海外研修旅行（台湾）	5/28	留萌クラブ創立25周年記念式典
2/25	ガバナー会議	5/20	ガバナー会議
3/9	クラブ会長エレクト研修セミナー （ローターアクト全国代表者会議）	6/1～4	ラスベガス国際ロータリー年次大会
5/4～5	ライラーセミナー	6/8	ローターアクト地区協議会
5/11	251地区、地区協議会	7/1	ガバナー就任、退任式

(9) 第1回アジア冬期オリンピック協賛について

(10) G・S・E受入終了についての報告

- (11) インターアクト年次大会並に一日研修会について
- (12) 財団奨学生並に青少年交換についての現状報告
- (13) W・C・Sプロジェクト協力状況について
- (14) 韓国370地区ローターアクトの来訪について

・第4・5・6分区代理会議

1986年1月11日 札幌共済サロン

議事内容 12月14日に同じ

・第10・11分区代理会議

1月19日 於函館市、花菱旅館

議事内容 12月14日に同じ

第3回 5月17日 於札幌国際ホテル

地区委員長会議と合同で開催

1. 地区行事の進捗状況について

〔1〕実施済行事

〔2〕実施未済行事

- (1) 「平和への手紙」地区コンテストの実施（5月27日実施予定）
- (2) 第6分区IGF実施（5月25日、小樽北海ホテル）
- (3) その他行事

2. 地区運営面における現況報告（各委員長より）

- 〔1〕GSE受入れ報告と報告書の作成状況について（洪委員長）
- 〔2〕WCSプロジェクト実施状況について（石井委員長）
- 〔3〕ロータリー財団・米山奨学会への寄付促進について（西條・田畑委員長）
- 〔4〕ロータリー財団奨学生・交換学生の現況について（石垣・都留委員長）
- 〔5〕交通安全シール貼付キャンペーンについて（宮崎委員長）

3. 地区運営面における現況と課題の処理について（ガバナーより）

- 〔1〕RI会長の特別表彰「鍵となった人」の推薦について
- 〔2〕地区ガバナー年度特別表彰の意見と推薦について
- 〔3〕会員増強の現状と督励について
- 〔4〕婦人の組織化（クラブ内の婦人部を含む）督励について
- 〔5〕インターアクト・ローターアクトクラブの新設・拡大に対する現況確認とその促進について
- 〔6〕クラブ拡大に対する現況と特別代表の任命について
- 〔7〕次期分区代理・地区委員長に対する引継ぎ事項について

d) 地区委員長会議

第1回 1985年6月9日 於札幌共済サロン

- 1. ガバナーエレクト挨拶
- 2. 1985～1986年度地区委員長並びに地区役員の紹介
- 3. 次年度地区運営の組織と重点施策について
 - 〔1〕地区の組織とその運営
 - 〔2〕地区運営に当たっての重点施策
 - (1) ロータリー情報の周知をはかる手段としての情報資料室月報（仮称：情報ペーパー）の発行
 - (2) 地域社会と共に歩む奉仕活動の見直し（ロータリー奉仕の一村一品化方向）

- (3) 会員増強と新クラブの拡大
- (4) 青少年活動の活性化
- (5) 国際奉仕（世界社会奉仕）、ロータリー財団（3Hプログラム、ポリオ2005年計画）、米山奨学会等の協力、推進

〔3〕地区委員会の活動方向と実行計画の策定

4. 主な地区行事について

〔1〕ガバナーの公式訪問計画

〔2〕G・S・E.の受入計画

〔3〕地区大会の計画概要

〔4〕その他

5. 継続事業を有する委員会の概況（国際共同委員会、世界社会奉仕委員会、青少年交換委員会、ロータリー財団委員会、G・S・E.委員会等）

第2回 1986年5月17日 於札幌国際ホテル

第3回分区代理会議と合同で開催

議事内容 分区代理会議に記述

e) 地区委員会開催状況

地区内各月実施行事の項参

4) 記念式典開催状況

ク ラ ブ 名	開 催 日	出 席 者 名	於
札 西 R. C.	1985 9.26 25 周 年	ガバナー出席	札幌プリンスホテル
赤 平 R. A. C.	1985 9.29 10 周 年	ガバナー代理 小山分区代理出席	赤平観光センター
当 別 R. C.	1985 10. 9 10 周 年	ガバナー代理 浅野地区幹事	当別田西会館
小樽銭函 R. C.	1985 10.20 10 周 年		小樽北海ホテル
室 蘭 東 R. C.	1986 1.29 25 周 年		室蘭ニュージャパン
室蘭大谷高校 I A C	1986 1.29 20 周 年		室蘭ニュージャパン
赤 平 R. C.	1986 2. 9 25 周 年		赤平コミュニティーセンター
余 市 R. C.	1986 4.23 25 周 年	ガバナー出席	余市ホテルニューモイレ城閣
留 萌 R. C.	1986 5.18 25 周 年	ガバナー出席	留萌中央公民館ホール
札 北 R. C.	1986 5.24 15 周 年	ガバナー出席	札幌京王プラザホテル
札 南 R. C.	1986 6.23 30 周 年	ガバナー出席	札幌パークホテル

5) 物 故 会 員 (1985. 7. 1 ~ 1986. 6. 30)

(敬称略)

氏 名	ク ラ ブ 名	ご 逝 去 月 日	行 年	ロータリー歴
宇 川 正 雄	留 萌	8 5. 9. 1 6	6 4 才	9 年
小野寺 利 男	芦 別	8 5. 1 2. 1 6	6 2 才	2 6 年
石 家 久一 郎	砂 川	8 6. 5. 1 2	6 0 才	1 6 年
角 谷 弘 一	美 唄	8 6. 1. 6	6 2 才	1 4 年
岩 崎 虎 夫	江 別	8 6. 5. 1 4	6 0 才	2 年
福 岡 永 泰	岩 見 沢	8 5. 8. 1 3	8 2 才	2 1 年
倉 増 新八 郎	岩 見 沢	8 5. 9. 2 2	7 8 才	3 1 年
西 本 義 衛	岩 見 沢 東	8 6. 5. 7	6 5 才	1 2 年
高 野 源 蔵	札 幌	8 6. 6. 2 5	8 6 才	2 4 年
新 谷 昭 二	札 幌 北	8 5. 1 2. 1 1	5 9 才	4 年
佐々木 謙 蔵	札 幌 北	8 6. 1. 1	6 0 才	1 2 年
地 徳 竹 男	札 幌 西	8 6. 6. 2 9	7 0 才	6 年
福 島 英 馬	札 幌 西 北	8 5. 1 0. 2 3	4 8 才	4 年
三 谷 誠 一	札 幌 手 稲	8 5. 1 1. 1	6 7 才	1 3 年
服 部 毅	札 幌 南	8 5. 9. 1 9	4 6 才	5 年
梅 津 正 敏	札 幌 真 駒 内	8 6. 5. 1 8	6 1 才	1 2 年
森 川 正 七	小 樽 南	8 6. 2. 1 8	7 4 才	9 年
栗 田 栄 吉	小 樽 南	8 6. 3. 3 1	8 2 才	2 0 年
鈴 木 春 雄	小 樽 銭 函	8 6. 1. 1 8	7 4 才	1 1 年
今 井 武	千 歳	8 5. 8. 1 0	6 5 才	5 年
蔵 谷 博	千 歳	8 5. 1 1. 1 4	4 6 才	8 年
仲 村 長 市	千 歳	8 6. 4. 7	6 5 才	1 1 年
尾 崎 達 男	恵 庭	8 5. 1 1. 2 0	4 9 才	5 年
小 林 俊 平	苫 小 牧	8 5. 1 0. 2 8	4 4 才	3 年
進 藤 鉄 雄	室 蘭	8 6. 1. 1 7	6 4 才	1 2 年
鎌 田 篤	登 別	8 5. 1 0. 9	5 2 才	6 年
岩 間 義 三	登 別	8 5. 1 0. 1 8	7 1 才	8 年
皆 川 英 貞	登 別	8 6. 4. 2 0	7 4 才	1 7 年
三 谷 勇 平	函 館 亀 田	8 6. 6. 3 0	7 4 才	1 6 年

6) 分区代理・分区編成・クラブ会長・幹事一覧表

(RC数)	分区代理	クラブ名	会 長	幹 事	(RC数)	分区代理	クラブ名	会 長	幹 事
第一分区	垣内 勝川 (深 川)	深 川	村田 吉隆	伊藤 崇	第七分区	千葉 正歳 (千 歳)	千 歳	高田 昭治	浦部 聖雄
		羽 幌	金浜 豊隆	平尾 英夫			恵 庭	山岸 貢	新川 進
第二分区	坪谷 六郎川 (滝 川)	妹 背 牛	宗石 康秀	山本 勝裕	第八分区	菅 信三石 (三 石)	北 広 島	伊藤 義一	金子 勇
		小 平 萌	上野 鴻洋	木下 昭一			白 老	加藤 信雄	伊東 稔
第三分区	小山 利雄沢 (栗 沢)	留 萌	越野 俊興	森本 一	第九分区	坂本 英治 (室 蘭 北)	苦 小 牧	松井 義一	永井 高明
		赤 平	武田 昭	上村 克彦			苦 小 牧 北	関寺 恭朗	西村 昭吾
第四分区	白石 欽一 (札幌 手稲)	芦 別	森沢 勲	土山 久男	第十分区	原田 壬吉飯 (七 飯)	え り も	佐藤 幸雄	山科 幸一
		砂 川	大山 猛熊	梅沢 和弘			三 石	木島 信行	宮下 稔
第五分区	船本 達世 (札幌 真駒内)	滝 川	戸井 康堯	柳 清二	第十一分区	滝野 敏弥 (函館 五稜郭)	様 似 内	高橋 初輝	清水 道雄
		美 唄	中川 広吉	阿部 稔			静 河	賀集 健三	松原 茂
第六分区	河崎 義章 (小樽 銭函)	岩 見 沢	最上 光明	大桃 栄祐	第十二分区		浦 洞	古田 圓祥	奥田 隆一
		岩 見 沢	本橋 令司	小西 迪夫			伊 達	松本 淳一	原田 淳也
第七分区		栗 沢	石若 由松	林崎 弘吉			伊 室	牧口 精一	唯木 久弥
		栗 山	鈴木 正夫	井形 昇			室 蘭 東	神島 茂夫	小林 正幸
第八分区		当 別	石田 利光	塩見 悦次			室 蘭 北	高島 信治	佐々木 勝男
			武田 昭龍	泉亭 俊徳			登 別	伊奈 昭夫	川村 泰三
第九分区							洞 爺 湖	西村 勝治	土合 和英
									宇川 隆雄
第十分区									斉藤 武司
第十一分区									
第十二分区									
第十三分区									
第十四分区									
第十五分区									
第十六分区									
第十七分区									
第十八分区									
第十九分区									
第二十分区									
第二十一分区									
第二十二分区									
第二十三分区									
第二十四分区									
第二十五分区									
第二十六分区									
第二十七分区									
第二十八分区									
第二十九分区									
第三十分区									
第三十一分区									
第三十二分区									
第三十三分区									
第三十四分区									
第三十五分区									
第三十六分区									
第三十七分区									
第三十八分区									
第三十九分区									
第四十分区									
第四十一分区									
第四十二分区									
第四十三分区									
第四十四分区									
第四十五分区									
第四十六分区									
第四十七分区									
第四十八分区									
第四十九分区									
第五十分区									
第五十一分区									
第五十二分区									
第五十三分区									
第五十四分区									
第五十五分区									
第五十六分区									
第五十七分区									
第五十八分区									
第五十九分区									
第六十分区									
第六十一分区									
第六十二分区									
第六十三分区									
第六十四分区									
第六十五分区									
第六十六分区									
第六十七分区									
第六十八分区									
第六十九分区									

7) 「鍵となった人物」に対するカドマンR I会長賞

受賞者 岩 田 政 勝 会 員 (江別R C)

表 彰 の 要 旨

親愛なる政勝殿

ロータリーには、そのプログラムのために、よく活動し、献身してくれ、特別に重要な功績をたてることの出来るロータリアンが居ります。このようなロータリアンは、ロータリーのプログラムの理想推進に、並々ならぬ貢献をして居られるのであります。このようなロータリアンは、すべてのメンバーの手本として、またロータリーを鼓吹する人として奉仕をされて居るのであります。

第251地区望月ガバナーは、私に、あなたが、いつもクラブの融和と、結束につとめられ、クラブ活動の活性化を通して、江別ロータリークラブと、地域社会に奉仕を続けている真のロータリアンである……と知らせてくれました。

以上の顕著な、あなたの業績に対する私の謝意をどうぞ受取り下さい。

あなたを、1985～'86年度におけるロータリーの「鍵となられた人物」として認定することは、私にとって大きな喜びであります。

今後においても、あなたのすべての努力が実を結びますように——「あなたが鍵です」というテーマを立証して下さい、有難うございます。

敬 具

1985～'86年度R I 会長 エドワード・F. カドマン

推 せ ん の 事 由

岩田政勝会員は、明治33年10月16日生れの本年85才で、江別R Cの創立会員としてクラブの設立に参画し、創立年度会長としてだけでなく、1962～'63年度第2代、1963～'64年度第3代と、3期にわたって会長を勤められたほか、今日迄常にクラブの先頭に立って、クラブの融和、団結と、その活性化につとめて来られ、1985年4月14日に開催された地区協議会では、ホストクラブのS A Aをつとめられ、更には、クラブにおける大元老であるにもかかわらず、1985～'86年度江別R Cのプログラム委員長として常にクラブ運営の先頭に立って、クラブの結束と、地域社会の奉仕を続けている真のロータリアンである……として推せんを行ったものである。

8) 地区ガバナー特別表彰

表彰の主旨

ガバナーの年度重点施策に協力して顕著な事績を挙げたクラブ、並にクラブ活動の活性化について特筆すべき成果を納めたクラブ、又は個人に対して行う年度特別表彰である。

a) 会員増強貢献賞

表彰の主旨……1985～'86ロータリー年度における当地区の最重点施策として取上げ、会員増強の必要性と、その主旨に応え、優秀な成績を納めたクラブとして年間会員増強率上位10クラブを表彰するものである。

表彰クラブ……	第1位	(54.2%)	七 飯 R C	純増数	13名
	第2位	(16.7%)	江 別 R C	〃	12名
	第3位	(14.3%)	苫小牧北 R C	〃	8名
	第4位	(14.3%)	新 札幌 R C	〃	5名
	第5位	(12.1%)	室 蘭 東 R C	〃	7名
	第6位	(9.9%)	小 樽 南 R C	〃	7名
	第7位	(9.1%)	深 川 R C	〃	6名
	第8位	(7.1%)	札幌 南 R C	〃	9名
	第9位	(7.1%)	留 萌 R C	〃	7名
	第10位	(6.8%)	栗 沢 R C	〃	5名

b) クラブ活動活性化貢献賞

表彰の主旨……1985～'86ロータリー年度におけるガバナーの年度重点施策に協力し、クラブ運営の充実強化並にその活性化について特筆されるべき成果を納めたものと認められたクラブを表彰するものである。

表彰クラブ……

砂 川 R C

自己事由による退会者防止につとめ、15年間に5名という素晴らしい成果を納め、更にメンバーの思いやりと、助け合いによる融和団結が強く、全メンバーによる活発な奉仕活動を展開して、地域社会に大きな貢献を果して居る。

小 樽 R C

道内における名門クラブとして、均衡のとれたプログラムを通して地域社会に奉仕を続けているが、当年度においては、R Iのプロジェクトである「平和への手紙」コンテストに積極的に参加し、多数作品の参加を実現せしめて、プロジェクトの成功に寄与した。

札幌手稲 R C

当クラブは札幌市の都心にある三越を例会場として、土曜日を例会日としている関係もあって、例会日にはビジターの占める比率が非常に高いのであるが、例会での途中退席者が多く、36分経過時点では、その殆んどが退席するという悪慣習が定着し、クラブはこの悪慣習を是正するため、先づ自らその姿勢を糾すため、全会員がビジターとして他クラブの例会に出席したときは絶対に途中退席をしないことを決議するとともに、当クラブのメンバーである白石分区代理は、札幌市内クラブを歴訪して例会途中退席の防止協力を訴え、自クラブ来訪ビジターにはチラシをもって協力要請を行うなどの努力を重ねた結果、見事この悪慣習の是正に成功し、例会は正に復することを得たのであるが、この努力と、その成果は顕賞に値いするものである。

岩見沢 R C

岩見沢東 R C

岩見沢 R C と岩見沢東 R C は、各々のクラブとして自主的に活発な奉仕活動を展開しているが、更に両クラブは同一地域社会に立地するところより、相協力して地域社会に組織的な奉仕活動を行うほか、両クラブメンバーの夫人を中心メンバーとする婦人の組織化を積極的に推進し、インナーフィールド・イワミザワの設立を実現して、ロータリークラブと家族の緊密化への道を拓いたことは評価に値いするものである。

留 萌 R C

会員の融和による結束が極めて固く、高令者対策としての奉仕活動をはじめ、バランスのとれた諸奉仕を中心に地域社会に大きな貢献を果すと共に、徹底した広報活動によって地域にロータリーを理解させることに顕著な事績を挙げ、加えてロータリーアクトの育成・拡大と運営の活性化に刮目すべき成果を納めた。

赤 平 R C

フイリッピン・サンタマリア R C との交流を通じ、同クラブのプロジェクトである灌漑用農業ダムの建設に協力すると共に、地区 W.C.S のプロジェクトとして採上げを実現し、地区内多数クラブの参加を促し、国際奉仕に意義ある貢献を果した。

江 別 R C

新旧会員の別なく、全メンバー融和の中で、各々の奉仕部門を平等に担当し、地域の活力ある奉仕活動を続けて居るほか、クラブメンバーの思い遣りが、総ての行動の支柱となって理想的な運営がなされているクラブである。特に、松丸会員が、地区の会員増強委員長に就任したが、任期半ばで病に倒れるや、その心情に想いを馳せ、全メンバーが結集して自クラブの会員増強に全力を傾けることを誓い合い、前年比純増11名という地区内最多の輝しい成果を納めていることは、他の範となるものである。

栗 沢 R C

当クラブは、純農村を背景に持つ商工人口の極めて甚少いところから、農村型のク

ラブとして、その特異性を生かしたクラブ造りを目標として、努力を重ねているが、その努力の成果は、47名会員中農村会員12名という理想的な会員構成を持ち、商・工・農の提携による理想郷の実現に奉仕を続けるクラブである。

因に、会員の全人口に対する占拠割合は人口200名余に対し、ロータリアン1名という驚くべき比率を占めて居り、地区内においてはもとより、全国的に見ても最高の占拠率ということが出来るクラブである。

余 市 R C

当クラブの会員数は46名と、小型クラブに属するが、会員間の融和と結束が固く、特に各種会合への出席率は極めて高く、ガバナー訪問時におけるクラブアッセンブリーの出席率は100%、IGFの出席率70%、地区大会出席率68%と、いずれも他のクラブに見られない高出席率を保持している。という事実は、ロータリーに対する意欲の旺盛さを占すものとして評価される。

羽 幌 R C

当クラブは設立後、日尚浅いクラブであるが、(昭和54年設立)創立以来、地域住民に対する献血参加推進の運動に取り組み、年間500名を超える参加者を実現せしめ、今日においては全町的行事に迄発展させ、昭和57年7月には、日本赤十字社よりの感謝状を受賞し、引続き昭和60年9月には、北海道知事より北海道社会貢献賞を受け、昭和60年度には1,451名の献血者を数え、この貢績によって昭和61年には厚生大臣より感謝状を受けるなど、自他共に認める輝かしい事績を誇っているクラブである。

滝 川 R C

創立後28年目を迎えている当クラブは、着実に会員の増加をはかり、現在93名の会員を擁する中堅クラブとして各部門にバランスのとれた活動を続けている。

特に会員の親睦融和に意を注ぎ、会員の職業をスライドによって紹介するほか、クラブの所在する滝川市を紹介するスライドもつくり、当市外よりの来訪者に贈り、市のPRにもつとめるなど、職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕においても、キメ細やかな活力のある奉仕活動を続け、地域社会より大きな評価を得ている活力あるクラブである。

深 川 R C

当クラブは、創立26年目を迎えた北空知における中核クラブとして、且つてガバナーを選出したクラブである丈に、ロータリー精神を身につけた会員が多く、これら会員を中心に地域に密着した奉仕活動を続けて居り、特に本年度は10名の会員増を実現したほか、交通安全キャンペーンをはじめとする評価に値する多くの事績を挙げている。

苫 小 牧 北 R C

当クラブは創立後15年という比較的若いクラブ(苫小牧RCのアディショナルクラブ)であるが、クラブメンバー間に壁のある弊を矯めることに意を注ぐとともに、意欲に満ちた会員8名の増強をはかり、若々しく融和のとれたクラブへの脱皮を実

現させ、地域に密着した奉仕活動に刮目すべき事績を挙げたことは顕賞に値いするものである。

室 蘭 東 R C

当クラブは、創立後25年を経た中堅クラブとして会員層も多様化しつつある中で、年代層のギャップを埋め、全会員が一体となって地域のニーズに応える3奉仕活動を展開すると共に、室蘭大谷高校インターアクトクラブの育成につとめ、学校の協力を得て、インターアクト会館の建設を実現し、（プレハブ30坪・24坪の2棟）これを古代土器等の展示場と、ペット飼育室として使用するというユニークな活動を支えていることなど、その活動は評価されるべきものである。

札 幌 西 R C

当クラブは国際奉仕活動、特に世界社会奉仕に刮目すべき活動成果を挙げているが、米山奨学会に深い理解と高い関心を寄せ、地区内において、はじめての累積寄付額1,000万円を達成した輝かしい成果は顕賞されるべきものである。

c) ローターアクトクラブ、インターアクトクラブに対する特別表彰

表 彰 の 主 旨

ローターアクト・インターアクトクラブの活動について、クラブ設置の主旨に応え、特筆されるべき成果を納めたものと認められたクラブを表彰するものである。

(1) クラブ運営活性化賞

表彰クラブ……留萌ローターアクトクラブ

表彰の事由……当ローターアクトクラブは留萌RCの提唱によって、1972年4月に設立され、本年で13年を経ているが、提唱RCの適切な指導の下に、自主的に活力のある運営を続け、地域社会に評価されるべき奉仕の事績を挙げて居ることは他の範とすべきものであり、当地区においても、クラブ運営活性化賞を贈ってその努力を労うものである。

(2) 国際奉仕貢献化賞

表彰クラブ……函館ラサール高等学校インターアクトクラブ

表彰の事由……当インターアクトクラブは函館五稜郭RCの提唱によって1966年11月に設立されたクラブであるが、提唱クラブの適切な指導の下に、国際奉仕に意を注ぎ、地区内ロータリークラブに呼びかけて、魅力的な新春カレンダーを集め、これをヨーロッパで日本美術の愛好者に買い上げを受け、この資金をもってアフリカと、インドの困窮学生に援助を与える奉仕を続けて居り、この善行に対しRCより特別賞を贈られる栄誉に浴していることは、当地区においても大きな誇りとして受けとめ、国際奉仕貢献賞を贈って、その功績を称えるものである。

(3) クラブ奉仕新生面開拓賞

表彰クラブ……室蘭大谷高等学校インターアクトクラブ

表彰の事由……当クラブは、1965年6月、室蘭東ロータリークラブの提唱によって設

立されたクラブであり、今日まで提唱クラブの指導を得て、着実な歩みを続けているが、1985～'86年度において、提唱クラブの支援を得て、プレハブ造りによる30坪と24坪の2棟からなるインターアクト会館を建設し、市内で発掘された古代土器等の展示場と、棄てられたペットの飼育室に使用するなど、ユニークな発想による奉仕の新生面を拓いたものとして、顕賞するものである。

d) 婦人の組織化 インナーフィールド・イワミザワ設立

ガバナーの要請を受け、岩見沢クラブ・岩見沢東クラブのメンバー夫人等が発起人となって、両クラブメンバーの夫人を中心メンバーとする婦人の組織化を推進して来たが、1986.

4. 24に創立総会を開催し、独立クラブ組織としては、札幌北RC・さつき会（1971年発足 会員65名）、札幌西RC・札幌西インナーフィールドクラブ（1985年発足 会員130名）に次ぐ第3番目のクラブとしての誕生である。

名 称 インナーフィールド・イワミザワ

設 立 日 1986. 4. 24

会 員 数 46名

役員構成 会長 望月 泰子、副会長 鎌田 セツ、幹事 武蔵 久子・佐々 伸子
尚、上記独立クラブのほか、地区内ロータリークラブの婦人部としての組織で運営されているのに、余市RC婦人部、倶知安RC婦人部があり各々の活動を行っている。

9) メモリアル、コントリビューターに対する表彰

表彰の主旨……年度内に米貨100ドル以上を、亡くなった人を記念して寄付した個人、又はクラブに対して行う表彰である。

表 彰 者……本年度は表彰対象なし

(メモ)

10) アンケートの実施

ａ) 「ロータリーはこれでよいのか」アンケート結果

2月に実施した意識調査「ロータリーはこれでよいのか」の集計をまとめました。この意識調査は地区内の全会員を対象として行なったもので、各クラブごとの結果をそれぞれの分区代理に知らせていただき、分区代理の集計に基づいて地区としての集計を行ないました。回答率は79.01(%)でした。

“ロータリーはこれでよいのか” 回答集計表		会員数	YES	%
「現代におけるロータリーの意義」 設 問				
第1問	あなたはロータリアンであることに誇りを感じていますか。	2,879	2,371	82.4
第2問	あなたはロータリーの例会出席100%遂行に意義があると思いますか。	2,879	2,106	73.2
第3問	あなたはロータリーが本当に楽しいところだと思っていますか。	2,879	1,719	59.7
第4問	あなたは今迄にロータリーを退会したいと思ったことがありますか。	2,880	1,192	41.4
第5問	あなたは今迄にロータリーを重荷に感じたことがありますか。	2,880	1,405	48.8
第6問	あなたは自分の息子をロータリーに入れたいと思いますか。	2,878	1,811	62.9
第7問	あなたは女性もロータリーの会員にすべきだと思いますか。	2,879	1,090	37.9
第8問	あなたはあなたの地域社会でロータリーの存在が高く評価されていると思いますか。	2,881	1,618	56.2
第9問	あなたはロータリーが今後もクラブ数、会員数を増加すべきであると思いますか。	2,878	1,788	62.1
第10問	あなたはクラブの内容及び会員の質を向上すべきであると思いますか。	2,878	2,436	84.6
第11問	あなたはロータリーが職業上モラル向上に役立っていると思いますか。	2,879	2,248	78.1
第12問	あなたはロータリーが地域社会の発展に役立っていると思いますか。	2,880	2,070	71.9
第13問	あなたはロータリーが青少年の育成に役立っていると思いますか。	2,879	1,922	66.8
第14問	あなたはロータリーが国際理解の向上に役立っていると思いますか。	2,880	2,345	81.4
番 外	あなたはロータリーは現状のままでよいと思いますか。	2,876	1,028	35.7

ｂ) 夫人の組織化アンケート

地区内のロータリアン夫人による組織についてアンケート調査を行ないました。結果をお知らせいたします。(回答率100%、60クラブ)

1. 夫人の組織を持っているクラブ…… 4 クラブ
(余市RC、倶知安RC、札幌北RC、札幌西RC)
2. 現在はないが、作る希望を持っているクラブ
……16クラブ
3. 組織を持つ夫人クラブの活動状況
 - 余市RC婦人部(1961年発足、24名)例会、見学旅行、研修会
 - 倶知安RC婦人部(1970年発足、37名)親睦旅行、老人施設へ手作りのくつ下カバー寄贈、町内の祭典のお手伝い
 - さつき会(札幌北RC、1971年発足、65名)留学生交歓会、老人慰問、ろうあ学校へスリッパ寄贈
 - 札幌西インナーフィールクラブ(1985年発足、

130名)ダンス講習会、絵画観賞会、ブドウ狩り

4. 組織のないクラブの夫人のRCへの参加

- ・家族忘年会、クリスマス……17クラブ※
- ・家族同伴の旅行…… 3 クラブ
- ・上記以外の夫人参加行事(ボーリング大会、新年会、家族同伴例会、夫人親睦会、花見、観楓会等)……22クラブ
- ・RC20周年等の記念式典、IGF、地区大会でのお手伝い…… 6 クラブ※

※印、実際にはもっと多いと思われる

5. その他の声

- ・国際ソロプチミストに入っている夫人が多く、RC夫人の組織が作りづらい
- ・会員数の少ないクラブは、夫人組織を作っても分裂する心配がある
- ・RCの運営に忙しく、夫人組織を作る余裕がない

11) カドマン R. I. 会長より望月ガバナーに感謝状贈られる

R. I. 会長エドワード・F・カドマン氏より望月ガバナーへ、ガバナー年度を立派に終えら

れたことに対する感謝状が贈られてまいりました。



In Appreciation of Service to Rotary International

In grateful recognition of dedicated Rotary service, and with appreciation for effective contribution to the administration of Rotary International, this certificate is presented to

Takayoshi Mochizuki

who, having been nominated by the clubs in his district and elected by unanimous vote of the delegates assembled at the 76th annual convention of Rotary International in Kansas City, Missouri, U.S.A., served as,

District Governor

**District
251**

from 1 July 1985 through 30 June 1986

ROTARY INTERNATIONAL

Edward F. Cadman
PRESIDENT

Harold A. Bigman
GENERAL SECRETARY

国際ロータリーへの奉仕に感謝して

献身的なロータリー奉仕を感謝の意で認め国際ロータリーの運営に対するすぐれた貢献を評価して、この証書を

望 月 武 義 に贈る

貴地区の全クラブによりノミネートされ、アメリカ合衆国ミズーリ州カンザス・シティにおける国際ロータリー第76回年次大会に集まった代表の満場一致の投票を得てエレクトされたあなたは、

**第251地区
地区ガバナーとして**

1985年7月1日から1986年6月30日まで奉仕された。

国際ロータリー

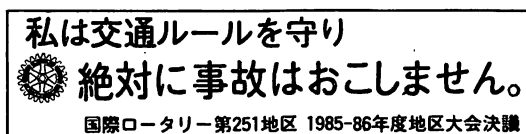
会 長 エドワード・カドマン

事務総長 ハーバード・A・ビッグマン

12) 交通安全キャンペーンについて

1985年9月21日・22日の両日に亘って開催の地区年次大会で、11件に及ぶ大会決議案を提案したが、そのなかで政策的な内容をもつものとして、「事故撲滅交通安全の宣言に関する件」を採り上げ、これを採決した。

この事故撲滅交通安全の宣言内容は……ロータリアンとその家族及び従業員の総てが、交通事故を起さないこと……を宣言したもので、この宣言に基づく実行具対策として、次に掲げるシール1万枚を作成し、これをロータリアンと、その家族や従業員の全車輦内に貼布して運転者自から自戒し、事故防止の実効を挙げることにしたものである。



13) 地区内各月実施行事内容

1985年

7月実施の地区内行事

- 3日(木)青少年交換委員会(札幌国際ホテル)
- 5日(金)G S E委員会(札幌共済サロン)
- 6日(土)ガバナー諮問委員会(札幌共済サロン)
ロータリー財団委員会(札幌パークホテル)
- 8日(月)望月ガバナー発会式(岩見沢、再来軒)
ガバナー月信会議(同上)
- 21日(日)ローターアクト提唱クラブ委員長会議
(札幌共済サロン)
- 24日(木)青少年交換委員会
(札幌ワールドレストラン)
- 31日(木)交換留学生オリエンテーション、壮行会
(札幌共済サロン)

8月実施の地区内行事

- 3日(土)会員増強委員会(札幌国際ホテル)
職業奉仕委員会(")
- 9日(金)世界社会奉仕委員会(札幌国際ホテル)
- 11日(日)地区親睦ソフトボール大会
(千歳、北栄小学校)
- 15日(木)～18日(日)インターアクト研修旅行
第255地区訪問
- 17日(土)青少年交換留学生選抜試験
(札幌、ワールドレストラン)
- 23日(金)G S E委員会(札幌共済サロン)
- 24日(土)ガバナー指名委員会(札幌国際ホテル)
クラブ奉仕委員会(")
社会奉仕委員会(")
第4分区会長幹事会(札幌、三越)
- 30日(金)青少年交換留学生オリエンテーション、
歓迎会(札幌共済サロン)

9月実施の地区内行事

- 1日(日)岩見沢R C、岩見沢東R C会長幹事、
ガバナーとの懇談会(岩見沢、重乃)

5日(木)第3分区会長幹事会(栗沢、京ずし)

- 7日(土)第1分区会長幹事会
(深川、プラザホテル板倉)
地区大会分科会青少年部門打合せ会議
(札幌、センチュリーローヤルホテル)
第715地区G S E来道歓迎会
(札幌、センチュリーローヤルホテル)
- 12日(木)地区大会リハーサル(岩見沢市民会館)
- 19日(木)地区大会リハーサル(岩見沢市民会館)
- 20日(金)ガバナー諮問委員会
(岩見沢、ホテルサンプラザ)
地区大会記念ゴルフ大会(雫が森C.C.)
地区大会会長幹事懇談会
(ホテルサンプラザ)
R I 会長代理夫妻歓迎晩餐会
(ホテルサンプラザ)

- 21日(土)地区大会第1日目(岩見沢市民会館、
文化センター、スポーツセンター)
- 22日(日)地区大会第2日目(岩見沢市民会館)
R I 会長代理夫妻離岩
- 26日(木)札幌西クラブ25周年記念式典
(札幌プリンスホテル)
- 29日(日)ロータリー財団奨学生面接試験
(札幌、ホテルアカシア)
赤平ローターアクトクラブ10周年記念
式典(赤平観光センター)

10月実施の地区内行事

- 4日(金)第715地区G S E歓送会
(札幌ビール園)
- 9日(木)当別R C 10周年記念式典
(当別、田西会館)
- 10日(木)ライラ委員会(札幌国際ホテル)
- 15日(火)年次大会慰労会(岩見沢、二合半)
第2分区会長幹事会(滝川R C事務所)
- 16日(木)青少年交換委員会(札幌国際ホテル)
- 20日(日)小樽銭函R C 10周年記念式典
(小樽、北海ホテル)
- 25日(金)第7分区会長幹事会(千歳、西洋軒)

11月実施の地区内行事

- 1 日(金)ロータリー財団奨学生オリエンテーション
(札幌アカシアホテル)
- 2 日(土)第251地区ローターアクト年次大会
(ホテル札幌会館)
- 3 日(日)同 上
- 5 日(火)G S E委員会 (札幌共済サロン)
- 16日(土)インターアクト委員会
(札幌三八喫茶パーラー)
- 30日(土)5 大学ローターアクト交流会
(深川納内支所)

12月実施の地区内行事

- 1 日(日)第1、第2分区分会幹事会
(滝川、ホテルスエヒロ)
- 2 日(月)ガバナースタッフ会議(ガバナー事務所)
- 3 日(火)岩見沢・岩見沢東R C夫人の集い
(岩見沢、ホテルサンプラザ)
- 6 日(金)ガバナー諮問委員会(札幌国際ホテル)
- 11日(水)ガバナースタッフ会議(ガバナー事務所)
- 14日(土)分区分代理会議
(岩見沢、万景閣ラドン温泉センター)
青少年交換委員会 (札幌、夢蘭)
- 18日(水)オーストラリア受入留学生に関する協議会
(札幌、ワールドレストラン)
- 20日(金)第7分区分会幹事会(千歳、西洋軒)
- 21日(土)ガバナースタッフ会議(岩見沢、再来軒)

1986年

1月実施の地区内行事

- 8 日(水)オーストラリア交換留学生送別会
(札幌国際ホテル)
- 11日(土)第4、第5、第6分区分代理、ガバナーとの打合せ会議
(札幌国際ホテル)
ガバナースタッフ会議(岩見沢、再来軒)
- 13日(月)第3分区分会幹事会(栗沢商工会議所)
- 16日(水)ガバナー諮問委員会、ガバナー指名委員会、
伊藤P G夫妻・三浦G N夫妻壮行会
(札幌国際ホテル)
- 19日(日)第10、第11分区分代理、ガバナーとの打合せ
会議(函館、花菱旅館)
- 20日(月)ガバナースタッフ会議(ガバナー事務所)
- 25日(土)オーストラリア交換留学生歓迎会及びオリ
エンテーション(札幌共済サロン)
- 29日(水)岩見沢・岩見沢東R C夫人の集い
(岩見沢、ホテルサンプラザ)
室蘭東R C 25周年記念式典
(室蘭、ニュージャパン)
- 31日(金)ガバナースタッフ会議(ガバナー事務所)

2月実施の地区内行事

- 5 日(水)韓国ローターアクト歓迎会
(札幌、すみれホテル)
- 6 日(木)鄭P G・陳P G両御夫妻、及び第250地区
交換留学生歓迎会(札幌、夢蘭)
- 9 日(日)赤平R C 25周年記念式典
(赤平泉町コミュニティセンター)
- 10日(月)ガバナースタッフ会議
(ガバナー事務所)
- 12日(水)第7分区分 I G F 打合せ会議
(千歳、西洋軒)
- 14日(金)情報資料室委員会(岩見沢、吉野ずし)
- 16日(日)第8分区分 I G F (三石町福祉センター)
- 19日(水)
ローターアクト台湾研修旅行
- 23日(日)
- 28日(金)ガバナースタッフ会議
(ガバナー事務所)

3月実施の地区内行事

- 1 日(土)ロータリー財団委員会
(札幌パークホテル)
- 2 日(日)第7分区 I G F (千歳日航ホテル)
- 9 日(日)会長エレクト研修セミナー
(札幌パークホテル)
- 10日(月)ガバナースタッフ会議
(ガバナー事務所)
- 15日(土)米山記念奨学会委員会・米山奨学生
懇談会 (札幌パークホテル)
- 18日(火)ライラ委員会 (札幌国際ホテル)
- 19日(水)世界社会奉仕委員会 (札幌共済サロン)
- 22日(土)米山奨学生選考会 (札幌パークホテル)
- 26日(水)オーストラリア交換学生オリエンテーション・歓送迎会 (札幌共済サロン)
- 30日(日)第9分区 I G F
(室蘭、中島神社蓬峯殿)

4月実施の地区内行事

- 1 日(火)ガバナースタッフ会議
(ガバナー事務所)
- 5 日(土)第4・5分区合同 I G F
(札幌、ホテルヤマチ)
- 13日(日)第3分区 I G F (栗沢町民センター)
- 19日(土)第10・11分区合同 I G F
(函館、ホテルアカシア)
- 22日(火)ガバナースタッフ会議
(ガバナー事務所)
- 23日(水)余市 R C 25周年記念式典
(余市、ニューモイレ城郭)
- 24日(木)インナー・フィール・イワミザワ創立
総会 (岩見沢、ホテルサンプラザ)
- 27日(日)第1・2分区合同 I G F
(滝川、ホテルスエヒロ)

5月実施の地区内行事

- 4 日(日)ライラセミナー
- 5 日(月) (札幌市、ホテル神宮閣)

- 10日(土)地区協議会前夜懇談会
(札幌センチュリーローヤルホテル)
- 11日(日)地区協議会(札幌市、教育文化会館他)
- 12日(月)ガバナースタッフ会議
(ガバナー事務所)
- 17日(土)米山奨学生オリエンテーション
(札幌パークホテル)
- 分区代理・委員長会議
(札幌国際ホテル)
- 18日(日)留萌 R C 25周年記念式典
(留萌市中央公民館ホール)
- 23日(金)第3分区会長幹事会(栗沢町、京ずし)
- 24日(土)札幌北 R C 15周年記念式典
(札幌京王プラザホテル)
- 25日(日)第6分区 I G F(小樽市、北海ホテル)
- 27日(火)「平和への手紙」作文コンテスト地区
審査会 (札幌国際ホテル)
- 31日(土)インターアクト年次大会
1 日(日) (函館市、道南青年の家)

6月実施の地区内行事

- 8 日(日)ローターアクト地区協議会
(留萌市文化センター)
- 10日(火)ガバナースタッフ会議
(ガバナー事務所)
- 13日(金)ロータリー財団奨学生歓送会
(札幌、ホテルアカシア)
- 14日(土)W C S 委員会 (札幌国際ホテル)
ガバナー諮問委員会
(札幌、センチュリーローヤルホテル)
- 23日(月)札幌南 R C 30周年記念式典
(札幌パークホテル)
- 26日(木)G S E 委員会 (札幌、共済サロン)
- 27日(金)青少年交換留学生(アメリカ)送別会
(札幌国際ホテル)
- 29日(日)インターアクト1日研修会
(駒沢大学付属岩見沢高校)
- 29日(日)「平和への手紙」地区コンテスト表彰式
(同上)

14) 1985-86ガバナー月信目次一覧 各号の主な内容

1 JULY 1985

・ '85～'86 R.I. 会長メッセージ	2
・ ガバナーごあいさつ	3
・ 前ガバナー、地区役員へのことば	5
・ R.I. 会長のプロフィール、地区ガバナーの略歴	6
・ 地区大会ご案内	6

・ 公式訪問について	7
・ 7月公式訪問予定日時	7
・ 急告!!	7
・ 7月のスケジュール	8
・ ガバナー事務所だより	8

2 JULY 1985

・ ガバナーメッセージ	2
・ 8月公式訪問予定日時	3
・ 分区代理、会長、幹事紹介	4
・ ロータリーの青春/投稿	5
・ 地区組織図表	6

・ 理事会決定事項の抄録	7
・ 直送分担金明細/地区役員の陣容	9
・ 地区大会ご案内	10
・ ガバナー事務所だより	10
・ ガバナー諮問委員会開催	10

3 AUG. 1985

・ ガバナーメッセージ	2
・ ロータリー原点の探求	4
・ 7月実施の地区内行事	5
・ 9月のスケジュール	5
・ 書類・文書の送付先	5

・ ガバナー公式訪問スナップ集	6
・ 理事会決定事項の抄録	7
・ 出席報告	9
・ ガバナー事務所だより	10
・ 9月公式訪問予定日時	10

4 SEP. 1985

・ ガバナーメッセージ	2
・ 私の鍵	3
・ 第25地区各委員長ご紹介	4
・ 地区ガバナー賞について	5
・ 第4回日比ワークショップのご案内 他	5

・ ガバナー公式訪問スナップ集	6
・ 8月実施の地区内行事	7
・ 10月のスケジュール	7
・ 10月公式訪問予定日時	7
・ 出席報告	8

5 OCT. 1985

・ ガバナーメッセージ	2
・ 地区代表になって初めての体験	3
・ ガバナー諮問委員紹介	4
・ ガバナー公式訪問スナップ集	5
・ 年次大会御礼及びスナップ集	6～7

・ 9月実施の地区内行事	8
・ 11月スケジュール	8
・ 11月公式訪問予定日時	8
・ ガバナー事務所だより/ 雑感	9
・ 出席報告	10

6 NOV. 1985

・ ガバナーメッセージ	2
・ 会員増強推進のメモ	4
・ 会長代理クレヴン御夫妻より感謝のお便り	5
・ GSE 団長バートン氏からのお礼状	6
・ ガバナー公式訪問スナップ集	7

・ 10月実施の地区内行事	8
・ 12月のスケジュール	8
・ 韓国ロータリークラブとの提携を推進	9
・ ガバナー事務所だより	9
・ 出席増強報告	10

7 DEC. 1985

・ ガバナーメッセージ	2
・ クラブ会員増強実態調査表	4
・ 出会い 他	5
・ ガバナー公式訪問スナップ集	6
・ ボール・ハリス・フェローの皆様へご協力感謝	7
・ 米山功労者としての御奉仕に感謝 他	8

・ ロータリー財団奨学生候補者決定 他	9
・ 米山奨学会の特別寄付について 他	10
・ 岩見沢、岩見沢東両クラブ合同による夫人の集い 他	11
・ 第4回日比フレンドシップワークショップへの参加概要	12
・ 11月実施の地区内行事 他	13
・ 出席増強報告	14

8

JAN. 1986

・ガバナーメッセージ	2	・WCSプロジェクト、各種寄付への協力状況	8-9
・分区代理エッセイ	3	・第329地区ガバナーよりの要請文のお知らせ、他	10
・第4回G.S.E.の思い出	4	・I.G.F.参加のお願い 他	11
・GSE、会員増強について各委員長より	5	・ボール・ハリス・フェローご紹介 他	12
・ガバナー公式訪問スナップ集	6	・分区代理会議開催される 他	13
・1984-85年度地区資金収支決算書	7	・出席報告	14

9

FEB. 1986

・ガバナーメッセージ	2	・W.C.S.への取り組む姿勢	11
・ガバナーからのお知らせとお願い	3	・ボール・ハリス・フェロー御紹介他	12
・計報、地区内行事スナップ	7	・ロータリー財団寄付実績表	13
・87-88年度ガバナー・ノミニー決定	8	・次年度会長幹事御紹介	14
・分区代理エッセイ	9	・出席報告	16
・公式訪問スナップ集	10		

10

MAR. 1986

・ガバナーメッセージ	2	・社会奉仕について想うこと	11
・地区における課題対応の現況	3	・ボール・ハリス・フェロー御紹介、他	12
・ガバナーからの連絡報告事項	5	・地区内クラブの活動	13
・国際奉仕について	7	・計報、地区内行事	14
・分区代理エッセイ、会長代理お手紙	8	・R財団奨学生申請について、スケジュール表	15
・会長エレクト研修セミナー開催、他	9	・出席報告	16
・ロータリー海外研修報告	10		

11

APR. 1986

・ガバナーメッセージ	2	・各クラブの奉仕活動御紹介	7
・国際青少年交換事業について	4	・計報、地区内行事・ニュース	8
・米山奨学生の選考を終えて	5	・ニュース、スケジュール表	9
・ボール・ハリス・フェロー、米山功労者御紹介	6	・出席報告	10

・別刷り「オーストラリア、アメリカ・カナダ派遣交換学生募集」

12

MAY 1986

・ガバナーメッセージ	2	・年次大会収支決算書	13
・I.G.F.報告	6	・交換学生御紹介	14
・第370地区韓国年次大会に出席して	7	・ボール・ハリス・フェロー御紹介、他	15
・ライラセミナー報告	8	・出席報告	16
・「ロータリーはこれだよのか」アンケート結果・計報	12		

13

JUNE 1986

・ガバナーメッセージ	2	・RC記念式典、地区内行事	9
・地区協議会報告	4	・地区内ニュース・計報	10
・インターアクト年次大会終わる	5	・ボール・ハリス・フェロー、米山功労者御紹介、他	11
・I.G.F.報告	6	・出席報告	12
・各クラブ記念式典	8		

14

JUNE 1986

・ガバナーメッセージ	2	・インターアクト1日研修会を終えて	33
・地区行事報告	19	・ボール・ハリス・フェロー、米山功労者御紹介、他	34
・分区代理退任挨拶	20	・6月出席報告	35
・各委員長退任挨拶・活動報告	26	・年間出席報告	36
・カドマンR.I.会長より感謝状贈られる、他	32	・写真でつづる「この1年」	38

・別刷り「1985-86ガバナー月信目次一覧」

15) 地区発刊物について

1985－86年度に地区として刊行した主な印刷物は以下の通りであります。

- ・ ガバナー月信No.1－No.14
- ・ 第2回ライラプログラム報告
- ・ 情報資料室月報No.1－No.2
- ・ 研究グループ交換（GSE）日程表
- ・ 地区協議会記録
- ・ 研究グループ交換報告書
- ・ 年次大会記録
- ・ ローターアクト台湾研修旅行感想記
- ・ 青少年交換留学生レックス名簿
- ・ 財団奨学生並び学友委員会記録（1986年秋発刊予定）
- ・ 青少年交換学生帰朝報告
- ・ 地区要覧

16) ガバナー事務局

事務所は1984年10月1日ガバナーノミニー事務所として開設し、1985年7月1日より1986年6月30日までガバナー事務所となり、任期終了後次期ガバナー事務所と引継ぎ、残務整理を行なって9月30日事務所を閉鎖した。

事務所所在地

〒068 岩見沢市4条西6丁目

岩見沢商工会議所会館3階 TEL 0126-24-2555

